



# SII Print Class Library for iOS アプリケーションプログラマーズガイド

Rev.13

[対象製品]

MP-B30シリーズ

MP-B30Lシリーズ

セイコーインスツル株式会社

Rev.01	2019 年	1 月
Rev.02	2019 年	8 月
Rev.03	2020 年	3 月
Rev.04	2020 年	5 月
Rev.05	2020 年	8 月
Rev.06	2021 年	3 月
Rev.07	2022 年	3 月
Rev.08	2023 年	2 月
Rev.09	2023 年	3 月
Rev.10	2024 年	2 月
Rev.11	2024 年	3 月
Rev.12	2024 年	11 月
Rev.13	2025 年	1 月

©セイコーインスツル株式会社 2019-2025  
無断転載を禁じます。

IOS(iOS)は、米国及びその他の国におけるCisco Systems, Inc.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。  
iPad®, iPad Air®, iPad mini™、iPhone®, iPod®は米国及びその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。  
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。  
App Store<sup>SM</sup>はApple Inc.のサービスマークです。  
Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。  
その他の製品名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。  
本書及び本書に記載された製品の利用によって発生した  
損害及びその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いかねます。  
本書を第三者に無断で頒布することを禁じます。

---

# はじめに

---

本書は、セイコーインスツル株式会社（以降：SII）が提供する「SII Print Class Library for iOS」（以降：SIIプリントクラスライブラリ）について説明します。

## 対象プリンター

---

SIIプリントクラスライブラリでサポートするプリンターを下記に記載します。

プリンター	インターフェイス
MP-B30シリーズ MP-B30Lシリーズ	Bluetooth
	TCP/IP

## 用語

---

本書で使用する用語について下記に記載します。

用語	内容
技術説明書	下記の技術説明書 ・MP-B30シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B30Lシリーズ サーマルプリンタ 技術説明書
プリンターコマンド	「技術説明書」に記載されている、プリンターを制御するための命令
取扱説明書	下記の取扱説明書 ・MP-B30シリーズ サーマルプリンタ 取扱説明書 ・MP-B30Lシリーズ サーマルプリンタ 取扱説明書

# 目次

<b>1章</b>	<b>製品概要</b>	<b>1-1</b>
1.1	SIIプリントクラスライブラリの提供機能	1-1
1.2	SIIプリントクラスライブラリの概要	1-1
1.2.1	SIIプリントクラスライブラリの構成	1-1
1.2.2	ライブラリの提供機能	1-2
1.2.3	SII製プリンターとBluetooth通信を行うアプリケーションの開発	1-2
<b>2章</b>	<b>製品仕様</b>	<b>2-1</b>
2.1	動作環境	2-1
2.1.1	対応iOSデバイス	2-1
2.1.2	対応iOSバージョン	2-3
2.2	プリンターの設定	2-3
2.3	注意事項	2-4
<b>3章</b>	<b>ライブラリの利用方法</b>	<b>3-1</b>
3.1	iOSアプリケーションの開発環境	3-1
3.2	提供ファイル	3-2
3.3	Xcodeのプロジェクトへの組み込み	3-3
3.3.1	Objective-C	3-3
3.3.2	Swift	3-7
<b>4章</b>	<b>ライブラリの機能</b>	<b>4-1</b>
4.1	スタンダードモードとページモード	4-1
4.1.1	基本動作	4-1
(1)	スタンダードモード	4-1
(2)	ページモード	4-2
4.1.2	スタンダードモードにおけるテキストデータの印字	4-3
4.1.3	ページモードにおける印字データの展開位置	4-4
(1)	印字領域	4-4
(2)	印字方向	4-4
(3)	基準点	4-5
4.1.4	ページモードの印字領域外の印字データ処理	4-6
4.2	ラベル印字機能	4-7
4.2.1	ラベルファイルの構造	4-7
(1)	オブジェクトの種類とライブラリでのサポート	4-8
(2)	ラベルファイルをライブラリで印字する際の注意点	4-8

① 全てのオブジェクト .....	4-8
② テキストオブジェクト .....	4-8
③ イメージオブジェクト .....	4-8
④ バーコードオブジェクト .....	4-8
⑤ 連絡帳オブジェクト .....	4-9
⑥ 日付と時刻オブジェクト .....	4-9
⑦ グループオブジェクト .....	4-9
4.2.2 ラベルファイルの利用手順 .....	4-10
(1) ラベルファイルをそのままライブラリから印字する場合 .....	4-10
(2) ラベルファイルのオブジェクトデータを置換して印字する場合 .....	4-10
4.3 ログファイル出力機能 .....	4-11
4.3.1 ログ出力の設定方法 .....	4-11
4.3.2 ログ出力の設定内容 .....	4-11
4.3.3 ログファイル .....	4-11
4.4 APIリファレンス .....	4-12
4.4.1 SIIPrinterManager クラス .....	4-13
(1) メソッド一覧 .....	4-13
① スタンダードモード・ページモード共通メソッド .....	4-13
② スタンダードモード専用メソッド .....	4-14
③ ページモード専用メソッド .....	4-14
(2) スタンダードモード・ページモード共通プロパティ一覧 .....	4-15
(3) 定数一覧 .....	4-16
① プリンターモデル .....	4-16
② ポート種別 .....	4-16
③ 応答種別 .....	4-16
④ バッテリ残量レベル .....	4-17
⑤ 国際文字セット .....	4-17
⑥ コードページ .....	4-18
⑦ ラベルファイル印刷時マークあり・なし用紙選択 .....	4-18
⑧ バーコード、PDF417専用 .....	4-19
(4) 列挙型定数一覧 .....	4-19
① ディザリング(Dithering) .....	4-19
② 一括処理選択(TransactionFunction) .....	4-19
③ 強調印字(CharacterBold) .....	4-19
④ アンダーライン(CharacterUnderline) .....	4-20
⑤ 白黒反転印字(CharacterReverse) .....	4-20
⑥ 倒立印字(CharacterInversion) .....	4-20
⑦ 文字フォント(CharacterFont) .....	4-20
⑧ 文字倍率(CharacterScale) .....	4-21
⑨ 位置揃え(PrintAlignment) .....	4-22
⑩ バーコードシンボル(BarcodeSymbol) .....	4-22
⑪ モジュールサイズ(ModuleSize) .....	4-23
⑫ HRI文字印字位置(HriPosition) .....	4-25
⑬ NW比(NwRatio) .....	4-25
⑭ エラー訂正レベル(ErrorCorrection) .....	4-26
⑮ PDF417シンボル(Pdf417Symbol) .....	4-26
⑯ QRコードモデル(QrModel) .....	4-26

⑰ Data Matrixモジュール(DataMatrixModule)	4-27
⑱ MaxiCodeモード(MaxiCodeMode)	4-28
⑲ Aztecシンボル(AztecSymbol)	4-28
⑳ カット方法(CuttingMethod)	4-28
㉑ 頭出し位置(FeedPosition)	4-28
㉒ イメージの回転方向(Rotate)	4-29
㉓ イメージの拡大縮小(ImageScale)	4-30
㉔ 印字方向(Direction)	4-30
㉕ 線種類(LineStyle)	4-30
(5) メソッド詳細	4-31
① スタンダードモード・ページモード共通メソッド	4-31
init           インスタンス	4-31
connect       プリンターとの通信開始	4-31
disconnect    プリンターとの通信切断	4-32
openDrawer    キャッシュドローを開く	4-33
buzzer        ブザーの鳴動	4-33
externalBuzzer	
外部ブザーの鳴動	4-33
getStatus     プリンターステータスの取得	4-33
abort         プリンターのデータ待ち状態解除	4-34
registerLogo   ロゴの登録	4-35
unregisterLogo	
ロゴの登録削除	4-35
registerStyleSheet	
スタイルシートの登録	4-35
unregisterStyleSheet	
スタイルシートの登録削除	4-36
resetPrinter   プリンターのリセット	4-36
getPrinterRespo	
プリンターからの各種応答取得	4-36
startDiscoveryPrinter	
プリンターの探索開始 (Bluetooth)	4-38
startDiscoveryPrinter	
プリンターの探索開始 (TCP/IP)	4-38
cancelDiscoveryPrinter	
プリンターの探索中断	4-39
getFoundPrinter	
発見されたプリンター情報の取得	4-39
getVersion     SDKバージョンの取得	4-39
controlTransaction	
一括処理の開始・終了	4-40
② スタンダードモード専用メソッド	4-42
sendText       テキストデータの送信	4-42
sendTextEx     書式指定テキストデータの送信	4-42
printBarcode   バーコードの印字	4-44
printPDF417    PDF417の印字	4-48
printQRcode    QRコードの印字	4-49

printDataMatrix	
Data Matrixの印字.....	4-50
printMaxiCode	
MaxiCodeの印字.....	4-51
printGS1DataBarStacked	
GS1 Databar Stackedの印字.....	4-51
printGS1DataBarStackedOmnidirectional	
GS1 Databar Stacked Omni-directionalの印字.....	4-52
printGS1DataBarExpandedStacked	
GS1 Databar Expanded Stackedの印字.....	4-53
printAztecCode	
Aztec Codeの印字.....	4-53
cutPaper	用紙のカット.....
	4-54
feedPosition	用紙の頭出し.....
	4-55
sendBinary	バイナリデータの送信.....
	4-55
sendDataFile	指定ファイルの送信.....
	4-55
printPDF	PDFページの印字.....
	4-56
printLogo	ロゴの印字.....
	4-58
printSmartLabelImageData	
ラベルの印字.....	4-58
③ ページモード専用メソッド.....	4-59
enterPageMode	
ページモードの開始.....	4-60
exitPageMode	ページモードの終了.....
	4-60
setPageModeArea	
ページモードの印字領域の指定.....	4-60
setPageModeDirection	
ページモードの印字方向の指定.....	4-61
setPageModeLineSpacing	
ページモードの改行量の指定.....	4-62
printPageMode	
ページモードの印字.....	4-62
printPageModeText	
ページモードのテキストデータの送信.....	4-62
printPageModeTextEx	
ページモードの書式指定テキストデータの送信.....	4-63
printPageModeBarcode	
ページモードのバーコードの印字.....	4-64
printPageModePDF417	
ページモードのPDF417の印字.....	4-68
printPageModeQRcode	
ページモードのQRコードの印字.....	4-69
printPageModePageModeDataMatrix	
ページモードのData Matrixの印字.....	4-70
printPageModeMaxiCode	
ページモードのMaxiCodeの印字.....	4-71

printPageModeGS1DataBarStacked	
ページモードのGS1 Databar Stackedの印字	4-72
printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional	
ページモードのGS1 Databar Stacked	
Omnidirectionalの印字	4-72
printPageModeGS1DataBarExpandedStacked	
ページモードのGS1 Databar Expanded Stacked	
の印字	4-73
printPageModeAztecCode	
ページモードのAztec Codeの印字	4-74
sendPageModeBinary	
ページモードのバイナリデータの送信	4-75
printPageModeImageFile	
ページモードのイメージファイルの描画	4-75
printPageModeRectangle	
ページモードの矩形の描画	4-76
printPageModeLine	
ページモードの罫線の印字	4-77
printPageModeLogo	
ページモードのロゴの印字	4-79
(6) スタンダードモード・ページモード共通プロパティ詳細	4-80
sendTimeout	送信タイムアウト時間の設定/取得 4-80
receiveTimeout	受信タイムアウト時間の設定/取得 4-80
internationalCharacter	国際文字セットの設定/取得 4-80
codePage	コードページの設定/取得 4-81
printerModel	プリンターモデルの取得 4-81
portType	接続中ポート種別の取得 4-81
isConnect	プリンターとの通信状態の確認 4-82
socketKeepingTime	ソケット維持時間の設定/取得 4-82
delegate	デリゲートの登録 4-82
printSmartLabelMode	ラベルファイル印刷時の用紙の設定/取得 4-83
4.4.2 SIIPrinterInfo クラス	4-84
(1) メソッド一覧	4-84
(2) プロパティ一覧	4-84
(3) メソッド詳細	4-84
SIIPrinterInfo	
コンストラクタ	4-84
(4) プロパティ詳細	4-85
name	プリンターモデル名の取得 4-85
mac	MACアドレスの取得 4-85
ip	IPアドレスの取得 4-85
4.4.3 SIIPrinterException クラス	4-86
(1) メソッド一覧	4-86



(2) プロパティ一覧 .....	4-86
(3) 定数一覧 .....	4-87
① エラーコード .....	4-87
(4) メソッド詳細 .....	4-88
SIIPrinterException	
コンストラクタ .....	4-88
(5) プロパティ詳細 .....	4-88
errorCode エラーコードの取得 .....	4-88
errorMessage エラーメッセージの取得 .....	4-88
4.4.4 SIIPrinterManagerDelegate プロトコル .....	4-89
(1) メソッド一覧 .....	4-89
(2) メソッド詳細 .....	4-89
didStatusChang	
プリンタステータスの通知 .....	4-89
4.4.5 SIISmartLabelManager クラス .....	4-90
(1) メソッド一覧 .....	4-90
(2) メソッド詳細 .....	4-91
selectSmartLabelFile	
ラベルファイルの指定 .....	4-91
replaceSmartLabelTextData	
ラベルのテキストデータの置換 .....	4-91
replaceSmartLabelImageData	
ラベルのイメージデータの置換 .....	4-92
replaceSmartLabelBarcodeData	
ラベルのバーコードデータの置換 .....	4-93

---

## 5章      サンプルプログラム 5-1

---

5.1 画面構成 .....	5-1
5.1.1 メイン画面 .....	5-1
5.1.2 [Settings]画面 .....	5-3
5.2 注意事項 .....	5-3

---

## 付録A    文字セット A-1

---

A.1 コードページ表（文字コードテーブル） .....	A-1
A.2 国際文字セット .....	A-11

---

## 付録B    バーコードサイズ一覧 B-1

---

B.1 バーコードサイズ一覧 .....	B-1
B.1.1 printBarcode, printPageModeBarcode .....	B-1
B.1.2 printPDF417, printPageModePDF417 .....	B-7
B.1.3 printQRCode, printPageModeQRCode .....	B-8

B.1.4	printDataMatrix, printPageModeDataMatrix .....	B-9
B.1.5	printMaxicode, printPageModeMaxicode .....	B-11
B.1.6	printGS1DataBarStacked, printPageModeGS1DataBarStacked .....	B-12
B.1.7	printGS1DataBarStackedOmnidirectional, printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional .....	B-13
B.1.8	printGS1DataBarExpandedStacked, printPageModeGS1DataBarExpandedStacked .....	B-14
B.1.9	printAztecCode, printPageModeAztecCode .....	B-15

## 付録 C オープンソースソフトウェアライセンス

---

C.1	MIT License.....	C-1
C.2	Apache License 2.0.....	C-2

---

# 1章 製品概要

---

本章ではSIIプリントクラスライブラリの製品概要について説明します。

## 1.1 SIIプリントクラスライブラリの提供機能

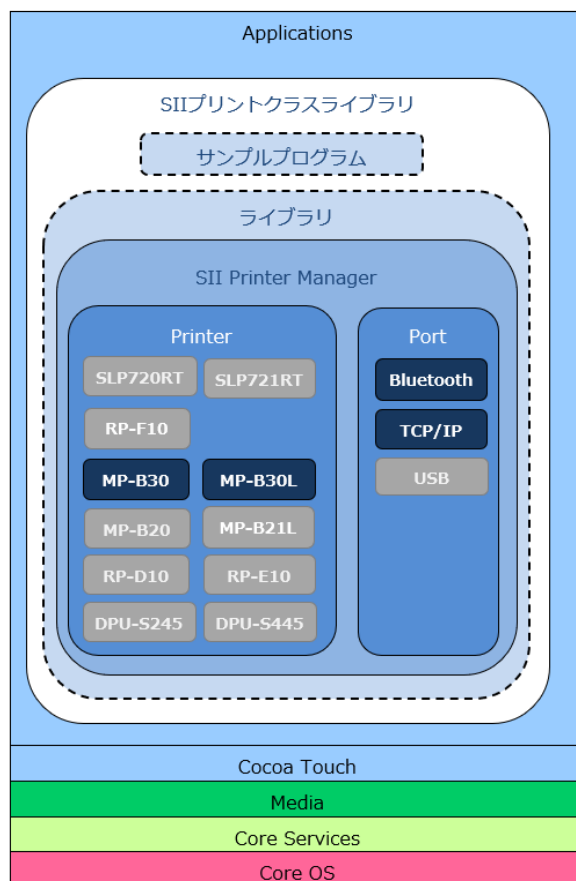
ライブラリとサンプルプログラムを含むSIIプリントクラスライブラリは、iOSデバイスで動作するアプリケーションにSII製プリンターMP-B30/MP-B30Lシリーズ（以降：プリンター）を利用するための機能を提供します。

また、SIIプリントクラスライブラリは、ライブラリのサンプルプログラムをXcodeのプロジェクトで提供します。

## 1.2 SIIプリントクラスライブラリの概要

### 1.2.1 SIIプリントクラスライブラリの構成

SIIプリントクラスライブラリに含まれるライブラリとサンプルプログラムの範囲を、下図に破線で示します。



### 1.2.2 ライブラリの提供機能

ライブラリを使用することにより、iOSアプリケーションはiOSデバイスの通信ポート(Bluetooth、またはTCP/IP)を通じて、プリンターに印字データやプリンターコマンドを容易に送信することができます。  
また、プリンターステータスを取得することができます。

ライブラリでは、下記の機能を提供します。

- プリンターとの接続及び切断
- プリンターへのデータ送信(印字データやプリンターコマンド\*1)
- バーコードの印字、2次元コードの印字
- プリンターへのデータファイル送信(印字データやプリンターコマンド\*1)
- プリンターステータスの取得
- プリンターのデータ待ち状態解除
- プリンターからの各種応答取得
- 印字命令の一括登録
- プリンターステータスのコールバック関数登録
- TCP/IPによるプリンターの探索
- ラベルファイルの印字
- ラベルファイルのオブジェクトデータの置き換え
- ログファイルの出力

\*1: プリンターからの応答を読み取るコマンドには対応しておりません。  
プリンターから応答を読み取るには、`getStatus`、または、`getPrinterResponse`を使用してください。

(注意) MP-B30/MP-B30Lは、ディスプレイ及びバーコードスキャナーのAPIをサポートしていません。

### 1.2.3 SII製プリンターとBluetooth通信を行うアプリケーションの開発

プリンターとBluetooth通信を行うアプリケーションをApp Storeに登録する場合、SIIからAppleに事前申請が必要になります。詳細は弊社までお問合せください。

---

## 2章 製品仕様

---

本章ではライブラリの製品仕様について説明します。

### 2.1 動作環境

#### 2.1.1 対応iOSデバイス

ライブラリが動作するiOSデバイスを下記に示します。

##### (1) MP-B30

###### iPhoneモデル名

- iPhone XR
- iPhone XS
- iPhone XS Max
- iPhone X
- iPhone 8
- iPhone 8 Plus
- iPhone 7
- iPhone 7 Plus
- iPhone SE
- iPhone 6s
- iPhone 6s Plus

###### iPadモデル名

- iPad Pro 11-inch
- iPad Pro 12.9-inch (3rd generation)
- iPad (6th generation)
- iPad Pro 12.9-inch (2nd generation)
- iPad Pro 10.5-inch
- iPad (5th generation)
- iPad Pro 9.7-inch
- iPad Pro 12.9-inch (1st generation)
- iPad mini 4

#### iPodモデル名

- iPod touch (6th generation)

#### (2) MP-B30L

#### iPhoneモデル名

- iPhone 12
- iPhone 12 Pro
- iPhone 12 Pro Max
- iPhone 12 mini
- iPhone SE (2nd generation)
- iPhone 11
- iPhone 11 Pro
- iPhone 11 Pro Max
- iPhone XR
- iPhone XS
- iPhone XS Max
- iPhone X
- iPhone 8
- iPhone 8 Plus
- iPhone 7
- iPhone 7 Plus
- iPhone SE
- iPhone 6s
- iPhone 6s Plus

#### iPadモデル名

- iPad (8th generation)
- iPad Pro 11-inch (2nd generation)
- iPad Pro 12.9-inch (4th generation)
- iPad (7th generation)
- iPad Pro 11-inch
- iPad Pro 12.9-inch (3rd generation)
- iPad (6th generation)
- iPad Pro 12.9-inch (2nd generation)
- iPad Pro 10.5-inch
- iPad (5th generation)
- iPad Pro 9.7-inch
- iPad Pro 12.9-inch (1st generation)
- iPad mini (5th generation)
- iPad mini 4

#### iPodモデル名

- iPod touch (7th generation)
- iPod touch (6th generation)

## 2.1.2 対応iOSバージョン

ライブラリが動作するiOSバージョンを下記に示します。

- iOS 16-16.7.1
- iPadOS 16-16.7.1
- iOS 17-17.6.1
- iPadOS 17-17.6.1
- iOS 18-18.2.1
- iPadOS 18-18.2.1

## 2.2 プリンターの設定

ライブラリの利用時には、プリンターのメモリスイッチ、及びBluetooth通信設定を下記の[値]に設定してください。  
プリンターのメモリスイッチ、及びBluetooth通信設定は、App StoreのiOSアプリ「SII Printer Utility」で設定できます。

メモリスイッチの詳細、及び工場出荷時の設定については、「取扱説明書」を参照してください。

### • MP-B30

メモリスイッチ

MS	機能	値
1-1	通信選択 (Interface)	1 : USB/Wireless
1-2	マークモード選択 (Mark Mode)	1 : 無効*1 0 : 有効
1-6	エラー時データ破棄選択 (Error Through)	0 : 有効
1-8	出力バッファフル時データ破棄選択 (Response Data Discarding)	1 : 無効
2-2	リアルタイムコマンド選択 (Realtime Command)	0 : 有効
9-1	自動ステータス応答機能選択 (Auto Status Back)	0 : 有効
9-2	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	0 : 有効

\*1: cutPaperを使用する場合は「無効」を選択してください。

Bluetooth通信設定

機能	値
iOS自動接続選択 (iOS Auto Connection)	有効*1 無効

\*1: resetPrinterを使用する場合は「有効」を選択してください。

- MP-B30L

#### メモリスイッチ

MS	機能	値
1-1	通信選択 (Interface)	1 : USB/Wireless
1-2	マーク・ギャップモード選択 (Mark/Gap Mode)	1 : 無効 <sup>*1</sup> 0 : 有効 <sup>*2</sup>
1-3 ~ 1-5	コマンド体系選択 (Command System)	000B : ESC/POS
1-6	エラー時データ破棄選択 (Error Through)	0 : 有効
1-8	出力バッファフル時データ破棄選択 (Response Data Discarding)	1 : 無効
2-2	リアルタイムコマンド選択 (Realtime Command)	0 : 有効
9-1	自動ステータス応答機能選択 (Auto Status Back)	0 : 有効
9-2	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	0 : 有効

\*1: `cutPaper`を使用する場合は「無効」を選択してください。

\*2: `feedPosition`を使用する場合は「有効」を選択してください。

#### Bluetooth通信設定

機能	値
iOS自動接続選択 (iOS Auto Connection)	有効 <sup>*1</sup> 無効

\*1: `resetPrinter`を使用する場合は「有効」を選択してください。

## 2.3 注意事項

本ライブラリはスレッドセーフではありません。マルチスレッドにおいて本ライブラリを使用すると、異常終了する可能性があります。

TCP/IP利用時は本ライブラリでプリンタードライバーや他のライブラリと通信ポートの共有はできません。

TCP/IP利用時はiOSデバイスが接続している無線LANアクセスポイントとプリンターが同じネットワークに接続されている必要があります。

iPadOSを搭載したiPadのマルチタスク機能を使った複数App同時起動において、複数のAppから1台のプリンターへの同時接続をサポートしていません。



---

## 3章 ライブラリの利用方法

---

本章ではiOSアプリケーションの開発環境とライブラリの利用方法について説明します。

### 3.1 iOSアプリケーションの開発環境

iOSアプリケーションを開発するためには、下記のツールが必要です。

- Xcode 12.0 以降

本書では、本章以降、各ツールを利用できる環境が整っていることを前提に説明します。

## 3.2 提供ファイル

SIIプリントクラスライブラリのファイル構成は、下記の通りです。

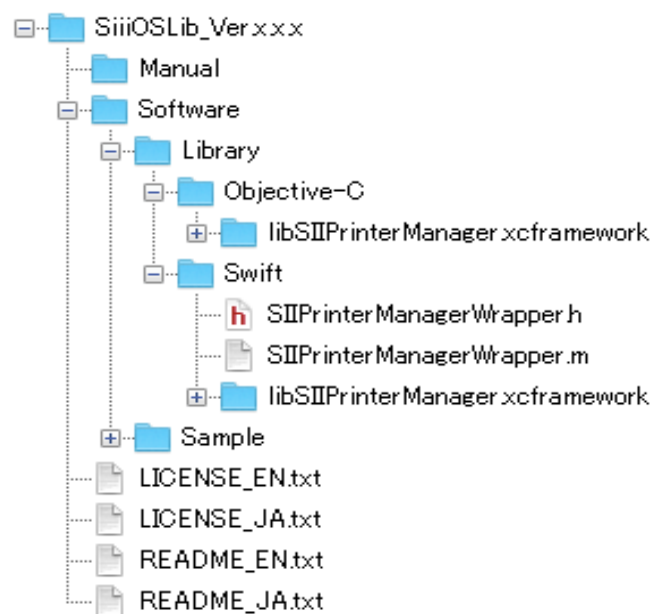


図 3-1

ライブラリはXCFramework形式です。ライブラリのファイル名はlibSIIPrinterManager.xcframeworkです。

### 3.3 Xcodeプロジェクトへの組み込み

SIIプリントクラスライブラリに含まれるサンプルプログラム(SiiLibSample)のプロジェクトを例にして、ライブラリをプロジェクトに組み込む手順を開発言語ごとに説明します。

SIIプリントクラスライブラリに含まれるサンプルプログラムについては、「5章 サンプルプログラム」を参照してください。

開発言語	説明
Objective-C	ライブラリを Objective-C で組み込む場合については、「3.3.1 Objective-C」を参照してください。
Swift	ライブラリを Swift で組み込む場合については、「3.3.2 Swift」を参照してください。

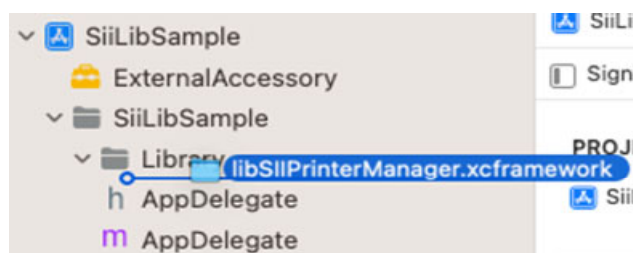
(注意) SII Print Class Library for iOS Ver.3.8.0以前に提供された以下のライブラリが対象プロジェクトに組み込まれている場合は、それらをすべて削除してください。

- libSIIPrinterManager.a
- SIIPrinterEnum.h
- SIIPrinterException.h
- SIIPrinterManager.h
- SIISmartLabelManager.h

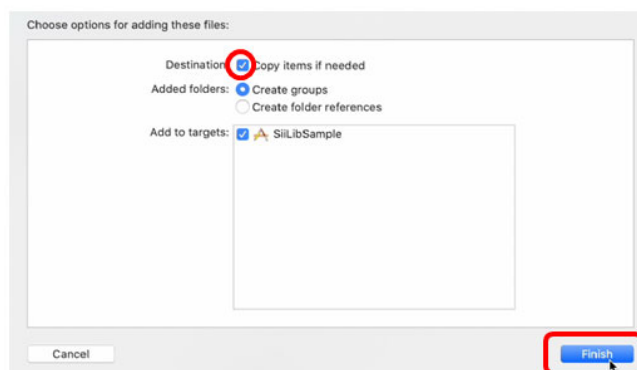
#### 3.3.1 Objective-C

- (1) Xcodeプロジェクトを開いてください。
- (2) ナビゲータウィンドウの[Project Navigator]の対象プロジェクト内の任意の階層に、下記のファイルをドラッグしてください。

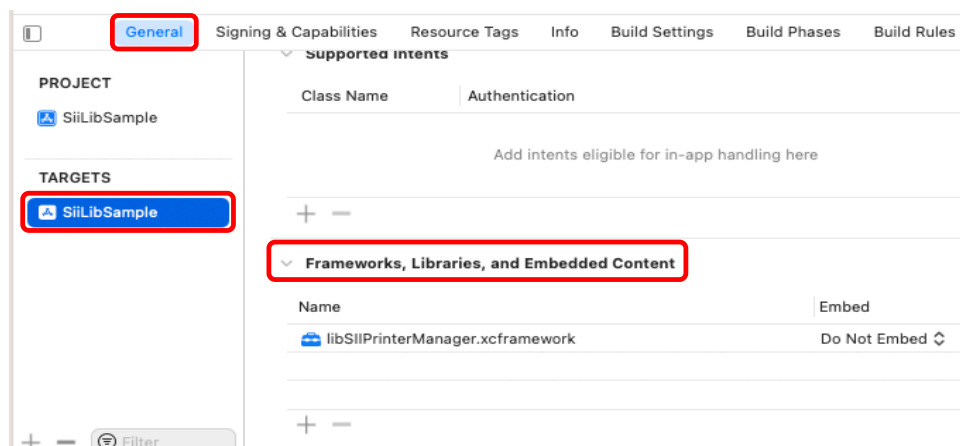
- libSIIPrinterManager.xcframework



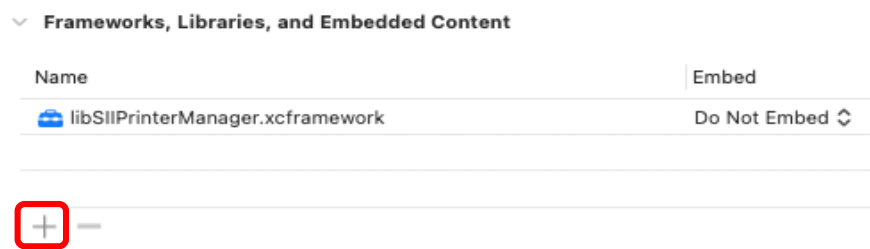
- (3) [Copy items if needed]のチェックボックスをオンにして、[Finish]ボタンをクリックしてください。



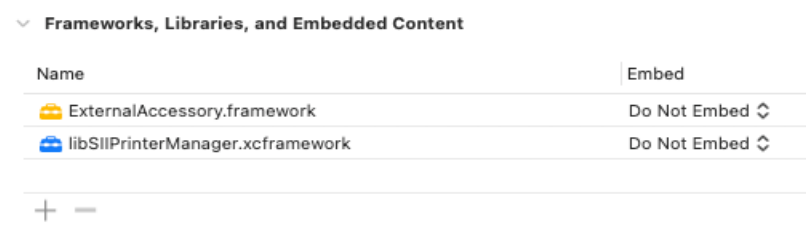
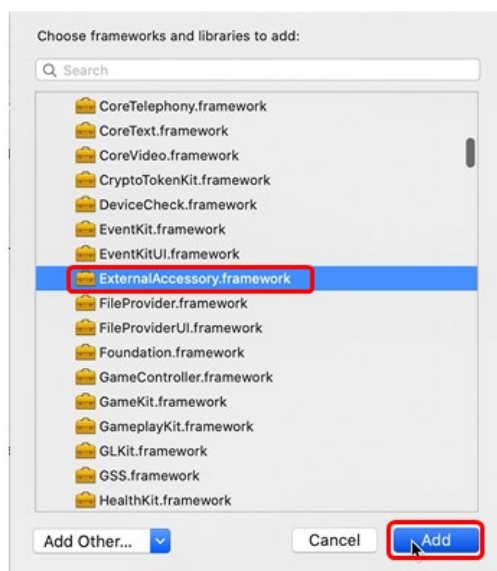
- (4) ExternalAccessory.frameworkを組み込んでください。  
[TARGETS]から対象プロジェクトを選択し、[General] - [Frameworks, Libraries and Embedded Content]を展開してください。



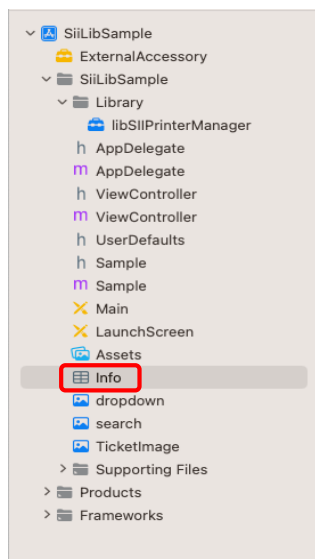
- (5) 展開した[Frameworks, Libraries and Embedded Content]の[+]ボタンをクリックしてください。



- (6) リストからExternalAccessory.frameworkを選択し、[Add]ボタンをクリックしてください。



- (7) ExternalAccessory.framework で利用する protocol name を設定してください。[Project Navigator]の対象プロジェクトからプロパティリスト(.plist)を選択してください。



- (8) [Information Property List] – ⊕を選択してください。

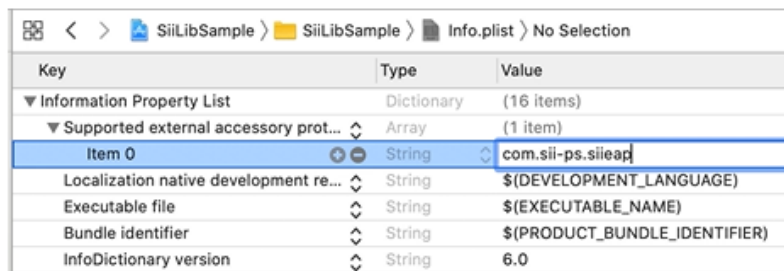
SiiLibSample > SiiLibSample > Info.plist > No Selection		
Key	Type	Value
Information Property List	Dictionary (15 items)	
Localization native development re...	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Executable file	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Bundle identifier	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
InfoDictionary version	String	6.0

- (9) リストから[Supported external accessory protocols]を選択してください。

SiiLibSample > SiiLibSample > Info.plist > No Selection		
Key	Type	Value
Information Property List	Dictionary (16 items)	
App Category	String	
Supported external accessory p...	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Supported interface orientations	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Supported interface orientation...	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
Supported interface orientation...	String	6.0
Supports Automatic Graphics S...	String	\$(PRODUCT_NAME)

(10) 追加した[Supported external accessory protocols]を展開してください。

展開した[Supported external accessory protocols]に[Item 0]が表示されますので、Value として com.sii-ps.sieap と入力してください。



Key	Type	Value
Information Property List	Dictionary	(16 items)
Supported external accessory protocols	Array	(1 item)
Item 0	String	com.sii-ps.sieap
Localization native development region	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Executable file	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Bundle identifier	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
InfoDictionary version	String	6.0

ライブラリをインポートするときに、下記インポート文を使用してください。

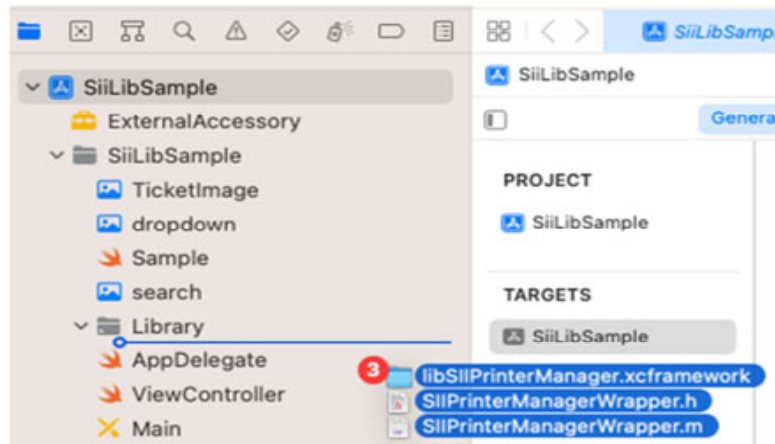
```
#import <SIIPrinterManager/SIIPrinterManager.h>
```

以上で、ライブラリの機能が利用可能になります。

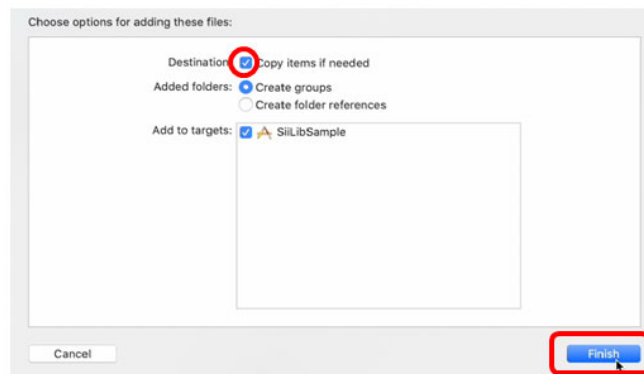
### 3.3.2 Swift

- (1) Xcodeプロジェクトを開いてください。
- (2) ナビゲータウィンドウの[Project Navigator]の対象プロジェクト内の任意の階層に、下記のファイルをドラッグしてください。

- libSiiPrinterManager.xcframework
- SiiPrinterManagerWrapper.h
- SiiPrinterManagerWrapper.m



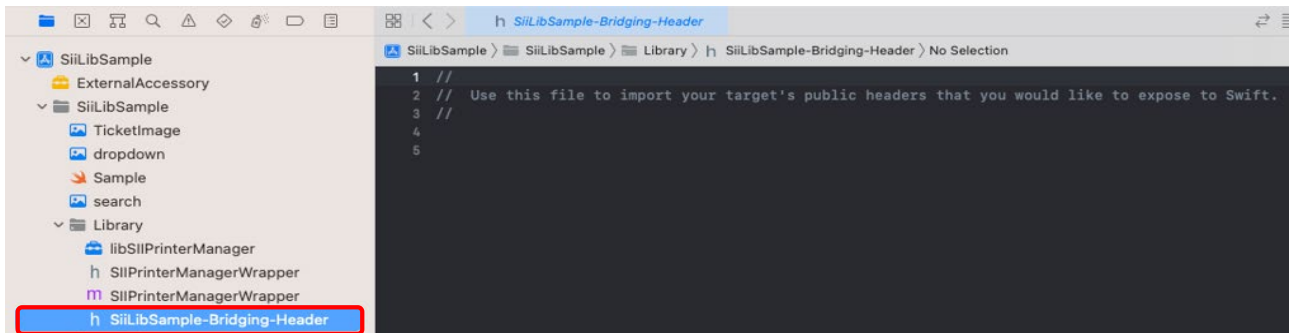
- (3) [Copy items if needed]のチェックボックスをオンにして、[Finish]ボタンをクリックしてください。



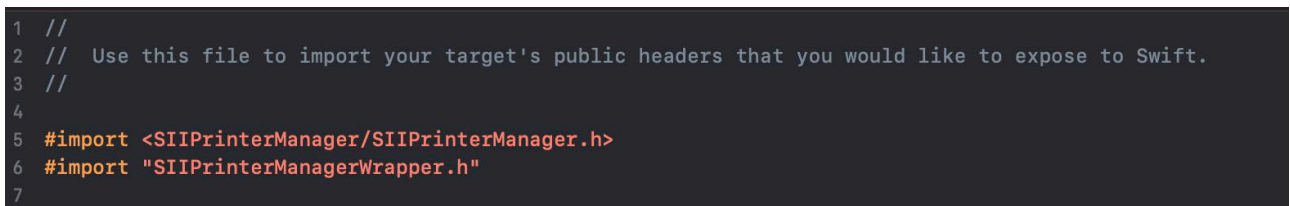
- (4) ダイアログが表示されますので、[Create Bridging Header]を選択して、xxxxxxx-Bridging-Header.hを作成してください。



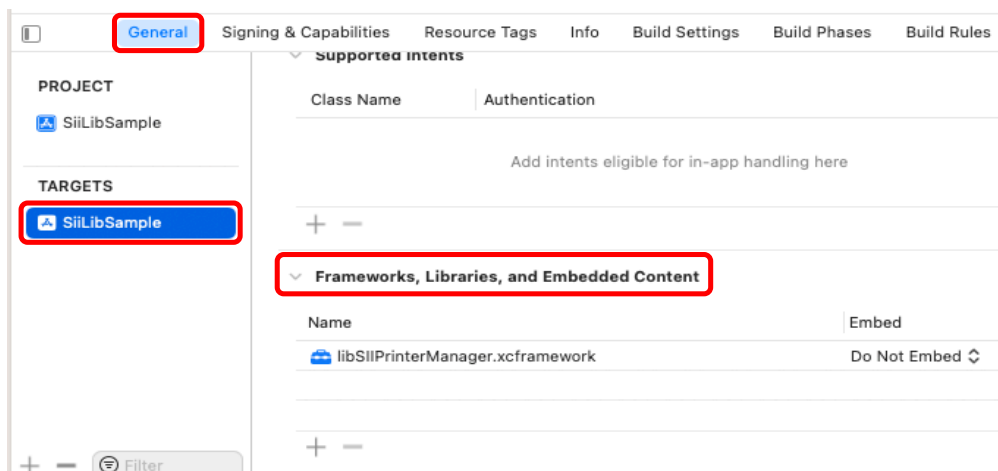
(5) 作成した xxxxxxxx-Bridging-Header.h を選択してください。



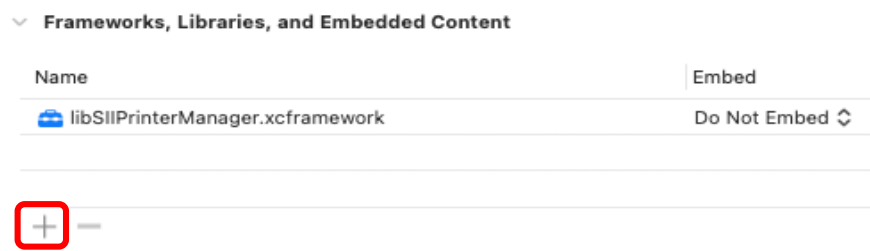
(6) xxxxxxxx-Bridging-Header.h に SIIPrinterManager.h と SIIPrinterManagerWrapper.h をインポートしてください。



(7) ExternalAccessory.frameworkを組み込んでください。  
[TARGETS]から対象プロジェクトを選択し、[General] – [Frameworks, Libraries and Embedded Content]を展開してください。

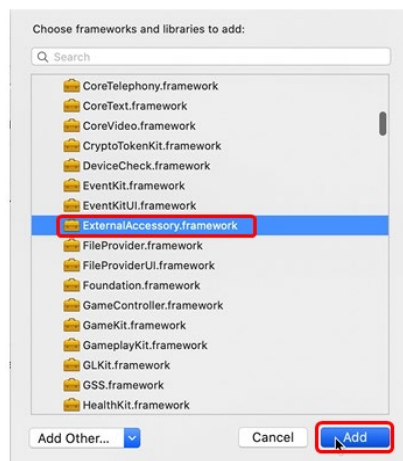


(8) 展開した[Frameworks, Libraries and Embedded Content]の[+]ボタンをクリックしてください。





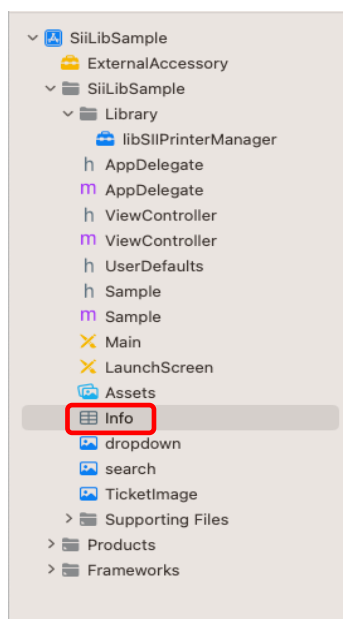
(9) リストからExternalAccessory.frameworkを選択し、[Add]ボタンをクリックしてください。



▼ Frameworks, Libraries, and Embedded Content

Name	Embed
ExternalAccessory.framework	Do Not Embed ⬆⬇⬇
libSIIPrinterManager.xcframework	Do Not Embed ⬆⬇⬇

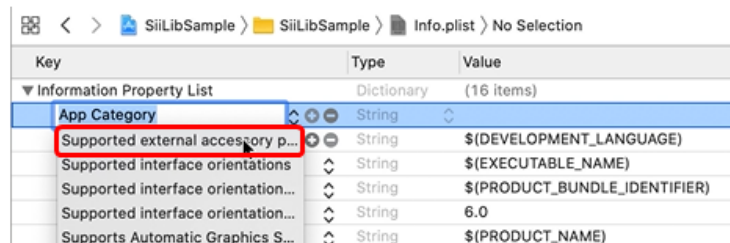
(10) ExternalAccessory.framework で利用するprotocol nameを設定してください。[Project Navigator]の対象プロジェクトからプロパティリスト(.plist)を選択してください。



(11) [Information Property List] – ⊕を選択してください。

SiiLibSample > SiiLibSample > Info.plist > No Selection		
Key	Type	Value
▼ Information Property List	⊕ Dictionary	(15 items)
Localization native development re...	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Executable file	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Bundle identifier	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
InfoDictionary version	String	6.0

(12) リストから[Supported external accessory protocols]を選択してください。

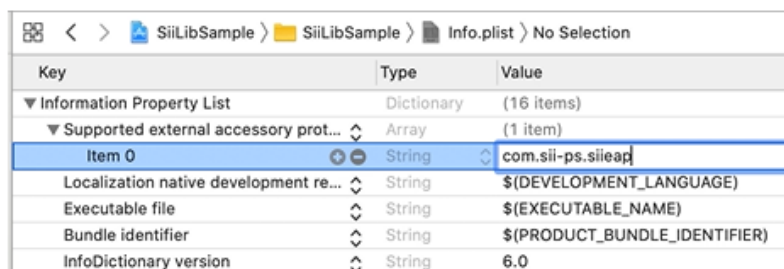


The screenshot shows the Xcode interface with the 'Info.plist' file open. The 'Supported external accessory protocols' key is highlighted with a red rectangle. The table below represents the data visible in the table view.

Key	Type	Value
Information Property List	Dictionary	(16 items)
App Category	String	
Supported external accessory p...	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Supported interface orientations	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Supported interface orientation...	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
Supported interface orientation...	String	6.0
Supports Automatic Graphics S...	String	\$(PRODUCT_NAME)

(13) 追加した[Supported external accessory protocols]を展開してください。

展開した[Supported external accessory protocols]に[Item 0]が表示されますので、Value として com.sii-ps.siiheap と入力してください。



The screenshot shows the Xcode interface with the 'Info.plist' file open. The 'Supported external accessory protocols' key is expanded, showing 'Item 0' with the value 'com.sii-ps.siiheap' entered in the text field. The table below represents the data visible in the table view.

Key	Type	Value
Information Property List	Dictionary	(16 items)
Supported external accessory prot...	Array	(1 item)
Item 0	String	com.sii-ps.siiheap
Localization native development re...	String	\$(DEVELOPMENT_LANGUAGE)
Executable file	String	\$(EXECUTABLE_NAME)
Bundle identifier	String	\$(PRODUCT_BUNDLE_IDENTIFIER)
InfoDictionary version	String	6.0

以上で、ライブラリの機能が利用可能になります。

---

## 4章 ライブラリの機能

---

本章ではライブラリに実装されている各クラス及びプロトコルのAPIについて説明します。

### 4.1 スタンダードモードとページモード

#### 4.1.1 基本動作

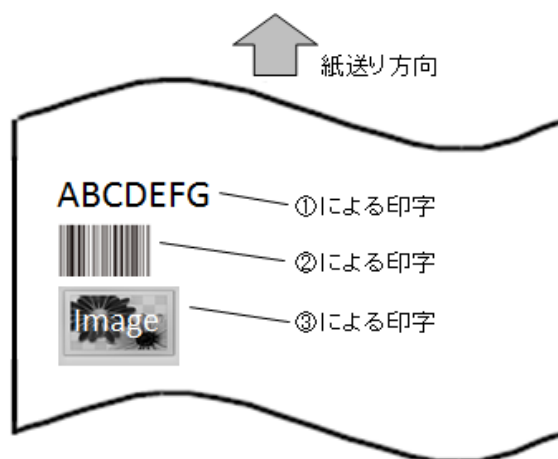
ライブラリには、「スタンダードモード」と「ページモード」の2つの印字モードがあります。  
下記で「スタンダードモード」と「ページモード」について説明します。

##### (1) スタンダードモード

スタンダードモードは、順次印字を行うモードです。

印字命令例

- ① テキストデータの送信
- ② バーコードの印字
- ③ 指定ファイルの送信(イメージファイルを指定)



スタンダードモードは、レシートなどのように非定型の長さでの印字に適しています。

## (2) ページモード

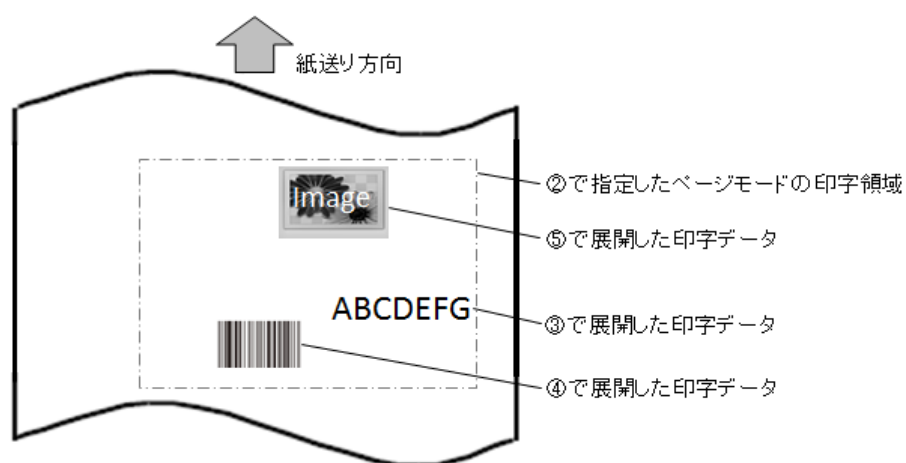
ページモードは、1ページ毎に印字を行うモードです。

ページモードでは、初めにページモードの印字領域を確保し、ページモードの印字領域上の任意の位置に印字データを展開していきます。

展開した印字データは、ページモードの印字命令により印字します。

印字命令例

- ① ページモードの開始
- ② ページモードの印字領域の指定
- ③ ページモードのテキストデータの送信
- ④ ページモードのバーコードの印字
- ⑤ ページモードのイメージファイルの描画
- ⑥ ページモードの印字 (③④⑤の印字データを②の印字領域で印字)
- ⑦ ページモードの終了



ページモードは、下記の印字に適しています。

- ・定型の長さでの印字
- ・文字の書き出しや罫線の印字位置を座標指定したい印字

#### 4.1.2 スタンダードモードにおけるテキストデータの印字

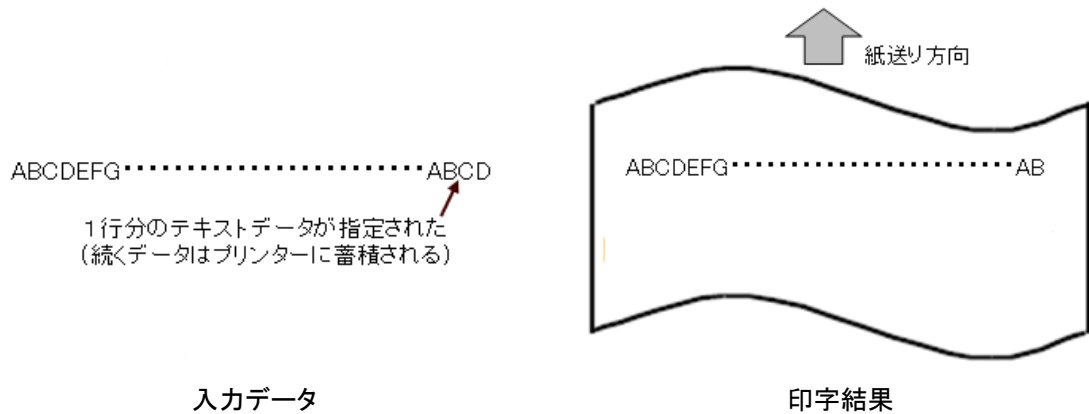
スタンダードモードにおけるテキストデータは1行毎に印字します。

1行分に満たないテキストデータを指定した場合は、テキストデータはプリンターに蓄積されます。

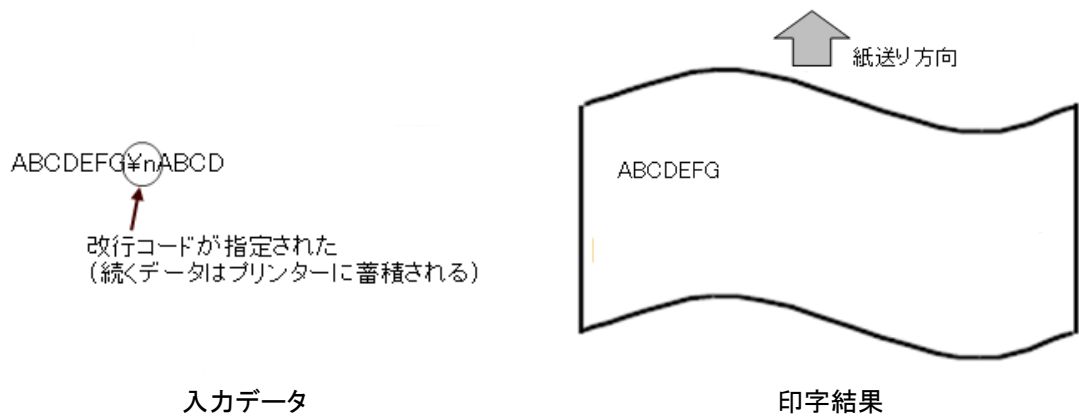
蓄積されたテキストデータは、下記のどちらかの条件で印字されます。

- ・1行分のテキストデータを指定した場合
- ・改行コードを指定した場合

##### • 1行分のテキストデータを指定した場合の印字処理



##### • 改行コードを指定した場合の印字処理



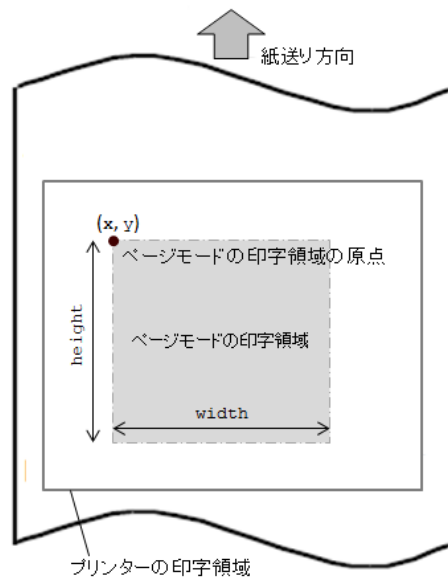
### 4.1.3 ページモードにおける印字データの展開位置

ページモードでは、印字領域、印字方向、基準点により印字データの展開位置が決まります。  
印字領域、印字方向、基準点について説明します。

#### (1) 印字領域

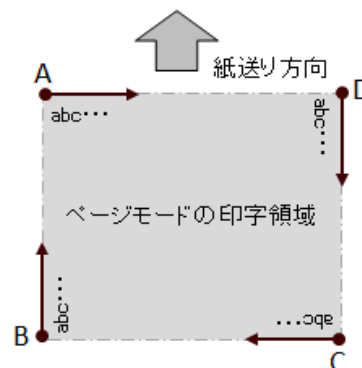
プリンターの印字領域に対して、ページモードの印字領域は、ページモードの印字領域の原点とその領域に対する幅と高さを指定します。下図に領域の考え方を示します。

ページモードの印字領域は、複数指定できます。



#### (2) 印字方向

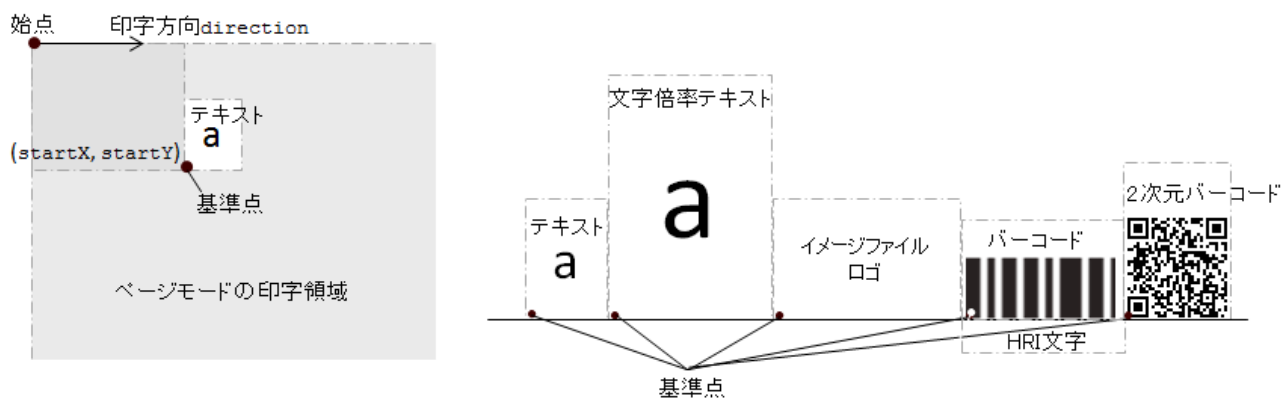
ページモードの印字領域を設定する際に、印字方向を指定します。  
各方向の印字方向を指定すると、始点の位置も変わります。  
印字方向と始点の関係を下図に示します。



- ・始点: 左上(図のA)、印字方向: 左→右
- ・始点: 左下(図のB)、印字方向: 下→上
- ・始点: 右下(図のC)、印字方向: 右→左
- ・始点: 右上(図のD)、印字方向: 上→下

### (3) 基準点

ページモードの印字を行う場合の、データを展開する基準点と各印字要素(テキスト、イメージファイル、ロゴ、バーコード等)の関係を下記に示します。



(注意) 基準点は、ページモードの印字領域外に指定することはできません。

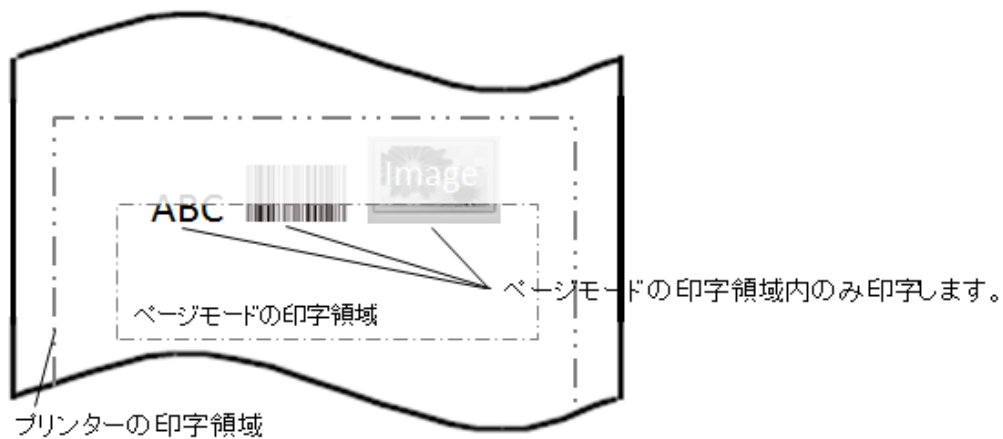
#### 4.1.4 ページモードの印字領域外の印字データ処理

ページモードにおいて、展開した印字データがページモードの印字領域外になった場合の処理について説明します。

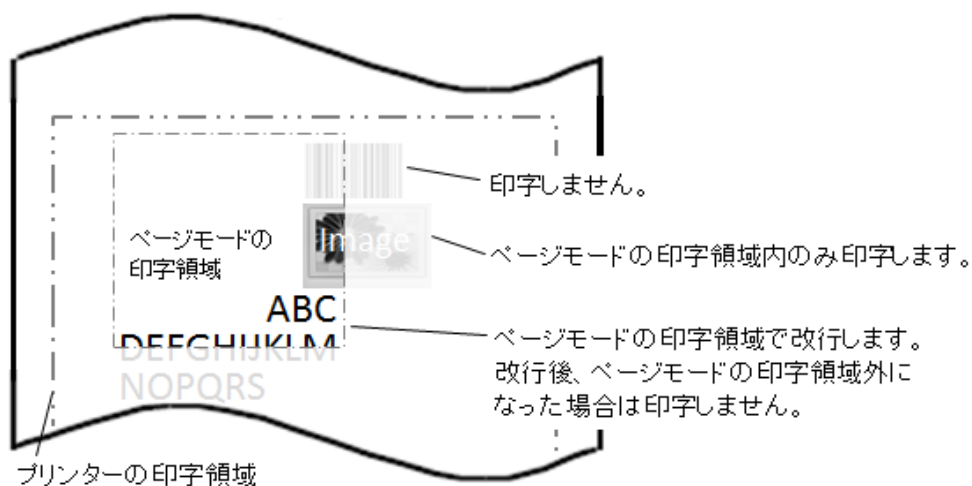
印字データ種類

テキスト	バーコード、 2次元バーコード	イメージファイル、ロゴ、 矩形、罫線
ABC		

- (1) ページモードの印字領域の上部に印字データが展開される場合



- (2) ページモードの印字領域の右側に印字データが展開される場合



(注意) 展開したバーコード印字データの一部がページモードの印字領域外になった場合、読み取りエラーや誤読が発生することがあります。



## 4.2 ラベル印字機能

ライブラリでは、SII Layout Editorで作成したラベルファイル(\*.sl、\*.slex)の印字ができます。

また、ラベルファイルを利用し、テキスト、イメージ及びバーコードデータの置き換えを行い、印字できる機能を提供します。

SII Layout Editorはラベル作成ができるソフトウェアです。

本書では、SII Layout Editorの説明をする場合は、以降「アプリ」と称します。

### iOS または Android

QRコードをスマートフォンで読み取ってストアへ移動すると、アプリをインストールできます。

- iOS



- Android



### Windows

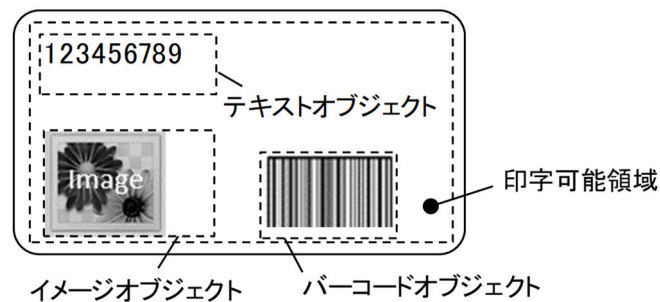
下記をクリックまたはWebブラウザに入力し、ストアへ移動するとアプリをインストールできます。

<https://www.microsoft.com/store/apps/9P5G2R1PS76W>

参考      App Store、Google PlayまたはMicrosoft Storeに移動して、「SII Layout Editor」を検索、インストールすることも可能です。

### 4.2.1 ラベルファイルの構造

ラベルファイルは、ラベルの印字可能領域内にオブジェクトを配置したファイルです。



ラベルファイル(\*.sl、\*.slex)の例

(1) オブジェクトの種類とライブラリでのサポート

アプリのオブジェクトを下記に示します。

オブジェクト	説明	ライブラリでのサポート
テキストオブジェクト	テキストデータを扱うオブジェクト	✓
イメージオブジェクト	イメージデータを扱うオブジェクト	✓
バーコードオブジェクト	バーコードデータを扱うオブジェクト	✓
連絡帳オブジェクト	デバイスの連絡帳からデータを取り込むオブジェクト	✓
日付と時刻オブジェクト	日付と時刻のデータを扱うオブジェクト	✓
図(四角形)オブジェクト	図(四角形)の描画データを扱うオブジェクト	✓
図(円/楕円)オブジェクト	図(円/楕円)の描画データを扱うオブジェクト	✓
図(線)オブジェクト	図(線)の描画データを扱うオブジェクト	✓

(2) ラベルファイルをライブラリで印字する際の注意点

アプリを使用したラベルファイルの印字とライブラリを使用したラベルファイルの印字では印字結果が異なる場合がありますので、実機にて事前に確認してください。

ライブラリを使用してラベルファイルを印字する際は、下記の点にご注意ください。

① 全てのオブジェクト

- 印字可能領域外に配置されたオブジェクトの描画はサポートしていません。

② テキストオブジェクト

- 「連続番号」はサポートしていません。
- アプリと同一のフォントを利用する場合はXcodeプロジェクトにカスタムフォントを追加してください。カスタムフォントがない場合、テキストデータはシステム標準のフォントで印字します。

③ イメージオブジェクト

- ディザリングの設定が「バックス」または「ベイヤー」の場合、ライブラリでは「フロイド・スタンバーク」となります。

④ バーコードオブジェクト

- アプリでサポートするバーコードのうち、ライブラリでは下記のバーコードをサポートしています。
  - CODE39
  - CODE128
  - UPC-A
  - EAN13
  - CODABAR
  - UPC-E

- EAN8
  - PDF417
  - Data Matrix
  - QR コード
- 「連続番号」はサポートしていません。
  - 下記のバーコード設定は反映しません。
    - バー幅の比率
  - アプリで生成されるバーコードイメージとライブラリで生成するバーコードイメージは同一バーコードイメージにはならない場合があります。
  - アプリでバーコードオブジェクトの高さをバー高さより小さく指定した場合、ライブラリではバーコードはオブジェクト内に収まるように縮小して印字します。
  - アプリでPDF417の「セキュリティ」を-1に設定した場合、ライブラリではセキュリティレベルを0固定で描画します。
  - アプリと同一のフォントを利用する場合はXcodeプロジェクトにカスタムフォントを追加してください。カスタムフォントがない場合、テキストデータはシステム標準のフォントで印字します。

#### ⑤ 連絡帳オブジェクト

- アプリと同一のフォントを利用する場合はXcodeプロジェクトにカスタムフォントを追加してください。カスタムフォントがない場合、テキストデータはシステム標準のフォントで印字します。

#### ⑥ 日付と時刻オブジェクト

- アプリと同一のフォントを利用する場合はXcodeプロジェクトにカスタムフォントを追加してください。カスタムフォントがない場合、テキストデータはシステム標準のフォントで印字します。

#### ⑦ 図オブジェクト

- アプリの「線の太さ」が細い場合、破線・長破線・二重線の印字が潰れる可能性があります。
- アプリとライブラリでの図オブジェクトの描画位置が異なる場合があります。

## 4.2.2 ラベルファイルの利用手順

ラベルファイルを利用した印字手順を下記に示します。

### (1) ラベルファイルをそのままライブラリから印字する場合

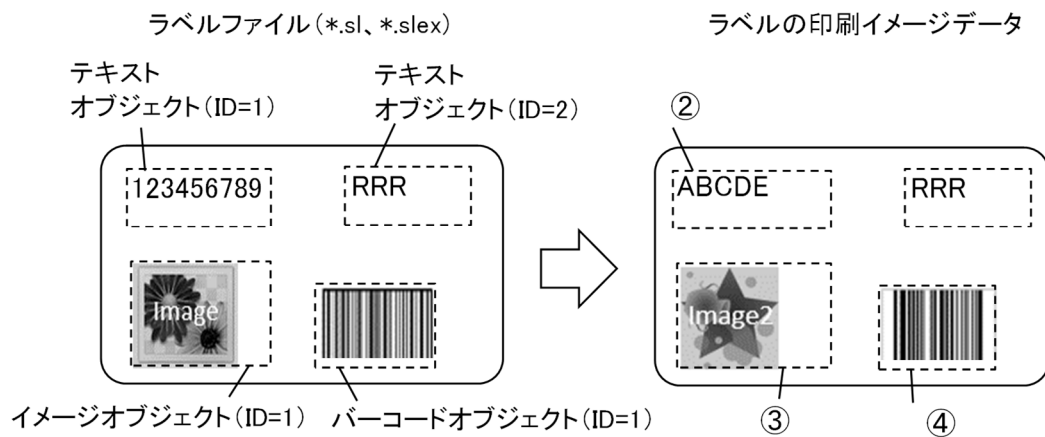
印字命令例

- ①ラベルファイルの指定
- ②ラベルの印字

### (2) ラベルファイルのオブジェクトデータを置換して印字する場合

印字命令例

- ①ラベルファイルの指定
- ②ラベルのテキストデータの置換（テキストオブジェクト ID=1）
- ③ラベルのイメージデータの置換（イメージオブジェクト ID=1）
- ④ラベルのバーコードデータの置換（バーコードオブジェクト ID=1）
- ⑤ラベルの印字



## 4.3 ログファイル出力機能

ライブラリではログの取得とログファイルの出力ができます。

### 4.3.1 ログ出力の設定方法

ライブラリを組み込んだiOSアプリケーションのDocumentsフォルダに、下記内容のconfig.iniファイルを追加することで、ログの出力設定が可能になります。

```
config.ini

LOGLEVEL=x
LOGSIZEMAX=xMB
LOGOUTPUT=x
```

参考 xの設定内容については、「4.3.2 ログ出力の設定内容」を参照してください。

### 4.3.2 ログ出力の設定内容

項目	説明	設定内容
LOGLEVEL	ログレベル	0 : ログを記録しません。 1 : SIIPrinterExceptionスロー時のエラーログを記録します。 2 : APIの実行履歴を記録します。
LOGSIZEMAX	ログファイル最大サイズ	1MB : ログファイル最大サイズは1MB 5MB : ログファイル最大サイズは5MB 10MB : ログファイル最大サイズは10MB 50MB : ログファイル最大サイズは50MB
LOGOUTPUT	Console出力有効・無効	0 : Console出力無効 1 : Console出力有効

### 4.3.3 ログファイル

ログファイルは、ライブラリを組み込んだiOSアプリケーションのローカルファイルとして保存されます。

ログファイル名 : PrinterManagerX.log (Xの範囲は、0～4)

最初のログファイルはPrinterManager0.logで作成されます。ログファイルの最大サイズを超えた場合、ファイル名をPrinterManager1.logに変更し、新たにPrinterManager0.logを作成します。

作成できるログファイルは最大5つです。

## 4.4 APIリファレンス

ライブラリには、下記のクラス及びプロトコルが含まれます。

名前	説明	サポート*1
<b>SIIPrinterManager</b>	プリンターとの通信、印字を行うためのAPIを提供します。 「4.4.1 SIIPrinterManagerクラス」を参照してください。	✓
<b>SIIPrinterInfo</b>	<b>startDiscoveryPrinter</b> で発見されたプリンター情報を格納します。	✓
<b>SIIPrinterException</b>	API呼び出し時にスローされる例外クラスです。 「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	✓
<b>SIIPrinterManagerDelegate</b>	プリンターからの通知を取得するAPIを提供します。 「4.4.4 SIIPrinterManagerDelegateプロトコル」を参照してください。	✓
<b>SIISmartLabelManager</b>	ラベルファイルの指定、データの置き換えを行うためのAPIを提供します。 「4.4.5 SIISmartLabelManagerクラス」を参照してください。	✓*2

\*1: ✓ : サポート、- : 非サポート

\*2: MP-B30Lのみサポート

(注意) MP-B30/MP-B30Lは、ディスプレイ及びバーコードスキャナーのAPIをサポートしていません。

## 4.4.1 SIIPrinterManagerクラス

### (1) メソッド一覧

SIIPrinterManagerクラスで提供されるメソッドを下記に示します。

SIIPrinterManagerクラスでは、「スタンダードモード」「ページモード」を選択できます。

メソッド	説明
スタンダードモード・ページモード共通メソッド	スタンダードモード及びページモードで有効なメソッドです。 メソッドについては、「4.4.1(1)① スタンダードモード・ページモード共通メソッド」を参照してください。
スタンダードモード専用メソッド	スタンダードモードで有効なメソッドです。 メソッドについては、「4.4.1(1)② スタンダードモード専用メソッド」を参照してください。
ページモード専用メソッド	ページモードで有効なメソッドです。 メソッドについては、「4.4.1(1)③ ページモード専用メソッド」を参照してください。

#### ① スタンダードモード・ページモード共通メソッド

スタンダードモード・ページモード共通メソッドを下記に示します。共通メソッドの詳細については、「4.4.1(5)① スタンダードモード・ページモード共通メソッド」を参照してください。

名前	説明	サポート*1
init	インスタンス	✓
connect	プリンターとの通信開始	✓
disconnect	プリンターとの通信切断	✓
openDrawer	キャッシュドロワを開く	-
buzzer	ブザーの鳴動	-
externalBuzzer	外部ブザーの鳴動	-
getStatus	プリンターステータスの取得	✓
abort	プリンターのデータ待ち状態解除	✓
registerLogo	ロゴの登録	✓
unregisterLogo	ロゴの登録削除	✓
registerStyleSheet	スタイルシートの登録	-
unregisterStyleSheet	スタイルシートの登録削除	-
resetPrinter	プリンターのリセット	✓
getPrinterResponse	プリンターからの各種応答取得	✓
startDiscoveryPrinter	プリンターの探索開始 (Bluetooth)	✓
startDiscoveryPrinter	プリンターの探索開始 (TCP/IP)	✓
cancelDiscoveryPrinter	プリンターの探索中断	✓
getFoundPrinter	発見されたプリンター情報の取得	✓
getVersion	SDKバージョンの取得	✓
controlTransaction	一括処理の開始・終了	✓

\*1: ✓ : サポート、- : 非サポート

(注意) MP-B30/MP-B30Lは、ディスプレイのAPIをサポートしていません。

## ② スタンダードモード専用メソッド

スタンダードモード専用メソッドを下記に示します。専用メソッドの詳細については、「4.4.1(5)② スタンダードモード専用メソッド」を参照してください。

名前	説明	サポート*1
<code>sendText</code>	テキストデータの送信	✓
<code>sendTextEx</code>	書式指定テキストデータの送信	✓
<code>printBarcode</code>	バーコードの印字	✓
<code>printPDF417</code>	PDF417の印字	✓
<code>printQRcode</code>	QRコードの印字	✓
<code>printDataMatrix</code>	Data Matrixの印字	✓
<code>printMaxiCode</code>	MaxiCodeの印字	✓
<code>printGS1DataBarStacked</code>	GS1 Databar Stackedの印字	✓
<code>printGS1DataBarStackedOmnidirectional</code>	GS1 Databar Stacked Omni-directionalの印字	✓
<code>printGS1DataBarExpandedStacked</code>	GS1 Databar Expanded Stackedの印字	✓
<code>printAztecCode</code>	Aztec Codeの印字	✓*2
<code>cutPaper</code>	用紙のカット*3	✓
<code>feedPosition</code>	用紙の頭出し	✓*2
<code>sendBinary</code>	バイナリデータの送信	✓
<code>sendDataFile</code>	指定ファイルの送信	✓
<code>printPDF</code>	PDFページの印字	✓
<code>printLogo</code>	ロゴの印字	✓
<code>printSmartLabelImageData</code>	ラベルの印字	✓*2

\*1: ✓ : サポート、- : 非サポート

\*2: MP-B30Lのみサポート

\*3: 用紙カット位置までの紙送り動作のみ行います。

## ③ ページモード専用メソッド

ページモード専用メソッドを下記に示します。専用メソッドの詳細については、「4.4.1(5)③ ページモード専用メソッド」を参照してください。

名前	説明	サポート*1
<code>enterPageMode</code>	ページモードの開始	✓
<code>exitPageMode</code>	ページモードの終了	✓
<code>setPageModeArea</code>	ページモードの印字領域の指定	✓
<code>setPageModeDirection</code>	ページモードの印字方向の指定	✓
<code>setPageModeLineSpacing</code>	ページモードの改行量の指定	✓
<code>printPageMode</code>	ページモードの印字	✓
<code>printPageModeText</code>	ページモードのテキストデータの送信	✓



名前	説明	サポート*1
<code>printPageModeTextEx</code>	ページモードの書式指定テキストデータの送信	✓
<code>printPageModeBarcode</code>	ページモードのバーコードの印字	✓
<code>printPageModePDF417</code>	ページモードのPDF417の印字	✓
<code>printPageModeQRcode</code>	ページモードのQRコードの印字	✓
<code>printPageModeDataMatrix</code>	ページモードのData Matrixの印字	✓
<code>printPageModeMaxiCode</code>	ページモードのMaxiCodeの印字	✓
<code>printPageModeGS1DataBarStacked</code>	ページモードのGS1 Databar Stackedの印字	✓
<code>printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional</code>	ページモードのGS1 Databar Stacked Omni-directionalの印字	✓
<code>printPageModeGS1DataBarExpandedStacked</code>	ページモードのGS1 Databar Expanded Stackedの印字	✓
<code>printPageModeAztecCode</code>	ページモードのAztec Codeの印字	✓*2
<code>sendPageModeBinary</code>	ページモードのバイナリデータの送信	✓
<code>printPageModeImageFile</code>	ページモードのイメージファイルの描画	✓
<code>printPageModeRectangle</code>	ページモードの矩形の描画	✓
<code>printPageModeLine</code>	ページモードの罫線の印字	✓
<code>printPageModeLogo</code>	ページモードのロゴの印字	✓

\*1: ✓ : サポート、- : 非サポート

\*2: MP-B30Lのみサポート

## (2) スタンダードモード・ページモード共通プロパティ一覧

SIIPrinterManagerクラスで提供されるプロパティを下記に示します。

名前	アクセス	説明	サポート*1
<code>sendTimeout</code>	R/W	送信タイムアウト時間の設定/取得	✓
<code>receiveTimeout</code>	R/W	受信タイムアウト時間の設定/取得	✓
<code>internationalCharacter</code>	R/W	国際文字セットの設定/取得	✓
<code>codePage</code>	R/W	コードページの設定/取得	✓
<code>printerModel</code>	R	プリンターモデルの取得	✓
<code>portType</code>	R	接続中ポート種別の取得	✓
<code>isConnect</code>	R	プリンターとの通信状態の確認	✓
<code>socketKeepingTime</code>	R/W	ソケット維持時間の設定/取得	✓
<code>delegate</code>	R/W	デリゲートの登録	✓
<code>printSmartLabelMode</code>	R/W	ラベルファイル印刷時の用紙の設定/取得	✓*2

\*1: ✓ : サポート、- : 非サポート

\*2: MP-B30Lのみサポート

### (3) 定数一覧

#### ① プリンターモデル

プリンターとの通信開始と、プリンターモデル取得で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_PRINTER_MODEL_MP_B30	MP-B30	302
SII_PM_PRINTER_MODEL_MP_B30L	MP-B30L	304

#### ② ポート種別

プリンターとの通信開始と、接続ポート種別取得で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_BLUETOOTH	Bluetooth	0
SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_TCP	TCP/IP	2

#### ③ 応答種別

プリンターからの各種応答取得で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_REQUEST	実行応答リクエスト	0
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_USER_AREA	ユーザ領域の残り容量の送信	1
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_ARRANGE_USER_AREA	ユーザ領域の整理後の残り容量の送信	2
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_NV_GRAPHICS	NVグラフィックスのメモリ容量の送信	3
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_KEY_CODE	定義されているNVグラフィックスのキーコード一覧の送信	4
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_BATTERY_STATUS	バッテリー残量レベル	5
SII_PM_PRINTER_RESPONSE_FIRMWARE_VERSION	ファームウェアバージョンの送信	6

#### ④ バッテリー残量レベル

プリンターから取得するバッテリー残量レベルの定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_BATTERY_STATUS_FULL	バッテリー残量目安：約80%	0
SII_PM_BATTERY_STATUS_MIDDLE	バッテリー残量目安：約40%	1
SII_PM_BATTERY_STATUS_LOW	バッテリー残量目安：約10%	2
SII_PM_BATTERY_STATUS_EMPTY	バッテリーなし	3

#### ⑤ 国際文字セット

国際文字セットの設定/取得で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_COUNTRY_USA	アメリカ(USA)	0
SII_PM_COUNTRY_FRANCE	フランス(France)	1
SII_PM_COUNTRY_GERMANY	ドイツ(Germany)	2
SII_PM_COUNTRY_ENGLAND	イギリス(United Kingdom)	3
SII_PM_COUNTRY_DENMARK_1	デンマーク I (Denmark I)	4
SII_PM_COUNTRY_SWEDEN	スウェーデン(Sweden)	5
SII_PM_COUNTRY_ITALY	イタリア(Italy)	6
SII_PM_COUNTRY_SPAIN	スペイン I (Spain I)	7
SII_PM_COUNTRY_JAPAN	日本(Japan)	8
SII_PM_COUNTRY_NORWAY	ノルウェー(Norway)	9
SII_PM_COUNTRY_DENMARK_2	デンマーク II (Denmark II)	10
SII_PM_COUNTRY_SPAIN_2	スペイン II (Spain II)	11
SII_PM_COUNTRY_LATIN_AMERICA	ラテンアメリカ(Latin America)	12
SII_PM_COUNTRY_ARABIA	アラビア(Arabia)	17

## ⑥ コードページ

コードページの設定/取得で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_CODE_PAGE_437	USA, Standard Europe (Code Page 437)	0
SII_PM_CODE_PAGE_KATAKANA	Katakana	1
SII_PM_CODE_PAGE_850	Multilingual (Code Page 850)	2
SII_PM_CODE_PAGE_860	Portuguese (Code Page 860)	3
SII_PM_CODE_PAGE_863	Canadian-French (Code Page 863)	4
SII_PM_CODE_PAGE_865	Nordic (Code Page 865)	5
SII_PM_CODE_PAGE_857*1	Turkish (Code Page 857)	13
SII_PM_CODE_PAGE_737	Greek (Code Page 737)	14
SII_PM_CODE_PAGE_1252	Latin (Code Page 1252)	16
SII_PM_CODE_PAGE_866	Russian (Code Page 866)	17
SII_PM_CODE_PAGE_852	Eastern Europe (Code Page 852)	18
SII_PM_CODE_PAGE_858	Euro (Code Page 858)	19
SII_PM_CODE_PAGE_855	Cyrillic (Code Page 855)	34
SII_PM_CODE_PAGE_864*1*2	Arabic (Code Page 864)	37
SII_PM_CODE_PAGE_1250	Central European (Code Page 1250)	45
SII_PM_CODE_PAGE_1251	Cyrillic (Code Page 1251)	46
SII_PM_CODE_PAGE_1253*3	Greek (Code Page 1253)	47
SII_PM_CODE_PAGE_1254	Turkish (Code Page 1254)	48

\*1: Unicodeの20AChは印字できません。

\*2: フォントBは印字できません。

\*3: Unicodeの00AAhは印字できません。

## ⑦ ラベルファイル印刷時マークあり・なし用紙選択

ラベルファイル印刷時の用紙の選択で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_PRINTSMARTLABEL_MODE_MARK	マーク紙	0
SII_PM_PRINTSMARTLABEL_MODE_NONEMARK	マークなし用紙	1

⑧ バーコード、PDF417専用

バーコードの印字と、PDF417の印字で利用する定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_BARCODE_HEIGHT_DEFAULT	バーコード高さの初期値	162
SII_PM_PDF417_MODULE_HEIGHT_DEFAULT	PDF417高さの初期値	10
SII_PM_PDF417_ROW_AUTO	行数自動選択	0
SII_PM_PDF417_COLUMN_AUTO	カラム数自動選択	0

(4) 列挙型定数一覧

① ディザリング(Dithering)

ディザリングで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_DITHERING_DISABLE	ディザリング無効
SII_PM_DITHERING_ERRORDIFFUSION	ディザリング有効

② 一括処理選択(TransactionFunction)

一括処理選択で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_TRANSACTION_CLEAR	一括処理の中止
SII_PM_TRANSACTION_START	一括処理の開始
SII_PM_TRANSACTION_PRINT	一括印字と一括処理の終了

③ 強調印字(CharacterBold)

強調印字で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_BOLD_CANCEL	強調印字を解除
SII_PM_BOLD	強調印字を指定

#### ④ アンダーライン(CharacterUnderline)

アンダーラインで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_UNDERLINE_CANCEL	アンダーライン印字を解除
SII_PM_UNDERLINE_1	1ドット幅アンダーライン印字を指定
SII_PM_UNDERLINE_2	2ドット幅アンダーライン印字を指定

#### ⑤ 白黒反転印字(CharacterReverse)

白黒反転印字で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_REVERSE_CANCEL	白黒反転印字を解除
SII_PM_REVERSE	白黒反転印字を指定

#### ⑥ 倒立印字(CharacterInversion)

倒立印字で利用する列挙型定数を下記に示します。

改行前のテキストデータに倒立印字を追加することはできません。

定数名	説明
SII_PM_INVERSION_CANCEL	倒立印字を解除
SII_PM_INVERSION	倒立印字を指定

#### ⑦ 文字フォント(CharacterFont)

文字フォントで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_FONT_A	フォントA(24×12)
SII_PM_FONT_B	フォントB(16×8)

⑧ 文字倍率(CharacterScale)

文字倍率で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_VARTICAL_1_HORIZONTAL_1	縦1倍・横1倍
SII_PM_VARTICAL_1_HORIZONTAL_2	縦1倍・横2倍
SII_PM_VARTICAL_1_HORIZONTAL_3	縦1倍・横3倍
SII_PM_VARTICAL_1_HORIZONTAL_4	縦1倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_2_HORIZONTAL_1	縦2倍・横1倍
SII_PM_VARTICAL_2_HORIZONTAL_2	縦2倍・横2倍
SII_PM_VARTICAL_2_HORIZONTAL_3	縦2倍・横3倍
SII_PM_VARTICAL_2_HORIZONTAL_4	縦2倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_2_HORIZONTAL_6	縦2倍・横6倍
SII_PM_VARTICAL_3_HORIZONTAL_1	縦3倍・横1倍
SII_PM_VARTICAL_3_HORIZONTAL_2	縦3倍・横2倍
SII_PM_VARTICAL_3_HORIZONTAL_3	縦3倍・横3倍
SII_PM_VARTICAL_3_HORIZONTAL_4	縦3倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_1	縦4倍・横1倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_2	縦4倍・横2倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_3	縦4倍・横3倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_4	縦4倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_6	縦4倍・横6倍
SII_PM_VARTICAL_4_HORIZONTAL_8	縦4倍・横8倍
SII_PM_VARTICAL_6_HORIZONTAL_2	縦6倍・横2倍
SII_PM_VARTICAL_6_HORIZONTAL_4	縦6倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_6_HORIZONTAL_6	縦6倍・横6倍
SII_PM_VARTICAL_6_HORIZONTAL_8	縦6倍・横8倍
SII_PM_VARTICAL_8_HORIZONTAL_4	縦8倍・横4倍
SII_PM_VARTICAL_8_HORIZONTAL_6	縦8倍・横6倍
SII_PM_VARTICAL_8_HORIZONTAL_8	縦8倍・横8倍

⑨ 位置揃え(PrintAlignment)

位置揃えで利用する列挙型定数を下記に示します。  
改行前のテキストデータに位置揃えを追加することはできません。

定数名	説明
SII_PM_ALIGNMENT_LEFT	左揃え
SII_PM_ALIGNMENT_CENTER	中央揃え
SII_PM_ALIGNMENT_RIGHT	右揃え

⑩ バーコードシンボル(BarcodeSymbol)

バーコードシンボルで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明	構文*1
SII_PM_BARCODE_UPC_A	UPC-A	(a)
SII_PM_BARCODE_UPC_E	UPC-E	(a)
SII_PM_BARCODE_EAN13	EAN13	(a)
SII_PM_BARCODE_JAN13	JAN13	(a)
SII_PM_BARCODE_EAN8	EAN8	(a)
SII_PM_BARCODE_JAN8	JAN8	(a)
SII_PM_BARCODE_CODE39	CODE39	(a), (b)
SII_PM_BARCODE_CODE93	CODE93	(c)
SII_PM_BARCODE_CODE128	CODE128	(c)
SII_PM_BARCODE_ITF	ITF	(a), (b)
SII_PM_BARCODE_CODABAR	CODABAR	(a), (b)
SII_PM_BARCODE_EAN13_ADDON	EAN13 add-on	(a)
SII_PM_BARCODE_JAN13_ADDON	JAN13 add-on	(a)
SII_PM_BARCODE_GS1_OMNI_DIRECTIONAL	GS1 Databar Omni-directional	(a)
SII_PM_BARCODE_GS1_TRUNCATED	GS1 Databar Truncated	(a)
SII_PM_BARCODE_GS1_LIMITED	GS1 Databar Limited	(a)
SII_PM_BARCODE_GS1_EXPANDED	GS1 Databar Expanded	(a)

\*1: 構文の内容は、printBarcodeまたはprintPageModeBarcodeを参照してください。



⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)

バーコードの幅、公称細エレメント幅、及びモジュールサイズで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明	使用メソッド
SHI_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	細エレメント 2ドット モジュール幅 0.250 mm	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printBarcode</code></li> <li>● <code>printPageModeBarcode</code></li> </ul>
SHI_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	細エレメント 3ドット モジュール幅 0.375 mm	
SHI_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	細エレメント 4ドット モジュール幅 0.500 mm	
SHI_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	細エレメント 5ドット モジュール幅 0.625 mm	
SHI_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	細エレメント 6ドット モジュール幅 0.750 mm	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_2	公称細エレメント幅 2ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printPDF417</code></li> <li>● <code>printPageModePDF417</code></li> </ul>
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_3	公称細エレメント幅 3ドット	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_4	公称細エレメント幅 4ドット	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_5	公称細エレメント幅 5ドット	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_6	公称細エレメント幅 6ドット	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_7	公称細エレメント幅 7ドット	
SHI_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_8	公称細エレメント幅 8ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printQRcode</code></li> <li>● <code>printPageModeQRcode</code></li> </ul>
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_2	2ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_3	3ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_4	4ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_5	5ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_6	6ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_7	7ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_8	8ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_9	9ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_10	10ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_11	11ドット	
SHI_PM_QR_MODULE_SIZE_12	12ドット	

定数名	説明	使用メソッド
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_13	13ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printQRcode</code></li> <li>● <code>printPageModeQRcode</code></li> </ul>
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_14	14ドット	
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_15	15ドット	
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_16	16ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_2	2ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printDataMatrix</code></li> <li>● <code>printPageModeDataMatrix</code></li> </ul>
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_3	3ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_4	4ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_5	5ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_6	6ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_7	7ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_8	8ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_9	9ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_10	10ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_11	11ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_12	12ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_13	13ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_14	14ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_15	15ドット	
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_16	16ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_2	2ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printGS1DataBarStacked</code></li> <li>● <code>printGS1DataBarStackedOmnidirectional</code></li> <li>● <code>printGS1DataBarExpandedStacked</code></li> <li>● <code>printPageModeGS1DataBarStacked</code></li> <li>● <code>printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional</code></li> <li>● <code>printPageModeGS1DataBarExpandedStacked</code></li> </ul>
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_3	3ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_4	4ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_5	5ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_6	6ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_7	7ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_8	8ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_9	9ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_10	10ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_11	11ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_12	12ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_13	13ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_14	14ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_15	15ドット	
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_16	16ドット	

定数名	説明	使用メソッド
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_2	2ドット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>printAztecCode</code></li> <li>● <code>printPageModeAztecCode</code></li> </ul>
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_3	3ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_4	4ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_5	5ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_6	6ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_7	7ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_8	8ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_9	9ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_10	10ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_11	11ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_12	12ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_13	13ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_14	14ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_15	15ドット	
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_16	16ドット	

#### ⑫ HRI文字印字位置(HriPosition)

HRI文字印字位置で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_HRI_NONE	印字しない
SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE	バーコードの上
SII_PM_HRI_POSITION_BELOW	バーコードの下
SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE_BELOW	バーコードの上と下(両方)

#### ⑬ NW比(NwRatio)

NW比で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_NWRATIO_1TO2	1:2
SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	1:2.5
SII_PM_NWRATIO_1TO3	1:3

⑭ エラー訂正レベル(ErrorCorrection)

エラー訂正レベルで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明	使用メソッド
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_0	エラー訂正レベル 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>● printPDF417</li> <li>● printPageModePDF417</li> </ul>
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_1	エラー訂正レベル 1	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_2	エラー訂正レベル 2	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_3	エラー訂正レベル 3	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_4	エラー訂正レベル 4	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_5	エラー訂正レベル 5	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_6	エラー訂正レベル 6	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_7	エラー訂正レベル 7	
SII_PM_PDF417_ERROR_CORRECTION_8	エラー訂正レベル 8	
SII_PM_QR_ERROR_CORRECTION_L	エラー訂正レベル L	<ul style="list-style-type: none"> <li>● printQRcode</li> <li>● printPageModeQRcode</li> </ul>
SII_PM_QR_ERROR_CORRECTION_M	エラー訂正レベル M	
SII_PM_QR_ERROR_CORRECTION_H	エラー訂正レベル H	
SII_PM_QR_ERROR_CORRECTION_Q	エラー訂正レベル Q	

⑮ PDF417シンボル(Pdf417Symbol)

PDF417シンボルで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_PDF417_STANDARD	PDF417
SII_PM_PDF417_COMPACT	コンパクトPDF417

⑯ QRコードモデル(QrModel)

QRコードモデルで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_QR_MODEL_1	QRコードモデル1
SII_PM_QR_MODEL_2	QRコードモデル2

⑪ Data Matrixモジュール(DataMatrixModule)

Data Matrixモジュールで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_DATA_MATRIX_AUTO	モジュール数自動
SII_PM_DATA_MATRIX_10_10	モジュール数10×10
SII_PM_DATA_MATRIX_12_12	モジュール数12×12
SII_PM_DATA_MATRIX_14_14	モジュール数14×14
SII_PM_DATA_MATRIX_16_16	モジュール数16×16
SII_PM_DATA_MATRIX_18_18	モジュール数18×18
SII_PM_DATA_MATRIX_20_20	モジュール数20×20
SII_PM_DATA_MATRIX_22_22	モジュール数22×22
SII_PM_DATA_MATRIX_24_24	モジュール数24×24
SII_PM_DATA_MATRIX_26_26	モジュール数26×26
SII_PM_DATA_MATRIX_32_32	モジュール数32×32
SII_PM_DATA_MATRIX_36_36	モジュール数36×36
SII_PM_DATA_MATRIX_40_40	モジュール数40×40
SII_PM_DATA_MATRIX_44_44	モジュール数44×44
SII_PM_DATA_MATRIX_48_48	モジュール数48×48
SII_PM_DATA_MATRIX_52_52	モジュール数52×52
SII_PM_DATA_MATRIX_64_64	モジュール数64×64
SII_PM_DATA_MATRIX_72_72	モジュール数72×72
SII_PM_DATA_MATRIX_80_80	モジュール数80×80
SII_PM_DATA_MATRIX_88_88	モジュール数88×88
SII_PM_DATA_MATRIX_96_96	モジュール数96×96
SII_PM_DATA_MATRIX_104_104	モジュール数104×104
SII_PM_DATA_MATRIX_120_120	モジュール数120×120
SII_PM_DATA_MATRIX_132_132	モジュール数132×132
SII_PM_DATA_MATRIX_144_144	モジュール数144×144
SII_PM_DATA_MATRIX_8_18	モジュール数8×18
SII_PM_DATA_MATRIX_8_32	モジュール数8×32
SII_PM_DATA_MATRIX_12_26	モジュール数12×26
SII_PM_DATA_MATRIX_12_36	モジュール数12×36
SII_PM_DATA_MATRIX_16_36	モジュール数16×36
SII_PM_DATA_MATRIX_16_48	モジュール数16×48

⑱ MaxiCodeモード(MaxiCodeMode)

MaxiCodeモードで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_MAXI_CODE_2	Mode2
SII_PM_MAXI_CODE_3	Mode3
SII_PM_MAXI_CODE_4	Mode4
SII_PM_MAXI_CODE_5	Mode5

⑲ Aztecシンボル(AztecSymbol)

Aztecシンボルで利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_AZTECCODE_FULLRANGE	フルレンジモード
SII_PM_AZTECCODE_COMPACT	コンパクトモード

⑳ カット方法(CuttingMethod)

カット方法で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_CUT_FULL	カットなし 用紙カット位置までの紙送り
SII_PM_CUT_PARTIAL	
SII_PM_CUT_NONE*1	カットなし

\*1: printPageModeのみサポート

㉑ 頭出し位置(FeedPosition)

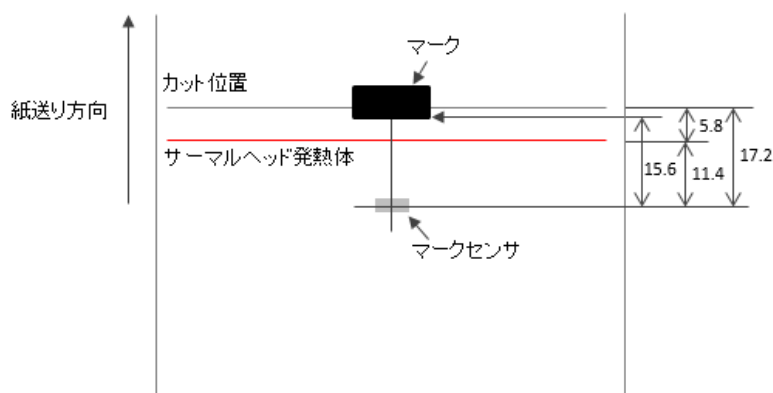
マーク紙またはラベル紙の頭出し位置で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_FEED_CUTTER	マークまたはギャップ検出後、カット位置まで紙送りを行います。 紙送り長さはプリンターのメモリスイッチMS21～22(マーク検出カット位置補正)の長さになります。 紙送り長さの初期値は125ドット(15.6 mm)です。
SII_PM_FEED_NEXT_TOF	次のマークまたはギャップ検出後、印字位置まで紙送りを行います。 紙送り長さはプリンターのメモリスイッチMS26～27(マーク検出印字位置補正)の長さになります。 紙送り長さの初期値は125ドット(15.6 mm)です。

参考

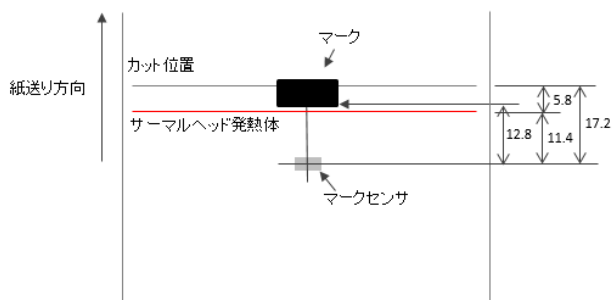
プリンターのメモリスイッチの詳細については、「取扱説明書」を参照してください。  
プリンターのメモリスイッチは、App StoreのiOSアプリ「SII Printer Utility」で変更できます。

センサ位置とプリンターのメモリスイッチMS21～22(マーク検出カット位置補正)、及びMS26～27(マーク検出印字位置補正)の初期値の関係を下図に示します。  
 プリンターのメモリスイッチが初期値の場合は、SII\_PM\_FEED\_CUTTERのカット位置、及びSII\_PM\_FEED\_NEXT\_TOFの次の印字位置が同じ紙送り長さになります。



単位:mm

用紙の節約などで、次の印字位置をマークに対して短く設定したい場合は、プリンターのメモリスイッチMS26～27(マーク検出印字位置補正)の値を短く設定します。  
 例として、プリンターのメモリスイッチMS26～27の値を103ドット(12.8mm)に設定し、SII\_PM\_FEED\_NEXT\_TOFを指定して用紙の頭出しを実行した場合のセンサ位置の関係を下図に示します。



単位:mm

**注意** ラベル紙を使用する場合は、印字位置がラベルの中になるようにプリンターのメモリスイッチMS26～27の値を設定してください。

## ②② イメージの回転方向(Rotate)

イメージの回転方向で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_ROTATE_NONE	回転なし
SII_PM_ROTATE_180	180度回転

②③ イメージの拡大縮小(ImageScale)

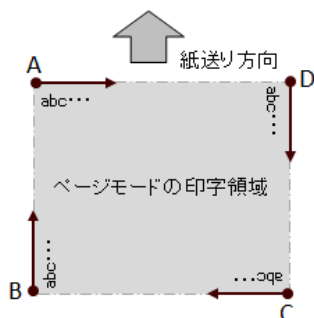
イメージの拡大縮小で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_IMAGE_SCALE_NONE	拡大縮小なし
SII_PM_IMAGE_SCALE_WIDTH_FIT	印字幅に合わせて拡大縮小

②④ 印字方向(Direction)

ページモードの印字方向で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_DIRECTION_LEFT_TO_RIGHT	始点: 左上(図のA)、印字方向: 左→右
SII_PM_DIRECTION_BOTTOM_TO_TOP	始点: 左下(図のB)、印字方向: 下→上
SII_PM_DIRECTION_RIGHT_TO_LEFT	始点: 右下(図のC)、印字方向: 右→左
SII_PM_DIRECTION_TOP_TO_BOTTOM	始点: 右上(図のD)、印字方向: 上→下



②⑤ 線種類(LineStyle)

ページモードの線種類で利用する列挙型定数を下記に示します。

定数名	説明
SII_PM_LINestyle_THIN	細実線(2ドット)
SII_PM_LINestyle_MEDIUM	中太実線(4ドット)
SII_PM_LINestyle_THICK	太実線(8ドット)



## (5) メソッド詳細

### ① スタンダードモード・ページモード共通メソッド

スタンダードモード及びページモードで有効なメソッドです。`connect`直後はスタンダードモードになります。

<code>init</code>	インスタンス
-------------------	--------

構文	<code>-(id) init;</code>
説明	<code>SIIPrinterManager</code> クラスのインスタンスを初期化します。
戻り値	成功時は初期化済みの <code>SIIPrinterManager</code> クラスインスタンスが返ります。 失敗時は <code>nil</code> が返ります。
使用例	<pre>SIIPrinterManager *printerManager = [[SIIPrinterManager alloc] init];</pre>

<code>connect</code>	プリンターとの通信開始
----------------------	-------------

プリンターとの通信を開始します。

構文	<pre>-(void) connect:(NSInteger)printerModel                address:(NSString)address                portType:(NSInteger)portType;</pre>
----	--

パラメータ	<code>printerModel</code>	プリンターモデル定数 利用可能な定数は、「4.4.1(3)① プリンターモデル」を参照してください。
-------	---------------------------	---

	<code>address</code>	<code>portType</code> の設定により異なります。 ・ <code>SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_BLUETOOTH</code> の場合 Bluetoothデバイス名 (Bluetoothアクセサリ) を指定してください。 例: "MP-B30" ・ <code>SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_TCP</code> の場合 プリンターのIPアドレスを指定してください。 例: "192.168.0.190"
--	----------------------	---

	<code>portType</code>	ポート種別 利用可能な定数は、「4.4.1(3)② ポート種別」を参照してください。
--	-----------------------	---

エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。
-----	---

説明	本メソッドは他の <code>SIIPrinterManager</code> クラスのメソッドを使用する前に呼び出してください。 本ライブラリを正しく動作させるために、本メソッドは接続時にプリンターの設定を変更する場合があります。
----	---

Bluetooth接続の場合:

iOSデバイスとペアリング済みのプリンターと、Bluetooth接続で通信を開始します。

`address`で指定されたペアリング済みのBluetoothデバイス (Bluetoothアクセサリ) に対して接続を行います。

TCP/IP接続の場合：

iOSデバイスと同じネットワークに接続されたプリンターと、TCP/IP接続で通信を開始します。  
addressで指定されたIPアドレスに対して接続を行います。通信にはTCPポート9100番、及び26100番を使用します。

#### • ライブラリの TCP/IP 接続中のソケットの作成・破棄について

ライブラリはconnect後、disconnectするまで作成したソケットを維持します。また、disconnectするまで別のアプリケーションから同じプリンターに接続することはできません。

プリンターへのデータ送信完了時を基準とし、socketKeepingTimeで設定するソケット維持時間経過後、使用しているソケットをいったん破棄します。その後すぐに新規のソケットを作成し、次の接続に使用します。

ソケット破棄の時点でプリンターが同じネットワーク上の別のホストから接続要求を受けていた場合、プリンターはそちらのホストとの通信を確立するため、再接続に失敗する可能性があります。

注意 複数のAppから1台のプリンターへの同時接続をサポートしていません。

## disconnect

## プリンターとの通信切断

プリンターとの通信を終了します。

構文 - (void) disconnect;

エラー 本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、SIIPrinterExceptionをスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。

注意 本メソッドの直前に、getPrinterResponseの  
SII\_PM\_PRINTER\_RESPONSE\_REQUEST(実行応答リクエスト)により実行応答を取得することを推奨します。取得しない場合は、下記の問題が発生する場合があります。

- iOSデバイスの印字データが全てプリンターに送信される前に通信が切断され、印字データの一部が消失する場合があります。
- Bluetooth接続では、プリンターがバッファフルの状態\*1でdisconnectとconnectを実行すると、iOSデバイスとプリンターとの通信が切断される場合があります。

\*1: バッファフルの状態とは、印字データによりプリンターのバッファ一杯になっている状態を指します。  
バッファフルの状態となるサイズは、約4KBです。

getPrinterResponseを実行しない場合は、お客様のプログラムにおいて、問題が無いことを十分評価してからご使用ください。

本メソッドはサポートしていません。実行した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。

構文

```
(void) openDrawer: (DrawerNum) drawerNum
        onOffTime: (PulseWidth) onOffTime;
```

本メソッドはサポートしていません。実行した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。

構文

```
(void) buzzer: (NSInteger) onTime
        offTime: (NSInteger) offTime;
```

本メソッドはサポートしていません。実行した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。

構文

```
(void) externalBuzzer: (BuzzerPattern) buzzerPattern
        buzzerCount: (NSInteger) buzzerCount;
```

最新のプリンタステータスを取得します。

構文

```
(void) getStatus: (NSInteger[]) buf;
```

パラメータ    buf                      プリンターから取得したステータス

エラー            本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

説明              プリンターから取得したステータスは、`NSInteger`型の配列に格納されます。

プリンタステータスを下記に示します。

通信失敗時は、0x80000000を示します。

ビット	機能	値	
		0	1
0	電圧エラー	エラーなし	エラーあり
1	ハードウェアエラー	エラーなし	エラーあり
2	ヘッド温度エラー	エラーなし	エラーあり
3	予約済み	固定	—
4	紙無しエラー	エラーなし	エラーあり
5	予約済み	固定	—

ビット	機能	値	
		0	1
6	MP-B30: マーク検出時紙ジャムエラー MP-B30L: マーク/ギャップ検出時紙ジャムエラー	エラーなし	エラーあり
7	カバーオープンエラー	エラーなし	エラーあり
8	フィードスイッチの状態	OFF	ON
9	予約済み	固定	—
10	紙送り状態	停止	動作中
11	復帰待ち状態	復帰待ち状態でない	復帰待ち状態である
12	予約済み	固定	—
13	予約済み	—	固定
14	予約済み	—	固定
15	予約済み	—	固定
16	フラッシュメモリ書き換え中	書き換え中でない	書き換え中である
17	予約済み	—	固定
18	予約済み	—	固定
19	予約済み	—	固定
20～22	バッテリー残量レベル	000 : バッテリなし 001 : Low (残量目安: 約10%) 011 : Middle (残量目安: 約40%) 111 : Full (残量目安: 約80%)	
23	バッテリーエラー	エラーなし	エラーあり
24～31	予約済み	—	固定

## abort

## プリンターのデータ待ち状態解除

プリンターのデータ待ち状態を解除します。

構文            - (void) **abort**;

エラー            本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。  
エラーについての詳細は、「**4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス**」を参照してください。

説明            **sendDataFile**によるイメージファイルの送信が中断した場合、プリンターは指定したイメージファイルの受信完了まで、他の処理を受け付けません(メソッドや送信データが誤解釈され、イメージファイルの続きと認識されます)。この状況を解消するために、本メソッドを利用し、プリンターのデータ待ち状態を解除します。  
本メソッドを実行した場合、未印字のイメージファイルの一部が印字されることがあります。

イメージファイルをロゴとしてプリンターのNVグラフィックスメモリに登録します。

構文(a)のメソッドは、ディザリングを指定できます。

構文(b)のメソッドは、ディザリングはディザリング無効に固定されます。

構文	(a) - (void) <b>registerLogo:</b> (NSString *)fileName	
		logoId: (NSString *)logoId dithering: (Dithering)dithering;
	(b) - (void) <b>registerLogo:</b> (NSString *)fileName	
		logoId: (NSString *)logoId;
パラメータ	fileName	ロゴとして登録するイメージファイルのファイルパス サポートするイメージファイルのファイル拡張子は、.bmp、.jpg、.jpeg、.pngです。カラーイメージの場合は、2値化処理によりモノクロイメージに変換して登録します。
	logoId	登録するロゴのID(キーコード) 登録するロゴのIDを、2文字の文字列で指定してください。 有効な文字は、英数字('0' ~ '9'、'A' ~ 'Z'、'a' ~ 'z')などのASCII文字コード20h(スペース) ~ 7Eh(チルダ)の文字です。
	dithering	ディザリング 利用可能な定数は、「4.4.1(4)① ディザリング(Dithering)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	

登録済みのロゴを削除します。

構文	- (void) <b>unregisterLogo:</b> (NSString *)logoId;	
パラメータ	logoId	削除するロゴのID(キーコード) 登録済みのロゴのIDを文字列で指定してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	

本メソッドはサポートしていません。実行した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。

構文	- (void) <b>registerSytleSheet:</b> (NSString *)fileName	
		cssId: (NSInteger)cssId;

本メソッドはサポートしていません。実行した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。

構文

```
- (void) unregisterStyleSheet: (NSInteger) cssId;
```

プリンターをハードウェアリセットします。

構文

```
- (void) resetPrinter;
```

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

Bluetooth接続の場合：  
プリンターコマンド「プリンタリセット」によりプリンターをハードウェアリセットします。本メソッドを利用する場合は、App StoreのiOSアプリ「SII Printer Utility」でiOS自動接続選択を有効に設定してください。無効の場合はリセット後の再接続に失敗し、`SIIPrinterException`をスローします。  
本メソッドはリセットを実行後、プリンターとの再接続が完了するまでに約10秒かかります。十分な受信タイムアウト時間を設定した上で本メソッドを使用してください。

TCP/IP接続の場合:

接続中のプリンターに対して、TCPポート26100番への弊社独自コマンド(リセット要求)によりプリンターをリセットします。

本メソッド実行後も、プリンターとの接続は保持されます。

プリンターからの応答データを取得します。

```

構文
- (void) getPrinterResponse: (NSInteger)responseId
                                param:(NSObject *)param
                                response:(void *)response;

```

パラメータ	responseId	応答種別定数 利用可能な定数は、「4.4.1(3)③ 応答種別」を参照してください。
-------	------------	---

param      コマンドパラメータ  
 応答種別定数により指定する値が異なります。  
 指定する値の説明は、下表を参照してください。

response      取得した応答データを格納するバッファ  
 応答種別定数によりバッファの型が異なります。  
 バッファの型は下表を参照してください。

応答種別定数		
	パラメータ	説明
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_REQUEST</b> (実行応答リクエスト)		
	param	NSData型で0～15(00h～0Fh)を指定してください。
	response	長さ1のNSInteger型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、実行応答リクエストの応答コードが128～143(80h～8Fh)で格納されます。
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_USER_AREA</b> (ユーザ領域の残り容量の送信)		
	param	nilを指定してください。
	response	長さ1のNSInteger型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、ユーザ領域の残り容量(単位:バイト)が数値で格納されます。
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_ARRANGE_USER_AREA</b> (ユーザ領域の整理後の残り容量の送信)		
	param	nilを指定してください。
	response	長さ1のNSInteger型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、ユーザ領域の整理後の残り容量(単位:バイト)が数値で格納されます。
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_NV_GRAPHICS</b> (NVグラフィックスのメモリ容量の送信)		
	param	nilを指定してください。
	response	長さ1のNSInteger型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、NVグラフィックスメモリ容量(単位:バイト)が数値で格納されます。
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_KEY_CODE</b> (定義されているNVグラフィックスのキーコード一覧の送信)		
	param	nilを指定してください。
	response	NSMutableArray型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、NVグラフィックスのキーコードが文字列の配列で格納されます。
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_BATTERY_STATUS</b> (バッテリー残量レベル)		
	param	nilを指定してください。
	response	長さ1のNSInteger型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、バッテリー残量レベルが値で格納されます。 値については、「4.4.1(3)④ バッテリー残量レベル」を参照してください。 バッテリー残量レベル SII_PM_BATTERY_STATUS_FULL : Full (残量目安: 約80%) SII_PM_BATTERY_STATUS_MIDDLE : Middle (残量目安: 約40%) SII_PM_BATTERY_STATUS_LOW : Low (残量目安: 約10%) SII_PM_BATTERY_STATUS_EMPTY : バッテリーなし
<b>SII_PM_PRINTER_RESPONSE_FIRMWARE_VERSION</b> (ファームウェアバージョンの送信)		
	param	nilを指定してください。
	response	NSMutableArray型の配列を指定してください。 応答取得成功時には、ファームウェアバージョンが文字列の配列で格納されます。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 `SIIPrinterException`クラス」を参照してください。

Bluetoothデバイス (Bluetoothアクセサリ) を探索します。

構文	<pre> - (void) <b>startDiscoveryPrinter</b>: (NSPredicate *)predicate   completion: (EABluetoothAccessoryPickerCompletion) completion; </pre>	
パラメータ	predicate	nilを指定してください。
	completion	<b>EABluetoothAccessoryPickerCompletion</b> の終了イベント <b>EABluetoothAccessoryPickerCompletion</b> の終了イベントを受け取るために <code>^(NSError *error)</code> を指定してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。	
説明	<p>本メソッドはBluetoothデバイス (Bluetoothアクセサリ) を探索します。本メソッドは内部で <b>EAAccessoryManager</b> の <code>showBluetoothAccessoryPickerWithNameFilter</code> を呼び出しています。本メソッドの実行時に表示されるウィンドウ内でBluetoothデバイスとペアリングすることができます。</p> <p><code>^(NSError *error)</code>を指定する場合の参考例 (<b>EABluetoothAccessoryPickerCompletion</b>の宣言)</p> <pre> typedef void (^EABluetoothAccessoryPickerCompletion) (NSError *error); </pre>	

同じネットワークに接続されているSII製プリンターを探索します。

構文	<pre> - (void) <b>startDiscoveryPrinter</b>: (NSInteger) retryCount   timeout: (NSInteger) timeout   completion: (SIIDiscoveryPrinterCompletion) completion; </pre>	
パラメータ	retryCount	<p>リトライ回数 (回)</p> <p><code>retryCount</code> で設定した回数だけローカルブロードキャストパケットを送信します。</p> <p>有効範囲は、1～5です。</p> <p>1未満の値を指定した場合は1回に設定されます。</p> <p>5を超える値を指定した場合は5回に設定されます。</p>
	timeout	<p>探索タイムアウト時間 (ミリ秒:ms)</p> <p>探索1回あたりのタイムアウト時間を設定します。ローカルブロードキャストパケットの送信毎に、<code>timeout</code> で指定した時間が経過するまでプリンターからの応答を待ちます。</p> <p>有効範囲は、3000～60000です。</p> <p>3000未満の値を指定した場合は3000msに設定されます。</p> <p>60000を超える値を指定した場合は60000msに設定されます。</p>
	completion	<p>プリンター探索終了イベント</p> <p><code>completion</code> で設定したブロックにイベントとして通知します。</p>



エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。
説明	<p>本メソッドはSII製プリンターを探索します。発見したプリンターのプリンター情報は、<b>getFoundPrinter</b>で取得できます。</p> <p>SIIDiscoveryPrinterCompletionの定義は下記の通りです。</p> <pre>typedef void(^SIIDiscoveryPrinterCompletion) (NSArray *printerList);</pre>

## cancelDiscoveryPrinter

## プリンターの探索中断

実行中の**startDiscoveryPrinter**(TCP/IP)を中断します。

構文	- (void) <b>cancelDiscoveryPrinter</b> ;
説明	<p><b>connect</b>のportTypeが<b>SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_TCP</b>の場合のみ利用できます。</p> <p>探索の中断は<b>startDiscoveryPrinter</b>のcompletionに設定されたブロックにイベントとして通知されます。</p>

## getFoundPrinter

## 発見されたプリンター情報の取得

**startDiscoveryPrinter**(TCP/IP)で発見されたプリンター情報をNSArray型で返します。

構文	- (NSArray *) <b>getFoundPrinter</b> ;
説明	<p><b>connect</b>のportTypeが<b>SII_PM_PRINTER_PORT_TYPE_TCP</b>の場合のみ利用できます。</p> <p>プリンター情報の詳細は、「<b>4.4.2 SIIPrinterInfoクラス</b>」を参照してください。</p>
戻り値	NSArray型のプリンター情報

## getVersion

## SDKバージョンの取得

SDKのバージョンを文字列で取得します。

構文	- (NSString *) <b>getVersion</b> ;
戻り値	SDKバージョン文字列(例: SDKバージョンがVer.1.0.0の場合、戻り値は”1.0.0”となります)
説明	本プロパティは <b>isConnect</b> がYES/NOに関わらず実行が可能です。



```
·feedPosition*1
·openDrawer
·buzzer
·sendBinary
·sendDataFile
·printPDF
·printLogo*2
·printSmartLabelImageData*1
·enterPageMode
·exitPageMode
·setPageModeArea
·setPageModeDirection
·setPageModeLineSpacing
·printPageMode
·printPageModeText
·printPageModeTextEx
·printPageModeBarcode
·printPageModePDF417
·printPageModeQRcode
·printPageModeDataMatrix
·printPageModeMaxiCode
·printPageModeGS1DataBarStacked
·printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional
·printPageModeGS1DataBarExpandedStacked
·printPageModeAztecCode*1
·sendPageModeBinary
·printPageModeImageFile
·printPageModeRectangle
·printPageModeLine
·printPageModeLogo*2
```

\*1: MP-B30Lのみサポートします。

\*2: 一括処理中のメソッドは登録済みのロゴが存在しない場合でもエラーを通知しません。

## ② スタンダードモード専用メソッド

スタンダードモードで有効なメソッドです。スタンダードモード専用メソッドをページモード中に実行すると、`SIIPrinterException`をスローします。

### sendText

### テキストデータの送信

テキストデータを送信します。

構文            - (void) **sendText:** (NSString \*)text;

パラメータ    text                      プリンターに送信するテキストデータ  
   一度に指定可能なデータサイズは16KB(16384バイト)です。

エラー            本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
   エラーについての詳細は、「4.4.3 `SIIPrinterException`クラス」を参照してください。

説明            本メソッドは指定されたテキストデータを、`internationalCharacter`、及び`codePage`を  
   基にプリンターで印字可能なテキストデータにエンコードしてプリンターに送信します。

テキストデータの最後に改行コードは付加しません。最後まで印字する場合は、テキストデータの最後に改行コードを入れてください。

### sendTextEx

### 書式指定テキストデータの送信

書式指定されたテキストデータをプリンターに送信します。

構文(a)のメソッドは、テキストデータに強調印字、アンダーライン、白黒反転印字、文字フォント、文字倍率、位置揃えを書式指定できます。

構文(b)のメソッドは、テキストデータに強調印字、アンダーライン、文字フォント、文字倍率を書式指定できます。

構文(c)のメソッドは、テキストデータに強調印字、アンダーライン、倒立印字、白黒反転印字、文字フォント、文字倍率、位置揃えを書式指定できます。

構文            (a) - (void) **sendTextEx:** (NSString \*)text  
   bold: (CharacterBold) bold  
   underline: (CharacterUnderline) underline  
   reverse: (CharacterReverse) reverse  
   font: (CharacterFont) font  
   scale: (CharacterScale) scale  
   alignment: (PrintAlignment) alignment;  
  
                 (b) - (void) **sendTextEx:** (NSString \*)text  
   bold: (CharacterBold) bold  
   underline: (CharacterUnderline) underline  
   font: (CharacterFont) font  
   scale: (CharacterScale) scale;

```
(c) - (void) sendTextEx: (NSString *)text
                        bold: (CharacterBold)bold
                        underline: (CharacterUnderline)underline
                        reverse: (CharacterReverse)reverse
                        inversion: (CharacterInversion)inversion
                        font: (CharacterFont)font
                        scale: (CharacterScale)scale
                        alignment: (PrintAlignment)alignment;
```

パラメータ	text	プリンターに送信するテキストデータ 一度に指定可能なデータサイズは16KB(16384バイト)です。
	bold	強調印字 利用可能な定数は、「4.4.1(4)③ 強調印字(CharacterBold)」を参照してください。
	underline	アンダーライン 利用可能な定数は、「4.4.1(4)④ アンダーライン(CharacterUnderline)」を参照してください。
	reverse	白黒反転印字 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑤ 白黒反転印字(CharacterReverse)」を参照してください。
	inversion	倒立印字 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑥ 倒立印字(CharacterInversion)」を参照してください。
	font	文字フォント 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑦ 文字フォント(CharacterFont)」を参照してください。
	scale	文字倍率 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑧ 文字倍率(CharacterScale)」を参照してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	
説明	本メソッドは指定されたテキストデータを、 <b>internationalCharacter</b> 、及び <b>codePage</b> を基にプリンターで印字可能なテキストデータにエンコードしてプリンターに送信します。  テキストデータの最後に改行コードは付加しません。最後まで印字する場合は、テキストデータの最後に改行コードを入れてください。	

バーコードを印字します。

構文(a)のメソッドは、バーコードデータを文字列で指定します。

構文(b)のメソッドは、バーコードデータを文字列で指定し、バーコードの位置揃えとNW比を指定します。

構文(c)のメソッドは、バーコードデータをバイト配列で指定し、バーコードの位置揃えを指定します。

構文(d)のメソッドは、サポートしていません。

```

構文      (a) - (void) printBarcode: (BarcodeSymbol)barcodeSymbol
                                text: (NSString *)text
                                moduleSize: (ModuleSize)moduleSize
                                moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight
                                hriPosition: (HriPosition)hriPosition
                                hriFont: (CharacterFont)hriFont
                                alignment: (PrintAlignment)alignment;

      (b) - (void) printBarcode: (BarcodeSymbol)barcodeSymbol
                                text: (NSString *)text
                                moduleSize: (ModuleSize)moduleSize
                                moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight
                                hriPosition: (HriPosition)hriPosition
                                hriFont: (CharacterFont)hriFont
                                alignment: (PrintAlignment)alignment
                                nwRatio: (NwRatio)nwRatio;

      (c) - (void) printBarcode: (BarcodeSymbol)barcodeSymbol
                                data: (NSData*) data
                                moduleSize: (ModuleSize)moduleSize
                                moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight
                                hriPosition: (HriPosition)hriPosition
                                hriFont: (CharacterFont)hriFont
                                alignment: (PrintAlignment)alignment;

      (d) - (void) printBarcode: (BarcodeSymbol)barcodeSymbol
                                text: (NSString *)text
                                moduleSize: (ModuleSize)moduleSize
                                alignment: (PrintAlignment)alignment;

```

パラメータ    barcodeSymbol    バーコードシンボル

利用可能な定数、及び対応する構文は、「4.4.1(4)⑩

バーコードシンボル(BarcodeSymbol)」を参照してください。

text (data)      プリンターに送信するバーコードデータ  
バーコードの入力条件は下記の通りです。

バーコード	データ数	入力可能データ 文字列（データ）	備考
UPC-A	11～12文字	'0' ～ '9'	
UPC-E	11～12文字	'0' ～ '9'	
EAN13 JAN13	12～13文字	'0' ～ '9'	
EAN8 JAN8	7～8文字	'0' ～ '9'	
CODE39	1～150文字	'0' ～ '9' 'A' ～ 'Z' ' ',' '\$' , '%' , '+' , '-' , '.' , '/'	スタートコード及びストップ コード('*')は自動付加されま す。
CODE93	1～150バイト	(0x00 ～ 0x2E)	末尾に0x2F以上のデータを 入力してください。
CODE128	2～150バイト	(0x00 ～ 0x66)	CODE128コードセットのス タートコード(0x67～0x69)で 入力する場合。 末尾に0x67以上のデータを 入力してください。
		(0x00 ～ 0x7F)	CODE128特殊コードのスター トコード("{A", "{B", "{C")で 開始する場合。
ITF	2～150文字 (ただし偶数個)	'0' ～ '9'	
CODABAR	1～150文字	'0' ～ '9' '\$' , '+' , '-' , '.' , '/' , ':'	先頭と末尾に'A'～'D'のいず れかを指定する必要があります。
EAN13 add-on JAN13 add-on	Add-on 2: 14～15文字 Add-on 5: 17～18文字	'0' ～ '9'	
カスタマバーコード	—	—	サポートしていません。
GS1 Databar Omni- directional	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Truncated	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Limited	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Expanded	2～255文字	' ' ～ ' ' ' '%' ～ '?' 'A' ～ 'Z' '_' 'a' ～ 'z' '{'	

moduleSize      バーコードの幅  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照  
してください。

moduleHeight    バーコードの高さ(ドット)

- barcodeSymbolが下記の場合は、有効範囲は、1～255です。

SII\_PM\_BARCODE\_UPC\_A  
SII\_PM\_BARCODE\_UPC\_E  
SII\_PM\_BARCODE\_EAN13  
SII\_PM\_BARCODE\_JAN13  
SII\_PM\_BARCODE\_EAN8  
SII\_PM\_BARCODE\_JAN8  
SII\_PM\_BARCODE\_CODE39  
SII\_PM\_BARCODE\_CODE93  
SII\_PM\_BARCODE\_CODE128  
SII\_PM\_BARCODE\_ITF  
SII\_PM\_BARCODE\_CODABAR  
SII\_PM\_BARCODE\_EAN13\_ADDON  
SII\_PM\_BARCODE\_JAN13\_ADDON

- barcodeSymbolが下記の場合は、barcodeSymbolとmoduleSizeにより有効範囲が異なります。

barcodeSymbol		
	moduleSize	有効範囲
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_OMNI_DIRECTIONAL</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	66 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	99 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	132 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	165 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	198 ～ 255
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_TRUNCATED</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	26 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	39 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	52 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	65 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	78 ～ 255
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_LIMITED</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	20 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	30 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	40 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	50 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	60 ～ 255



barcodeSymbol		
	moduleSize	有効範囲
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_EXPANDED</b>		
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2</b>	68 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3</b>	102 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4</b>	136 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5</b>	170 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6</b>	204 ~ 255

- hriPosition      HRI文字印字位置  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑫ HRI文字印字位置(HriPosition)」を参照してください。
- hriFont          HRI文字フォント  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑦ 文字フォント(CharacterFont)」を参照してください。
- alignment        位置揃え  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
- nwRatio          NW比  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑬ NW比(NwRatio)」を参照してください。  
指定したnwRatioとmoduleSizeにより、太エレメントの幅が下表のように設定されます。

moduleSize	nwRatio		
	SII_PM_NWRATIO_1TO2	SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	SII_PM_NWRATIO_1TO3
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2</b>	0.500 mm (4ドット)	0.625 mm (5ドット)	0.750 mm (6ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3</b>	0.750 mm (6ドット)	1.000 mm (8ドット)	1.125 mm (9ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4</b>	1.000 mm (8ドット)	1.250 mm (10ドット)	1.500 mm (12ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5</b>	1.250 mm (10ドット)	1.625 mm (13ドット)	1.875 mm (15ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6</b>	1.500 mm (12ドット)	1.875 mm (15ドット)	2.250 mm (18ドット)

- エラー          本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 **SIIPrinterException**クラス」を参照してください。
- 注意          クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
- 参考          バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

PDF417を印字します。

構文(a)のメソッドは、PDF417シンボルを指定します。

構文(b)のメソッドは、PDF417シンボルは通常のPDF417固定です。

構文	(a) - (void) <b>printPDF417:</b> (NSString *)text errorCorrection:(ErrorCorrection)errorCorrection row:(NSInteger)row column:(NSInteger)column moduleSize:(ModuleSize)moduleSize moduleHeight:(NSInteger)moduleHeight alignment:(PrintAlignment)alignment pdf417Symbol:(Pdf417Symbol)pdf417Symbol;	
	(b) - (void) <b>printPDF417:</b> (NSString *)text errorCorrection:(ErrorCorrection)errorCorrection row:(NSInteger)row column:(NSInteger)column moduleSize:(ModuleSize)moduleSize moduleHeight:(NSInteger)moduleHeight alignment:(PrintAlignment)alignment;	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ
	errorCorrection	エラー訂正レベル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑭ エラー訂正レベル(ErrorCorrection)」を参照してください。
	row	段数(段) 有効範囲は、0、3～90です。 0を指定した場合は、段数が自動設定されます。
	column	データ領域のカラム数 有効範囲は、0～30です。 0を指定した場合は、データ領域のカラム数が自動設定されます。
	moduleSize	公称細エレメント幅 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
	moduleHeight	段高さ(ドット) 有効範囲は、2～127です。 段高さの設定を小さくすると、バーコードスキャナーによっては読み取れない場合があります。通常の使用では、3以上を設定してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。

pdf417Symbol	PDF417シンボル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑮ PDF417シンボル(Pdf417Symbol)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b> クラス」を参照してください。
注意	クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printQRcode

## QRコードの印字

QRコードを印字します。

構文(a)のメソッドは、QRコードモデルを指定します。

構文(b)のメソッドは、QRコードモデルはQRコードモデル2固定です。

構文	(a) - (void) <b>printQRcode:</b> (NSString *)text errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection moduleSize: (ModuleSize)moduleSize alignment: (PrintAlignment)alignment model: (QrModel)model;	
	(b) - (void) <b>printQRcode:</b> (NSString *)text errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection moduleSize: (ModuleSize)moduleSize alignment: (PrintAlignment)alignment;	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ バージョンは構文(a)、(b)のいずれでもtextで設定したデータバイト数に応じて自動設定されます。
	errorCorrection	エラー訂正レベル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑭ エラー訂正レベル(ErrorCorrection)」を参照してください。
	moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
	model	QRコードモデル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑯ QRコードモデル(QrModel)」を参照してください。
エラー		本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b> クラス」を参照してください。

注意	クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printDataMatrix

## Data Matrixの印字

Data Matrixを印字します。

構文	<pre> - (void) <b>printDataMatrix:</b> (NSString *)text           dataMatrixModule: (DataMatrixModule) dataMatrixModule           moduleSize: (ModuleSize) moduleSize           alignment: (PrintAlignment) alignment; </pre>	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ
	dataMatrixModule	Data Matrixモジュール数 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ Data Matrixモジュール(DataMatrixModule)」を参照してください。
	moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	
注意	クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。	
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。	

MaxiCodeを印字します。

構文	<pre> - (void) <b>printMaxiCode:</b> (NSString *)text                                 maxiCodeMode: (MaxiCodeMode)maxiCodeMode                                 alignment: (PrintAlignment)alignment; </pre>	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ <ul style="list-style-type: none"> <li>● maxiCodeModeが<b>SII_PM_MAXI_CODE_2</b>の場合 データの先頭にサービスクラス(3桁)、国コード(3桁)、郵便番号(9桁)を付加してください。</li> <li>● maxiCodeModeが<b>SII_PM_MAXI_CODE_3</b>の場合 データの先頭にサービスクラス(3桁)、国コード(3桁)、郵便番号(6桁)を付加してください。</li> </ul>
	maxiCodeMode	MaxiCodeモード 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑩ MaxiCodeモード(MaxiCodeMode)」を参照してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b> クラス」を参照してください。	
注意	クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。	
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。	

GS1 Databar Stackedを印字します。

構文	<pre> - (void) <b>printGS1DataBarStacked:</b> (NSString *)text                                 moduleSize: (ModuleSize)moduleSize                                 alignment: (PrintAlignment)alignment; </pre>	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ '0'～'9'を13文字入力してください。先頭の'01'はプリンターにより自動付加されます。チェックデジットはプリンターにより自動計算されます。
	moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。

alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printGS1DataBarStackedOmnidirectional GS1 Databar Stacked Omni-directionalの印字

GS1 Databar Stacked Omni-directionalを印字します。

構文	<pre>(void) printGS1DataBarStackedOmnidirectional:(NSString *)text                                 moduleHeight:(NSInteger)moduleHeight                                 moduleSize:(ModuleSize)moduleSize                                 alignment:(PrintAlignment)alignment;</pre>	
パラメータ	text	プリンターに送信するバーコードデータ '0'～'9'を13文字入力してください。先頭の'01'はプリンターにより自動付加されます。チェックデジットはプリンターにより自動計算されます。
	moduleHeight	段高さ(モジュール数) 有効範囲は、33～255です。
	moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
	alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。	

GS1 Databar Expanded Stackedを印字します。

構文	<pre> - (void) <b>printGS1DataBarExpandedStacked:</b> (NSString *)text                                 column: (NSInteger) column                                 moduleSize: (ModuleSize) moduleSize                                 alignment: (PrintAlignment) alignment; </pre>	
パラメータ	text	<p>プリンターに送信するバーコードデータ</p> <p>'\','!', '"', '%', '&amp;', "'", '(', ')', '*', '+', ',', '-', '.', '/', ':', ';', '&lt;', '=', '&gt;', '?', '_', '0'~'9', 'A'~'Z', 'a'~'z'を任意の文字数分入力してください。</p> <p>FNC1には、'1'を入力してください。チェックデジットはプリンターにより自動計算されませんので必ず入力してください。</p>
	column	<p>カラム数</p> <p>1行のカラム数を指定してください。</p> <p>有効範囲は、2~20の偶数です。</p>
	moduleSize	<p>モジュールサイズ</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。</p>
	alignment	<p>位置揃え</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<b>SIIPrinterException</b>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b>クラス」を参照してください。</p>	
参考	<p>バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。</p>	

MP-B30Lのみサポートします。

Aztec Codeを印字します。

構文	<pre> - (void) <b>printAztecCode:</b> (NSString *)text                                 layer: (NSInteger) layer                                 errorCorrection: (NSInteger) errorCorrection                                 moduleSize: (ModuleSize) moduleSize                                 aztecSymbol: (AztecSymbol) aztecSymbol                                 alignment: (PrintAlignment) alignment; </pre>	
パラメータ	text	<p>プリンターに送信するバーコードデータ</p> <p>データをUTF-8でバイナリにエンコードし、プリンターに送信します。</p> <p>送信するデータが文字列で指定できない場合は、下記のエスケープシーケンスで指定できます。</p>

エスケープシーケンス	説明
\xnn	コントロールコード(nnは16進数で指定)
\\	バックスラッシュ

FNC1を指定するには、データに@"\x1b\x30"を入力してください。

1Bhを指定するには、データに@"\x1b\x1b"を入力してください。

layer	レイヤー数 フルレンジモードの有効範囲は、0、4～32です。 コンパクトモードの有効範囲は、0、1～4です。 0を指定した場合はレイヤーが自動設定されます。
errorCorrection	エラー訂正レベル(%) 有効範囲は、0、5～95です。 0を指定した場合は23%になります。
moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
aztecSymbol	Aztecシンボル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑲ Aztecシンボル(AztecSymbol)」を参照してください。
alignment	位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b> クラス」を参照してください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## cutPaper

## 用紙のカット

用紙カット位置までの紙送りを行います。用紙のカットは行いません。

構文      - (void) **cutPaper**: (CuttingMethod) cuttingMethod;

パラメータ      cuttingMethod      カット方法  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑳ カット方法(CuttingMethod)」を参照してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 **SIIPrinterException**クラス」を参照してください。



MP-B30Lのみサポートします。

マーク紙またはラベル紙の頭出しを行います。

構文

- (void) **feedPosition:** (FeedPosition) feedPosition;

パラメータ    feedPosition    頭出し位置  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)㉑ 頭出し位置(FeedPosition)」を参照してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

**注意** マーク紙またはラベル紙の頭出し位置で本メソッドを実行しても、頭出しは行いません。

```
sendBinary
```

## バイナリデータの送信

バイナリデータをプリンターに送信します。

```

- (void) sendBinary: (NSData*) data;

```

パラメータ	data	<p>プリンターに送信するバイナリデータ</p> <p>一度に指定可能なデータサイズは256KB(262144バイト)です。</p>
-------	------	--

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

**説明** 本メソッドは指定されたバイナリデータを変換せずにプリンターに送信します。

本メソッドでプリンターコマンドをバイナリデータとして送信することにより、ライブラリではサポートされていないプリンター機能を利用することができます。ただし、本メソッドではプリンターから応答を取得するコマンドには対応しておりません。

## sendDataFile

## 指定ファイルの送信

ファイルデータを送信します。

構文(a)のメソッドは、ディザリングを指定できます。

構文(b)のメソッドは、ディザリングはディザリング無効に固定されます。

```
構文      (a) - (void) sendDataFile:(NSString *)fileName  
          alignment:(PrintAlignment)alignment  
          dithering:(Dithering)dithering;  
  
          (b) - (void) sendDataFile:(NSString *)fileName  
              alignment:(PrintAlignment)alignment;
```

パラメータ	fileName	<p>プリンターに送信するデータファイルパス</p> <p>指定可能なファイルサイズは、最大1MB(1048576バイト)です。</p> <p>送信可能なファイル拡張子とファイルの送信について下記に説明します。</p>
-------	----------	---

- .bmp、.jpg、.jpeg、.png  
イメージファイルとしてプリンターに送信します。カラーイメージの場合は、2値化処理によりモノクロイメージに変換して登録します。イメージファイルをプリンターのメモリ上に展開してから一括で印字を行いません。
- .txt  
テキストデータとしてプリンターに送信します。テキストデータのフォーマットはUTF-8をサポートしています。`internationalCharacter`、及び`codePage`の設定を基にプリンターで印字可能なテキストデータにエンコードしてプリンターに送信します。  
本メソッドではテキストデータの最後に改行コードは付加しません。最後まで印字する場合は、テキストデータの最後に改行コードを入れてください。
- .bin、.dat  
バイナリデータとして変換せずにプリンターに送信します。

alignment	位置揃え <code>fileName</code> で指定されたファイルの拡張子が.bmp、.jpg、.jpeg、.png、.txtの場合に有効です。 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。
dithering	ディザリング <code>fileName</code> で指定されたファイルの拡張子が.bmp、.jpg、.jpeg、.pngの場合に有効です。 利用可能な定数は、「4.4.1(4)① ディザリング(Dithering)」を参照してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。エラーについての詳細は、「4.4.3 `SIIPrinterException`クラス」を参照してください。

## printPDF PDFページの印字

選択したPDFファイルの指定したページを印字します。

構文      - (void) **printPDF:** (NSString \*)fileName  
startIndex: (NSInteger) startIndex  
endIndex: (NSInteger) endIndex  
rotate: (Rotate) rotate  
imageScale: (ImageScale) imageScale  
bottomMargin: (NSInteger) bottomMargin  
dithering: (Dithering) dithering  
alignment: (PrintAlignment) alignment;

パラメータ      fileName      PDFファイルパス  
サポートするPDFのファイル拡張子は、.pdfです。  
指定可能なファイルサイズは、最大1MB(1048576バイト)です。

startIndex	<p>印字するページの開始番号</p> <p>有効範囲は、-1、及び1～PDFファイルのページ数です。</p> <p>startIndexに-1を指定した場合、全てのページを印字します。</p> <p>startIndexに-1を指定した場合、endIndexの値は無視されます。</p> <p>startIndexに1以上を指定した場合、startIndexに指定したページ番号からendIndexに指定したページ番号のページまでを印字します。</p> <p>startIndexにendIndexで指定した値より大きい値を指定した場合はエラーとなります。</p> <p>startIndex及びendIndexに範囲外の値を指定した場合、エラーとなります。</p>
endIndex	<p>印字するページの終了番号</p> <p>有効範囲は、1～2147483647です。</p> <p>endIndexにPDFファイルページ数より大きい値を指定した場合、startIndexに指定したページ番号からPDFファイルの最後のページまでを印字します。</p>
rotate	<p>イメージの回転方向</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)㉔ イメージの回転方向(Rotate)」を参照してください。</p>
imageScale	<p>イメージの拡大縮小</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)㉕ イメージの拡大縮小(ImageScale)」を参照してください。</p> <p>imageScaleにSII_PM_IMAGE_SCALE_WIDTH_FITを指定した場合、アスペクト比を維持しながら画像の幅をプリンターの印字幅に変換します。</p>
bottomMargin	<p>下余白(ドット)</p> <p>有効範囲は、-1、及び0～2400です。</p> <p>bottomMarginに-1を指定した場合、下余白を維持してイメージを作成し印字します。</p> <p>bottomMarginに0～2400の値を指定した場合、下余白を指定したサイズに変更します。</p> <p>bottomMarginに0～2400の値を指定した場合、空白ページの印字は行いません。</p>
dithering	<p>ディザリング</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)① ディザリング(Dithering)」を参照してください。</p>
alignment	<p>位置揃え</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<b>SIIPrinterException</b>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。</p>
説明	<p>PDFデータを、プリンターで印字可能な形式に変換してプリンターに送信します。</p> <p>カラーのイメージデータは、二値化処理によりモノクロイメージに変換します。</p>

**注意** 一度に100枚より多く印字した場合の印字動作保証は行っておりません。

## ロゴの印字

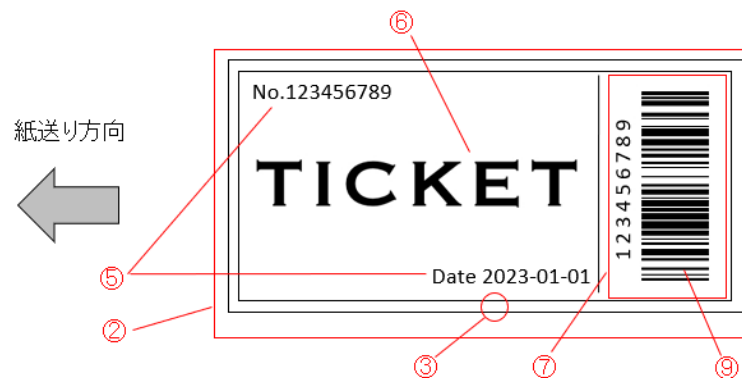
構文	<pre> - (void) <b>printLogo</b>: (NSString *) logoId                     alignment (PrintAlignment) alignment; </pre>
パラメータ	<p><b>logoId</b>                      印字するロゴのID(キーコード) 登録済みのロゴのIDを文字列で指定してください。</p> <p><b>alignment</b>                  位置揃え 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑨ 位置揃え(PrintAlignment)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<b>SIIPrinterException</b>をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b>クラス」を参照してください。</p>

## ラベルの印字

構文	<pre>- (void)printSmartLabelImageData:                                 (SIISmartLabelManager *)labelManager;</pre>
パラメータ	labelManager ラベルファイルをプリンターで印字できるデータに変換する機能を提供するクラス
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、SIIPrinterExceptionをスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。
説明	本メソッドを利用した印字例については、「4.4.5 SIISmartLabelManagerクラス」を参照してください。

### ③ ページモード専用メソッド

ページモードを利用するための専用メソッドです。ページモードで印字する手順例を下記に示します。



#### ① ページモードを開始します

```
[printerManager enterPageMode];
```

#### ② ページモードの印字領域を指定します

```
[printerManager setPageModeArea:0 y:0 width:355 height:576];
```

#### ③ 矩形と罫線を指定します

```
[printerManager printPageModeRectangle:0 startY:0 endX:344 endY:575 lineStyle:SII_PM_LINestyle_THIN];  
[printerManager printPageModeRectangle:7 startY:7 endX:336 endY:567 lineStyle:SII_PM_LINestyle_THIN];  
[printerManager printPageModeLine:11 startY:404 endX:334 endY:404 lineStyle:SII_PM_LINestyle_THIN];
```

#### ④ ページモードの印字方向を指定します

```
[printerManager setPageModeDirection: SII_PM_DIRECTION_TOP_TO_BOTTOM];
```

#### ⑤ 文字を指定します

```
[printerManager printPageModeText:21 startY:47 text:@"NO.123456789"];  
[printerManager printPageModeText:212 startY:340 text:@"Date 2023-01-01"];
```

#### ⑥ イメージファイルを指定します

```
[NSString *filePath = [[NSBundle mainBundle] pathForResource:@"TicketImage" ofType:@"jpg"];  
[printerManager printPageModeImageFile:10 startY:222 fileName:filePath  
dithering:SII_PM_DITHERING_DISABLE];
```

#### ⑦ ページモードの印字領域を指定します

```
[printerManager setPageModeArea:0 y:404 width:345 height:163];
```

#### ⑧ 印字方向を指定します

```
[printerManager setPageModeDirection:SII_PM_DIRECTION_LEFT_TO_RIGHT];
```

#### ⑨ バーコードを指定します

```
[printerManager printPageModeBarcode:20 startY:132 barcodeSymbol:SII_PM_BARCODE_CODE128  
data:[@"{B123456789" dataUsingEncoding:NSUTF8StringEncoding]  
moduleSize:SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2 moduleHeight:80  
hriPosition:SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE hriFont:SII_PM_FONT_A];
```

#### ⑩ ページモードを印字します

```
[printerManager printPageMode:SII_PM_CUT_PARTIAL];
```

#### ⑪ ページモードを終了します

```
[printerManager exitPageMode];
```

ページモードを開始します。

構文

```
- (void) enterPageMode;
```

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

説明 本メソッドによりページモードが開始されます。以後はページモード専用メソッドとスタンダードモード・ページモード共通メソッドが使用できます。

**exitPageMode**を実行すると、ページデータバッファに保持している印字データを破棄し、スタンダードモードに移行します。

`printPageMode`を実行すると、ページデータバッファに保持している印字データを印字します。

ページモードを終了し、スタンダードモードに戻ります。

構文            - (void) **exitPageMode**;

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

**説明** ページデータバッファに保持している印字データを破棄し、スタンダードモードに移行します。

ページモードの印字領域を指定します。

```
- (void) setPageModeArea:(NSInteger)x  
                                y:(NSInteger)y  
                               width:(NSInteger)width  
                              height:(NSInteger)height;
```

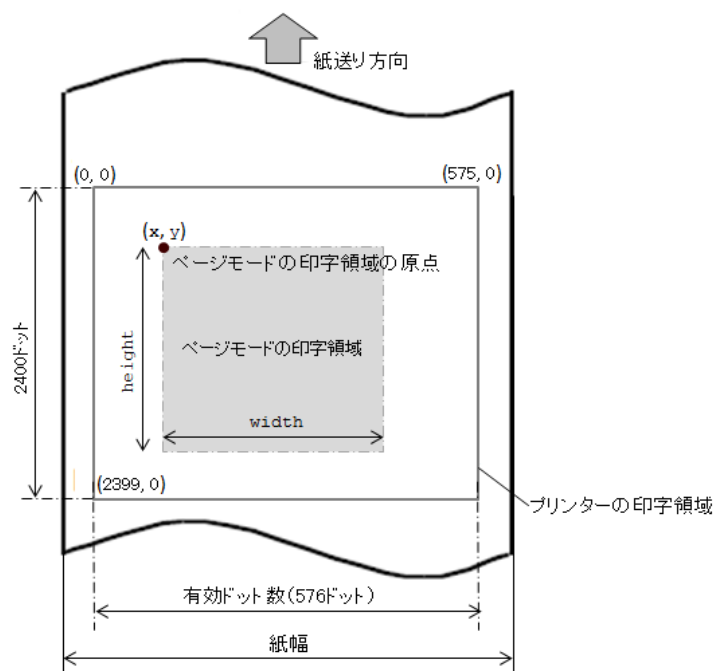
パラメータ	x	ページモードの印字領域の横方向の原点(ドット) 有効範囲は、0~575です。 0はプリンターの印字領域の左端になります。
-------	---	--

ページモードの印字領域の縦方向の原点(ドット)  
有効範囲は、0～2399です。  
0は紙送りをしていない位置になります。

width ページモードの印字領域幅(ドット)  
有効範囲は、1～(576-x)です。

height ページモードの印字領域高さ(ドット)  
有効範囲は、1～(2400-y)です。

ページモードの印字領域とプリンターの印字領域の関係を下記に示します。



**エラー** 本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 `SIIPrinterException`クラス」を参照してください。

**説明** 本メソッドの実行前に`enterPageMode`でページモードを開始してください。

`enterPageMode`でページモードを開始し、ページモード専用メソッドを実行した後に本メソッドを実行すると、追加してページモードの印字領域を指定できます。それまでに展開されているデータは保持されます。

本メソッド実行後は本メソッドで追加したページモードの印字領域に対して、ページモード専用メソッドのデータが展開されます。

`enterPageMode`を実行すると、ページモードの印字領域は、 $x=0$ 、 $y=0$ 、 $width=576$ 、 $height=2400$ になります。

## setPageModeDirection

## ページモードの印字方向の指定

ページモードの印字方向を指定します。

**構文** - (void) `setPageModeDirection`: (Direction)direction;

**パラメータ** direction 印字方向  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)④ 印字方向(Direction)」を参照してください。

**エラー** 本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 `SIIPrinterException`クラス」を参照してください。

**説明** 本メソッドの実行前に`enterPageMode`でページモードを開始してください。

`enterPageMode`を実行すると、印字方向は左→右になります。

ページモードの改行量を指定します。

構文

```
- (void) setPageModeLineSpacing: (NSInteger) lineSpacing;
```

パラメータ	lineSpacing	ページモードの改行量(ドット) 有効範囲は、0~255です。
-------	-------------	-----------------------------------

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

**説明** 本メソッドの実行前にenterPageModeでページモードを開始してください。

**enterPageMode**を実行すると、改行量は34ドットになります。

ページデータバッファに保持している印字データを印字します。

```
構文 - (void) printPageMode: (CuttingMethod) cuttingMethod;
```

パラメータ cuttingMethod カット方法  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)㊟ カット方法(CuttingMethod)」を参照してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

説明 印字後も印字データは保持されます。印字データは下記のタイミングで破棄されます。

- ・enterPageModeを実行した場合
- ・disconnectを実行した場合
- ・exitPageModeを実行した場合

テキストデータをページモードの印字領域に展開します。

```
- (void) printPageModeText:(NSInteger) startX  
                                startY:(NSInteger) startY  
                                text:(NSString *)text;
```

パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0~2399です。
-------	--------	--------------------------------------

startY 始点からの縦方向の基準点(ドット)  
有効範囲は、0～2399です。

text テキストデータ  
一度に指定可能なデータサイズは16KB(16384バイト)です。



エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。
説明	本メソッドは指定されたテキストデータを、 <code>internationalCharacter</code> 、及び <code>codePage</code> を 基にプリンターで印字可能なテキストデータにエンコードします。  本メソッドの実行前に <code>enterPageMode</code> でページモードを開始してください。

## printPageModeTextEx

## ページモードの書式指定テキストデータの送信

書式設定されたテキストデータをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) printPageModeTextEx: (NSInteger) startX                              startY: (NSInteger) startY                              text: (NSString *) text                              bold: (CharacterBold) bold                              underline: (CharacterUnderline) underline                              reverse: (CharacterReverse) reverse                              font: (CharacterFont) font                              scale: (CharacterScale) scale; </pre>	
パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	text	テキストデータ 一度に指定可能なデータサイズは16KB(16384バイト)です。
	bold	強調印字 利用可能な定数は、「4.4.1(4)③ 強調印字( <code>CharacterBold</code> )」を参照してください。
	underline	アンダーライン 利用可能な定数は、「4.4.1(4)④ アンダーライン( <code>CharacterUnderline</code> )」を参照してください。
	reverse	白黒反転印字 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑤ 白黒反転印字( <code>CharacterReverse</code> )」を参照してください。
	font	文字フォント 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑦ 文字フォント( <code>CharacterFont</code> )」を参照してください。
	scale	文字倍率 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑧ 文字倍率( <code>CharacterScale</code> )」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。	

説明 本メソッドは指定されたテキストデータを、`internationalCharacter`、及び`codePage`を基にプリンターで印字可能なテキストデータにエンコードします。

本メソッドの実行前にenterPageModeでページモードを開始してください。

```
printPageModeBarcode
```

## ページモードのバーコードの印字

バーコードをページモードの印字領域に展開します。

構文(a)のメソッドは、バーコードデータを文字列で指定します。

構文(b)のメソッドは、バーコードデータを文字列で指定し、バーコードのNW比を指定します。

構文(c)のメソッドは、バーコードデータをバイト配列で指定します。

構文(d)のメソッドは、サポートしていません。

```

(a) - (void) printPageModeBarcode: (NSInteger) startX
        startY: (NSInteger) startY
        barcodeSymbol: (BarcodeSymbol) barcodeSymbol
        text: (NSString *)text
        moduleSize: (ModuleSize) moduleSize
        moduleHeight: (NSInteger) moduleHeight
        hriPosition: (HriPosition) hriPosition
        hriFont: (CharacterFont) hriFont;

(b) - (void) printPageModeBarcode: (NSInteger) startX
        startY: (NSInteger) startY
        barcodeSymbol: (BarcodeSymbol) barcodeSymbol
        text: (NSString *)text
        moduleSize: (ModuleSize) moduleSize
        moduleHeight: (NSInteger) moduleHeight
        hriPosition: (HriPosition) hriPosition
        hriFont: (CharacterFont) hriFont
        nwRatio: (NwRatio) nwRatio;

(c) - (void) printPageModeBarcode: (NSInteger) startX
        startY: (NSInteger) startY
        barcodeSymbol: (BarcodeSymbol) barcodeSymbol
        data: (NSData*) data
        moduleSize: (ModuleSize) moduleSize
        moduleHeight: (NSInteger) moduleHeight
        hriPosition: (HriPosition) hriPosition
        hriFont: (CharacterFont) hriFont;

(d) - (void) printPageModeBarcode: (NSInteger) startX
        startY: (NSInteger) startY
        barcodeSymbol: (BarcodeSymbol) barcodeSymbol
        text: (NSString *)text
        moduleSize: (ModuleSize) moduleSize;

```

パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0~2399です。
-------	--------	--------------------------------------

startY 始点からの縦方向の基準点(ドット)  
有効範囲は、0～2399です。

barcodeSymbol バーコードシンボル  
利用可能な定数、及び対応する構文は、「4.4.1(4)⑩  
バーコードシンボル(BarcodeSymbol)」を参照してください。

text(data) プリンターに送信するバーコードデータ  
バーコードの入力条件は下記の通りです。

バーコード	データ数	入力可能データ 文字列 (データ)	備考
UPC-A	11～12文字	'0' ～ '9'	
UPC-E	11～12文字	'0' ～ '9'	
EAN13 JAN13	12～13文字	'0' ～ '9'	
EAN8 JAN8	7～8文字	'0' ～ '9'	
CODE39	1～150文字	'0' ～ '9' 'A' ～ 'Z' ' ',' '\$' , '%' , '+' , '-' , ':' , '/'	スタートコード及びストップ コード('*')は自動付加されま す。
CODE93	1～150バイト	(0x00 ～ 0x2E)	末尾に0x2F以上のデータを 入力してください。
CODE128	2～150バイト	(0x00 ～ 0x66)	CODE128コードセットのス タートコード(0x67～0x69)で 入力する場合。 末尾に0x67以上のデータを 入力してください。
		(0x00 ～ 0x7F)	CODE128特殊コードのスター トコード("{A", "{B", "{C")で 開始する場合。
ITF	2～150文字 (ただし偶数個)	'0' ～ '9'	
CODABAR	1～150文字	'0' ～ '9' '\$' , '+' , '-' , ':' , '/' , ':'	先頭と末尾に'A'～'D'のいず れかを指定する必要があります。
EAN13 add-on JAN13 add-on	Add-on 2: 14～15文字 Add-on 5: 17～18文字	'0' ～ '9'	
カスタムバーコード	-	-	サポートしていません。
GS1 Databar Omni- directional	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Truncated	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Limited	13文字	'0' ～ '9'	チェックデジットは自動計算さ れます。
GS1 Databar Expanded	2～255文字	' ' ～ '’’' '%' ～ '?’ 'A' ～ 'Z' '-' 'a' ～ 'z' ' '	

moduleSize      バーコードの幅  
 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。

moduleHeight    バーコードの高さ(ドット)

- barcodeSymbolが下記の場合は、有効範囲は1～255です。

SII\_PM\_BARCODE\_UPC\_A  
 SII\_PM\_BARCODE\_UPC\_E  
 SII\_PM\_BARCODE\_EAN13  
 SII\_PM\_BARCODE\_JAN13  
 SII\_PM\_BARCODE\_EAN8  
 SII\_PM\_BARCODE\_JAN8  
 SII\_PM\_BARCODE\_CODE39  
 SII\_PM\_BARCODE\_CODE93  
 SII\_PM\_BARCODE\_CODE128  
 SII\_PM\_BARCODE\_ITF  
 SII\_PM\_BARCODE\_CODABAR  
 SII\_PM\_BARCODE\_EAN13\_ADDON  
 SII\_PM\_BARCODE\_JAN13\_ADDON

- barcodeSymbolが下記の場合は、barcodeSymbolとmoduleSizeにより有効範囲が異なります。

barcodeSymbol		
	moduleSize	有効範囲
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_OMNI_DIRECTIONAL</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	66 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	99 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	132 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	165 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	198 ～ 255
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_TRUNCATED</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	26 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	39 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	52 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	65 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	78 ～ 255
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_LIMITED</b>		
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	20 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	30 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	40 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	50 ～ 255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	60 ～ 255

barcodeSymbol		
	moduleSize	有効範囲
<b>SII_PM_BARCODE_GS1_EXPANDED</b>		
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2</b>	68 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3</b>	102 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4</b>	136 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5</b>	170 ~ 255
	<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6</b>	204 ~ 255

- hriPosition      HRI文字印字位置  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑫ HRI文字印字位置(HriPosition)」を参照してください。
- hriFont          HRI文字フォント  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑦ 文字フォント(CharacterFont)」を参照してください。
- nwRatio         NW比  
利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑬ NW比(NwRatio)」を参照してください。  
指定したnwRatioとmoduleSizeにより、太エレメントの幅が下表のように設定されます。

moduleSize	nwRatio		
	SII_PM_NWRATIO_1TO2	SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	SII_PM_NWRATIO_1TO3
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2</b>	0.500 mm (4ドット)	0.625 mm (5ドット)	0.750 mm (6ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3</b>	0.750 mm (6ドット)	1.000 mm (8ドット)	1.125 mm (9ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4</b>	1.000 mm (8ドット)	1.250 mm (10ドット)	1.500 mm (12ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5</b>	1.250 mm (10ドット)	1.625 mm (13ドット)	1.875 mm (15ドット)
<b>SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6</b>	1.500 mm (12ドット)	1.875 mm (15ドット)	2.250 mm (18ドット)

- エラー          本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。  
エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。
- 説明          本メソッドの実行前に**enterPageMode**でページモードを開始してください。
- 注意          バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。  
クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
- 参考          バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

PDF417をページモードの印字領域に展開します。

構文(a)のメソッドは、PDF417シンボルを指定します。

構文(b)のメソッドは、PDF417シンボルは通常のPDF417固定です。

構文	(a) - (void) <b>printPageModePDF417:</b> (NSInteger) startX startY: (NSInteger) startY text: (NSString *)text errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection row: (NSInteger) row column: (NSInteger) column moduleSize: (ModuleSize)moduleSize moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight pdf417Symbol: (Pdf417Symbol) pdf417Symbol;	
	(b) - (void) <b>printPageModePDF417:</b> (NSInteger) startX startY: (NSInteger) startY text: (NSString *)text errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection row: (NSInteger) row column: (NSInteger) column moduleSize: (ModuleSize)moduleSize moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight;	
パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	text	バーコードデータ
	errorCorrection	エラー訂正レベル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑭ エラー訂正レベル(ErrorCorrection)」を参照してください。
	row	段数(段) 有効範囲は、0、3～90です。 0を指定した場合は段数が自動設定されます。
	column	データ領域のカラム数 有効範囲は、0～30です。 0を指定した場合はデータ領域のカラム数が自動設定されます。
	moduleSize	公称細エレメント幅 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。

<code>moduleHeight</code>	<p>段高さ(ドット)</p> <p>有効範囲は、2～127です。</p> <p>段高さの設定を小さくすると、バーコードスキャナーによっては読み取れない場合があります。通常の使用では、3以上を設定してください。</p>
<code>pdf417Symbol</code>	<p>PDF417シンボル</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑮ PDF417シンボル(Pdf417Symbol)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<code>SIIPrinterException</code>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code>クラス」を参照してください。</p>
説明	<p>本メソッドの実行前に<code>enterPageMode</code>でページモードを開始してください。</p>
注意	<p>バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。</p> <p>クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。</p>
参考	<p>バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。</p>

## printPageModeQRcode

## ページモードのQRコードの印字

QRコードをページモードの印字領域に展開します。

構文(a)のメソッドは、QRコードモデルを指定します。

構文(b)のメソッドは、QRコードモデルはQRコードモデル2固定です。

構文	<pre>(a) - (void) <b>printPageModeQRcode:</b> (NSInteger) startX       startY: (NSInteger) startY       text: (NSString *)text       errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection       moduleSize: (ModuleSize)moduleSize       model: (QrModel)model;  (b) - (void) <b>printPageModeQRcode:</b> (NSInteger) startX       startY: (NSInteger) startY       text: (NSString *)text       errorCorrection: (ErrorCorrection)errorCorrection       moduleSize: (ModuleSize)moduleSize;</pre>
パラメータ	<p><code>startX</code> 始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。</p> <p><code>startY</code> 始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。</p> <p><code>text</code> バーコードデータ バージョンは構文(a)、(b)のいずれでも<code>text</code>で設定したデータバイト数に応じて自動設定されます。</p>

	<p><code>errorCorrection</code></p> <p>エラー訂正レベル</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑭ エラー訂正レベル(<code>ErrorCorrection</code>)」を参照してください。</p>
	<p><code>moduleSize</code></p> <p>モジュールサイズ</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(<code>ModuleSize</code>)」を参照してください。</p>
	<p><code>model</code></p> <p>QRコードモデル</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑯ QRコードモデル(<code>QrModel</code>)」を参照してください。</p>
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。
説明	本メソッドの実行前に <code>enterPageMode</code> でページモードを開始してください。
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printPageModeDataMatrix

## ページモードのData Matrixの印字

Data Matrixをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) <b>printPageModeDataMatrix</b>: (NSInteger) startX     startY: (NSInteger) startY     text: (NSString *)text     dataMatrixModule: (DataMatrixModule) dataMatrixModule     moduleSize: (ModuleSize) moduleSize; </pre>	
パラメータ	<code>startX</code>	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	<code>startY</code>	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	<code>text</code>	バーコードデータ
	<code>dataMatrixModule</code>	<p>Data Matrixモジュール数</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑰ Data Matrixモジュール(<code>DataMatrixModule</code>)」を参照してください。</p>
	<code>moduleSize</code>	<p>モジュールサイズ</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(<code>ModuleSize</code>)」を参照してください。</p>



エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。
説明	本メソッドの実行前に <code>enterPageMode</code> でページモードを開始してください。
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。 クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printPageModeMaxiCode

## ページモードのMaxiCodeの印字

MaxiCodeをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) printPageModeMaxiCode:(NSInteger) startX                                 startY:(NSInteger) startY                                 text:(NSString *)text                                 maxiCodeMode:(MaxiCodeMode)maxiCodeMode; </pre>		
パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。	
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。	
	text	バーコードデータ	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>● <code>maxiCodeMode</code>が<code>SIH_PM_MAXI_CODE_2</code>の場合 データの先頭にサービスクラス(3桁)、国コード(3桁)、郵便番号(9桁)を付加してください。</li> <li>● <code>maxiCodeMode</code>が<code>SIH_PM_MAXI_CODE_3</code>の場合 データの先頭にサービスクラス(3桁)、国コード(3桁)、郵便番号(6桁)を付加してください。</li> </ul>
	maxiCodeMode	MaxiCodeモード 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑱ MaxiCodeモード(MaxiCodeMode)」を参照してください。	
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。		
説明	本メソッドの実行前に <code>enterPageMode</code> でページモードを開始してください。		
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。 クワイエットゾーンの確保は行いません。バーコードシンボルの規格に応じて、クワイエットゾーンの設定を行ってください。		
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。		

GS1 Databar Stackedをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) <b>printPageModeGS1DataBarStacked:</b> (NSInteger) startX                                 startY: (NSInteger) startY                                 text: (NSString *)text                                 moduleSize: (ModuleSize)moduleSize; </pre>	
パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	text	バーコードデータ '0'～'9'を13文字入力してください。先頭の'01'はプリンターにより自動付加されます。チェックデジットはプリンターにより自動計算されます。
	moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。	
説明	本メソッドの実行前に <b>enterPageMode</b> でページモードを開始してください。	
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。	
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。	

GS1 Databar Stacked Omni-directionalをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) <b>printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional:</b>                                 (NSInteger) startX                                 startY: (NSInteger) startY                                 text: (NSString *)text                                 moduleHeight: (NSInteger)moduleHeight                                 moduleSize: (ModuleSize)moduleSize; </pre>	
パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。

text	<p>バーコードデータ</p> <p>'0'～'9'を13文字入力してください。先頭の'01'はプリンターにより自動付加されます。チェックデジットはプリンターにより自動計算されます。</p>
moduleHeight	<p>段高さ(モジュール数)</p> <p>有効範囲は、33～255です。</p>
moduleSize	<p>モジュールサイズ</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<code>SIIPrinterException</code>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code>クラス」を参照してください。</p>
説明	<p>本メソッドの実行前に<code>enterPageMode</code>でページモードを開始してください。</p>
注意	<p>バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。</p>
参考	<p>バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。</p>

```
printPageModeGS1DataBarExpandedStacked
```

ページモードのGS1 Databar Expanded Stackedの印字

GS1 Databar Expanded Stackedをページモードの印字領域に展開します。

構文	<pre> - (void) printPageModeGS1DataBarExpandedStacked: (NSInteger) startX                                 startY: (NSInteger) startY                                 text: (NSString *)text                                 column: (NSInteger) column                                 moduleSize: (ModuleSize) moduleSize; </pre>	
パラメータ	startX	<p>始点からの横方向の基準点(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	startY	<p>始点からの縦方向の基準点(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	text	<p>バーコードデータ</p> <p>' '、'!'、'"/'、'%'、'&amp;'、'"'、'('、')'、'*'、'+'、','、'-'、'.'、'/'、':'、';'、'&lt;'、'='、'&gt;'、'?','_','0'～'9'、'A'～'Z'、'a'～'z'を任意の文字数分入力してください。</p> <p>FNC1には、'1'を入力してください。チェックデジットはプリンターにより自動計算されませんので必ず入力してください。</p>
	column	<p>カラム数</p> <p>1行のカラム数を指定してください。</p> <p>有効範囲は、2～20の偶数です。</p>
	moduleSize	<p>モジュールサイズ</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。</p>

エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code> クラス」を参照してください。
説明	本メソッドの実行前に <code>enterPageMode</code> でページモードを開始してください。
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## printPageModeAztecCode

## ページモードのAztec Codeの印字

MP-B30Lのみサポートします。

Aztec Codeをページモードの印字領域に展開します。

構文

```

- (void)printPageModeAztecCode: (NSInteger) startX
                                startY: (NSInteger) startY
                                text: (NSString *) text
                                layer: (NSInteger) layer
                                errorCorrection: (NSInteger) errorCorrection
                                moduleSize: (ModuleSize) moduleSize
                                aztecSymbol: (AztecSymbol) aztecSymbol;

```

パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	text	プリンターに送信するバーコードデータ データをUTF-8でバイナリにエンコードし、プリンターに送信します。 送信するデータが文字列で指定できない場合は、下記のエスケープシーケンスで指定できます。

エスケープシーケンス	説明
\xnn	コントロールコード(nnは16進数で指定)
\\	バックスラッシュ

FNC1を指定するには、データに@"\x1b\x30"を入力してください。

1Bhを指定するには、データに@"\x1b\x1b"を入力してください。

layer	レイヤー数 フルレンジモードの有効範囲は、0、4～32です。 コンパクトモードの有効範囲は、0、1～4です。 0を指定した場合はレイヤーが自動設定されます。
errorCorrection	エラー訂正レベル(%) 有効範囲は、0、5～95です。 0を指定した場合は23%になります。

moduleSize	モジュールサイズ 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑪ モジュールサイズ(ModuleSize)」を参照してください。
aztecSymbol	Aztecシンボル 利用可能な定数は、「4.4.1(4)⑱ Aztecシンボル(AztecSymbol)」を参照してください。
エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <b>SIIPrinterException</b> をスローします。 エラーについての詳細は、「4.4.3 <b>SIIPrinterException</b> クラス」を参照してください。
説明	本メソッドの実行前に <b>enterPageMode</b> でページモードを開始してください。
注意	バーコードの印字データは、その他の印字データと重ならないように展開してください。
参考	バーコードサイズについての詳細は、「付録B バーコードサイズ一覧」を参照してください。

## ページモードのバイナリデータの送信

バイナリデータをページモードの印字領域に展開します。

```
- (void) sendPageModeBinary: (NSData*) data;
```

パラメータ data バイナリデータ  
一度に指定可能なデータサイズは256KB(262144バイト)です。

エラー	本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、 <code>SIIPrinterException</code> をスローします。 エラーについての詳細は、「 <a href="#">4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス</a> 」を参照してください。
-----	---

**説明** 本メソッドの実行前にenterPageModeでページモードを開始してください。

本メソッドは指定されたバイナリデータを変換せずにプリンターに送信します。

本メソッドでプリンターコマンドをバイナリデータとして送信することにより、ライブラリではサポートされていないプリンター機能を利用できます。

注意 送信するデータによっては期待しない動作をする場合があります。実機にて事前に確認してください。

## ページモードのイメージファイルの描画

イメージファイルをページモードの印字領域に展開します。

[illegible]

パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0~2399です。
-------	--------	--------------------------------------

startY 始点からの縦方向の基準点(ドット)  
有効範囲は、0～2399です。

fileName	<p>イメージファイルパス</p> <p>指定可能なファイルの最大サイズは、1 MB(1048576バイト)です。</p> <p>送信可能なイメージファイルは.bmp、.jpg、.jpeg、.pngです。</p> <p>カラーイメージの場合は、2値化処理によりモノクロイメージに変換して登録します。</p>
dithering	<p>ディザリング</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)① ディザリング(Dithering)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<code>SIIPrinterException</code>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code>クラス」を参照してください。</p>
説明	<p>本メソッドの実行前に<code>enterPageMode</code>でページモードを開始してください。</p>

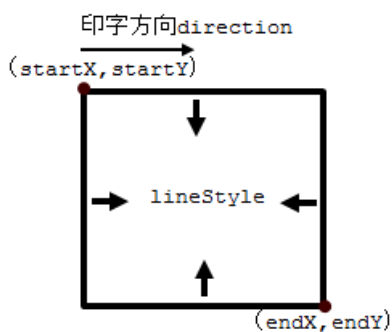
## printPageModeRectangle

## ページモードの矩形の描画

ページモードの印字領域に矩形の描画を展開します。

構文	<pre>(void) printPageModeRectangle: (NSInteger) startX                                 startY: (NSInteger) startY                                 endX: (NSInteger) endX                                 endY: (NSInteger) endY                                 lineStyle: (LineStyle) lineStyle;</pre>	
パラメータ	startX	<p>始点からの横方向の描画開始位置(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	startY	<p>始点からの縦方向の描画開始位置(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	endX	<p>始点からの横方向の描画終了位置(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	endY	<p>始点からの縦方向の描画終了位置(ドット)</p> <p>有効範囲は、0～2399です。</p>
	lineStyle	<p>線種類</p> <p>利用可能な定数は、「4.4.1(4)② 線種類(Linestyle)」を参照してください。</p>
エラー	<p>本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、<code>SIIPrinterException</code>をスローします。</p> <p>エラーについての詳細は、「4.4.3 <code>SIIPrinterException</code>クラス」を参照してください。</p>	
説明	<p>本メソッドの実行前に<code>enterPageMode</code>でページモードを開始してください。</p>	

矩形は**setPageModeDirection**の**direction**に対して下記のように展開します。



描画イメージに対するパラメータの設定例を下記に示します。

例: 始点から240ドット(30mm)、線種類を中太実線(4ドット)の正四角形を描画する場合

描画イメージ	パラメータ
	<pre> startX      0 startY      0 endX        239 endY        239 lineStyle   SII_PM_LINestyle_MEDIUM </pre>

## printPageModeLine

## ページモードの罫線の印字

ページモードの印字領域に罫線を展開します。

構文

```

- (void) printPageModeLine: (NSInteger) startX
                                startY: (NSInteger) startY
                                endX: (NSInteger) endX
                                endY: (NSInteger) endY
                                lineStyle: (LineStyle) lineStyle;

```

パラメータ	startX	始点からの横方向の罫線開始位置(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の罫線開始位置(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	endX	始点からの横方向の罫線終了位置(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	endY	始点からの縦方向の罫線終了位置(ドット) 有効範囲は、0～2399です。

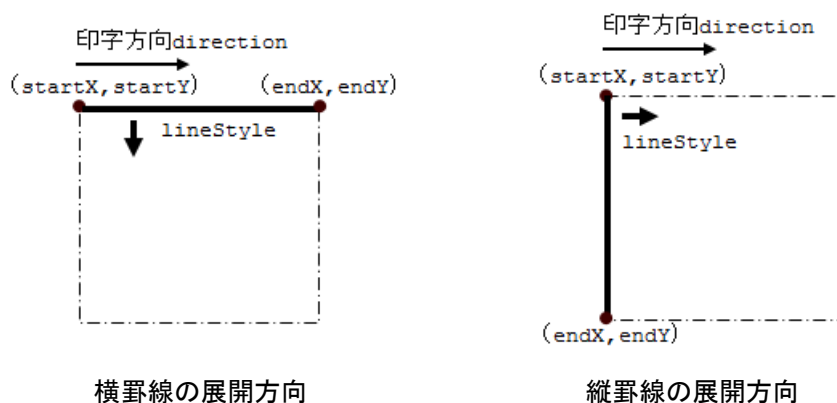
lineStyle      線種類  
 利用可能な定数は、「4.4.1(4)㉕ 線種類(LineStyle)」を参照してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、**SIIPrinterException**をスローします。  
 エラーについての詳細は、「4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス」を参照してください。

説明      本メソッドの実行前に**enterPageMode**でページモードを開始してください。

本メソッドでは斜線は描画できません。

罫線は**setPageModeDirection**のdirectionに対して下記のように展開します。



描画イメージに対するパラメータの設定例を下記に示します。

例: 始点から240ドット(30mm)、線種類を中太実線(4ドット)の正四角形の横罫線を描画する場合

描画イメージ	パラメータ
<p>(startX=0,startY=0)(endX=239,endY=0)</p> <p>①</p> <p>lineStyle= SII_PM_LINestyle_MEDIUM (4ドット)</p> <p>(startX=0,startY=236)(endX=239,endY=236)</p> <p>②</p> <p>lineStyle= SII_PM_LINestyle_MEDIUM (4ドット)</p>	<p>①</p> <p>startX      0</p> <p>startY      0</p> <p>endX        239</p> <p>endY        0</p> <p>lineStyle   <b>SII_PM_LINestyle_MEDIUM</b></p> <p>②</p> <p>startX      0</p> <p>startY      236</p> <p>endX        239</p> <p>endY        236</p> <p>lineStyle   <b>SII_PM_LINestyle_MEDIUM</b></p>



例：始点から240ドット(30mm)、線種類を中太実線(4ドット)の正四角形の縦罫線を描画する場合

描画イメージ	パラメータ
<p>① (startX=0,startY=0) (startX=236,startY=0)</p> <p>lineStyle= <b>SH_PM_LINestyle_MEDIUM</b> (4ドット)</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>lineStyle= <b>SH_PM_LINestyle_MEDIUM</b> (4ドット)</p> <p>(endX=0,endY=239) (endX=236,endY=239)</p>	<p>①</p> <p>startX 0</p> <p>startY 0</p> <p>endX 0</p> <p>endY 239</p> <p>lineStyle <b>SH_PM_LINestyle_MEDIUM</b></p> <p>②</p> <p>startX 236</p> <p>startY 0</p> <p>endX 236</p> <p>endY 239</p> <p>lineStyle <b>SH_PM_LINestyle_MEDIUM</b></p>

```
printPageModeLogo
```

## ページモードのロゴの印字

登録済みのロゴをページモードの印字領域に展開します。

```
- (void) printPageModeLogo:(NSInteger)startX  
                                startY:(NSInteger)startY  
                                logoId:(NSString *)logoId;
```

パラメータ	startX	始点からの横方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	startY	始点からの縦方向の基準点(ドット) 有効範囲は、0～2399です。
	logoId	印字するロゴのID(キーコード) 登録済みのロゴのIDを文字列で指定してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

**説明** 本メソッドの実行前にenterPageModeでページモードを開始してください。

## (6) スタンダードモード・ページモード共通プロパティ詳細

### sendTimeout

### 送信タイムアウト時間の設定/取得

データ送信時のタイムアウト時間を設定または取得します。

構文            @property NSInteger **sendTimeout**;

有効範囲        100～300000(ミリ秒:ms)  
100未満の値を指定した場合は、100msに設定されます。  
300000を超える値を指定した場合は、300000msに設定されます。

初期値          10000

説明            本プロパティは**isConnect**がYES/NOに関わらず設定または取得が可能です。

設定したタイムアウト時間が有効になるのは、次回データ送信時となります。

### receiveTimeout

### 受信タイムアウト時間の設定/取得

データ受信時のタイムアウト時間を設定または取得します。

構文            @property NSInteger **receiveTimeout**;

有効範囲        100～300000(ミリ秒:ms)  
100未満の値を指定した場合は、100msに設定されます。  
300000を超える値を指定した場合は、300000msに設定されます。

初期値          10000

説明            本プロパティは**isConnect**がYES/NOに関わらず設定または取得が可能です。

設定したタイムアウト時間が有効になるのは、次回データ受信時となります。

### internationalCharacter

### 国際文字セットの設定/取得

国際文字セットの値を設定または取得します。

構文            @property NSInteger **internationalCharacter**;

説明            設定可能な定数は、「4.4.1(3)⑤ 国際文字セット」を参照してください。無効な値を指定した場合は無視されます。

本プロパティが未設定の場合は、iOSデバイスの言語設定により下記の国際文字セットとなります。

iOSデバイスの言語設定が日本の場合:        **SHL\_PM\_COUNTRY\_JAPAN**

iOSデバイスの言語設定が日本以外の場合:   **SHL\_PM\_COUNTRY\_USA**

`sendText`、`sendTextEx`、`sendDataFile`、`printPageModeText`及び  
`printPageModeTextEx`にてテキストデータを送信した場合は、下記に示す文字コードの印  
字結果が異なります。印刷される文字に関しては、「付録A 文字セット」を参照してください。  
国際文字セット設定により印字結果が異なる文字コード  
0x23、0x24、0x40、0x5B、0x5C、0x5D、0x5E、0x60、0x7B、0x7C、0x7D、0x7E

## codePage

## コードページの設定/取得

コードページの値を設定または取得します。

構文 `@property NSInteger codePage;`

説明 設定可能な定数は、「4.4.1(3)⑥ コードページ」を参照してください。無効な値を指定した場合は無視されます。  
本プロパティが未設定の場合は、iOSデバイスの言語設定により下記のコードページとなります。

iOSデバイスの言語設定が日本の場合: `SHL_PM_CODE_PAGE_KATAKANA`  
iOSデバイスの言語設定が日本以外の場合: `SHL_PM_CODE_PAGE_1252`

`sendText`、`sendTextEx`、`sendDataFile`、`printPageModeText`及び  
`printPageModeTextEx`にてテキストデータを送信する場合に利用するエンコーダが変更され  
れます。印刷される文字に関しては、「付録A 文字セット」を参照してください。

## printerModel

## プリンターモデルの取得

通信中のプリンターのモデル値を取得します。

構文 `@property(readonly) NSInteger printerModel;`

初期値 -1

戻り値 利用可能な定数は、「4.4.1(3)① プリンターモデル」を参照してください。  
`isConnect`がNOの場合は、-1が返ります。

## portType

## 接続中ポート種別の取得

プリンターとの接続に利用しているポート種別の値を取得します。

構文 `@property(readonly) NSInteger portType;`

初期値 -1

戻り値 利用可能な定数は、「4.4.1(3)② ポート種別」を参照してください。  
`isConnect`がNOの場合は、-1が返ります。

プリンターとの通信状態を確認します。

構文            @property(readonly) BOOL **isConnect**;

戻り値        YES     プリンターと通信中  
              NO     プリンターと未接続

説明            本プロパティは**connect**状態をBOOL値で保持します。  
                 **connect**に成功すると、本プロパティはYESになります。**connect**後、**disconnect**に成功すると、本プロパティはNOになります。

ソケット維持時間を設定または取得します。

構文            @property NSInteger **socketKeepingTime**;

有効範囲       60000～300000(ミリ秒:ms)  
                 60000未満の値を指定した場合は、60000msに設定されます。  
                 300000を超える値を指定した場合は、300000msに設定されます。

初期値        300000

説明            本プロパティは**isConnect**がYES/NOに関わらず設定または取得が可能です。

ソケット維持時間には、接続するプリンターの受信タイムアウト時間設定と等しい時間を指定してください。受信タイムアウト時間設定は、App StoreのiOSアプリ「SII Printer Utility」で変更できます。

設定したソケット維持時間が有効になるのは、次回**connect**実行時となります。

プリンターからの通知を受け取るデリゲートオブジェクトを登録します。

構文            @property(weak, nonatomic) id<SIIPrinterManagerDelegate> **delegate**;

説明            **SIIPrinterManagerDelegate**プロトコルに準拠しているオブジェクトを指定してください。  
                 デリゲートオブジェクトを登録した状態で本プロパティを実行した場合、登録済みのデリゲートオブジェクトは無効となり、新しいデリゲートオブジェクトが登録されます。

本プロパティにnilを指定すると、プリンターステータスの通知は停止します。

MP-B30Lのみサポートします。

ラベルファイル印刷時の用紙を設定または取得します。

構文            @property NSInteger **printSmartLabelMode**;

説明            設定可能な定数は、「4.4.1(3)⑦ ラベルファイル印刷時マークあり・なし用紙選択」を参照してください。無効な値を指定した場合は無視されます。

本プロパティが未設定の場合は、SH\_PM\_PRINTSMARTLABEL\_MODE\_MARKとなります。

本プロパティはisConnectがYES/NOに関わらず設定または取得が可能です。

マーク紙を指定した場合、printSmartLabelImageData実行時に印字開始位置への紙送りを行います。

マークなし用紙を指定した場合、printSmartLabelImageData実行時に印字開始位置への紙送りは行いません。

#### 4.4.2 SIIPrinterInfoクラス

プリンターの探索メソッドで発見されたプリンター情報を格納するクラスです。発見されたプリンター情報からプリンターモデル名、MACアドレス、およびIPアドレスを取得します。

##### (1) メソッド一覧

SIIPrinterInfoクラスで提供されるメソッドの一覧を下記に示します。

名前	説明
SIIPrinterInfo	プリンター情報クラスのコンストラクタ

##### (2) プロパティ一覧

SIIPrinterInfoクラスで提供されるプロパティの一覧を下記に示します。

名前	アクセス	説明
name	R	プリンターモデル名の取得
mac	R	MACアドレスの取得
ip	R	IPアドレスの取得

##### (3) メソッド詳細

SIIPrinterInfo	コンストラクタ
----------------	---------

構文            **SIIPrinterInfo**

説明            本メソッドはstartDiscoveryPrinterで発見されたプリンター情報を格納します。

#### (4) プロパティ詳細

name	プリンターモデル名の取得
------	--------------

構文            @property NSString \*name;

説明            本プロパティはstartDiscoveryPrinterで発見されたプリンター情報からプリンターモデル名を取得します。

mac	MACアドレスの取得
-----	------------

構文            @property NSString \*mac;

説明            本プロパティはstartDiscoveryPrinterで発見されたプリンター情報からMACアドレスを取得します。

ip	IPアドレスの取得
----	-----------

構文            @property NSString \*ip;

説明            本プロパティはstartDiscoveryPrinterで発見されたプリンター情報からIPアドレスを取得します。

#### 4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス

##### (1) メソッド一覧

SIIPrinterExceptionクラスで提供されるメソッドの一覧を下記に示します。

名前	説明
SIIPrinterException	コンストラクタ

##### (2) プロパティ一覧

SIIPrinterExceptionクラスで提供されるプロパティの一覧を下記に示します。

名前	アクセス	説明
errorCode	R	エラーコードの取得
errorMessage	R	エラーメッセージの取得



### (3) 定数一覧

#### ① エラーコード

エラーコードの取得で利用される定数を下記に示します。

定数名	説明	値
SII_PM_ERROR_ACCESS_DENIED	ハンドルの取得に失敗しました。*1	-1
	利用できないポートが指定されました。	
	サポートされていないメソッドが指定されました。	
SII_PM_ERROR_SHARING_VIOLATION	すでにオープン済みのポートが指定されました。	-11
SII_PM_ERROR_PORT_NOT_OPENED	ポートがオープンされていません。	-12
SII_PM_ERROR_DEVICE_NOT_CONNECTED	iOSデバイスとプリンターのBluetooth接続に問題があります。	-21
SII_PM_ERROR_OFFLINE	切断状態またはプリンターがオフラインです。	-22
SII_PM_ERROR_DEVICE_INITIALIZE_FAILED	プリンターの設定変更に失敗しました。プリンターへのデータ送信が送信タイムアウト時間内に完了していないか、プリンターからのデータ受信が受信タイムアウト時間内に完了していません。	-31
SII_PM_ERROR_DATA_SIZE_ZERO	データサイズが0バイトのデータが指定されました。	-101
SII_PM_ERROR_OVER_MAX_DATA_SIZE	データサイズが最大値を超過しています。	-102
SII_PM_ERROR_ENCODE_FAILED	テキストデータのエンコードでエラーが発生しました。*1	-111
SII_PM_ERROR_TIMEOUT	送信タイムアウトが発生しました。	-201
	受信タイムアウトが発生しました。	
SII_PM_ERROR_FILE_NOT_FOUND	指定されたファイルが存在しません。	-301
SII_PM_ERROR_FILE_USED	指定されたファイルは別プロセスで使用中です。	-302
SII_PM_ERROR_FILE_INVALID	指定されたファイルは無効です。	-303
SII_PM_ERROR_LOW_MEMORY	イメージファイルの読み込みでメモリ不足が発生しました。	-311
SII_PM_ERROR_OVER_MAX_IMAGE	イメージファイルの幅と高さのいずれか、または両方が印字可能な最大ドット数を超過しています。	-312
SII_PM_ERROR_LOGO_NOT_DEFINED	ロゴが登録されていません。	-313
SII_PM_ERROR_LOW_USER_AREA	ユーザ領域の残り容量が不足しています。	-401
SII_PM_ERROR_LOW_EXTERNAL_RAM	RAMの残り容量が不足しています。	-402
SII_PM_ERROR_INVALID_NO	指定されたロゴIDの値は無効です。	-501
SII_PM_ERROR_PAGE_MODE_SPECIFIED	ページモードが指定されています。	-511
SII_PM_ERROR_PAGE_MODE_NOT_SPECIFIED	ページモードが指定されていません。	-512
SII_PM_ERROR_LABEL_FILE_NOT_SELECTED	ラベルファイルが選択されていません。	-521
SII_PM_ERROR_GET_LABEL_IMAGE	ラベルイメージの作成に失敗しました。	-522
SII_PM_ERROR_INVALID_PARAM	指定されたパラメータは無効です。	-9999

\*1: 異常処理の可能性があります。

#### (4) メソッド詳細

**SIIPrinterException**

**コンストラクタ**

SIIPrinterManagerクラスのAPI呼び出し時にスローされる例外クラスです。

構文            **SIIPrinterException**

#### (5) プロパティ詳細

**errorCode**

**エラーコードの取得**

スローされた例外のエラーコードを取得します。

構文            @property NSInteger **errorCode**;

戻り値           「4.4.3(3) 定数一覧」を参照してください。

**errorMessage**

**エラーメッセージの取得**

スローされた例外のエラーメッセージを取得します。

構文            @property NSString \***errorMessage**;

説明            **errorCode**の内容を補足する文字列が取得できます。

#### 4.4.4 SIIPrinterManagerDelegateプロトコル

## (1) メソッド一覧

SIIPrinterManagerDelegateプロトコルで提供されるメソッドの一覧を下記に示します。

名前	説明
<code>didStatusChange</code>	プリンターステータスの通知

(注意) MP-B30/MP-B30Lは、バーコードスキャナーのAPIをサポートしていません。

## (2) メソッド詳細

didStatusChange      プリンタステータスの通知

プリンタステータスの変化を通知します。

```
- (void) didStatusChange: (SIIPrinterManager *)printerManager  
                        status:(NSInteger)status;
```

パラメータ     printerManager  
呼び出し元のSIIPrinterManagerオブジェクト

status	プリンターステータス
--------	------------

説明	<p>本メソッドは下記のタイミングで最新のステータスが呼び出されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・connectが実行された場合</li> <li>・プリンタステータスが変化した場合</li> </ul>
----	---

本メソッドはisConnectがYESの場合に呼び出されます。

プリンタステータスの通知は、`disconnect`によって停止します。  
プリンタステータスの通知は、`delegate`に`nil`を設定すると停止します。

プリンターとの通信が切断されると、本メソッドは、0x80000000を通知します。ライブラリはプリンターとの通信切断後、**disconnect**が実行されるまでプリンターとの通信の再開を試みます。プリンターとの通信が可能になると、本メソッドは最新のプリンターステータスを通知します。プリンターステータスの内容は、**getStatus**を参照してください。

本メソッド内でSIIPrinterManagerのAPIを実行しないでください。

#### 4.4.5 SIISmartLabelManagerクラス

SIISmartLabelManagerクラスは、アプリで作成したラベルファイル(\*.sl、\*.slex)を、プリンターで印字可能なデータに変換する機能を提供するクラスです。

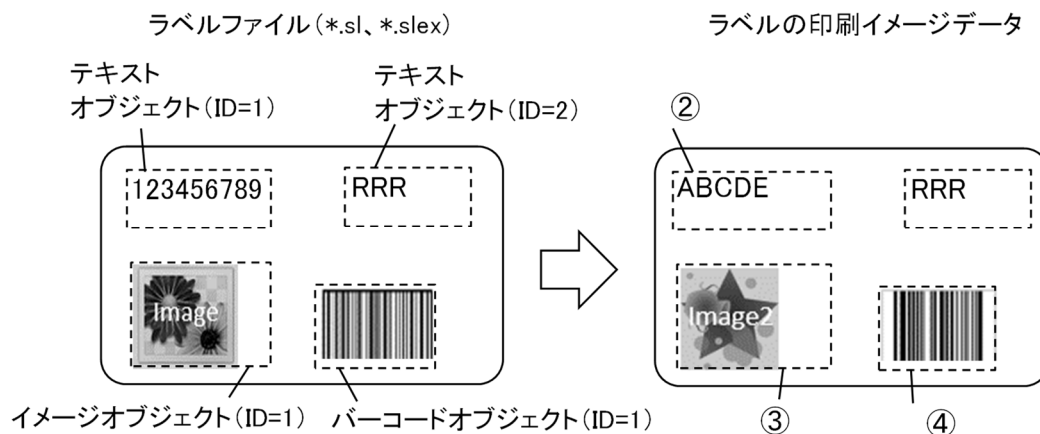
MP-B30Lのみサポートします。

##### (1) メソッド一覧

SIISmartLabelManagerクラスで提供されるメソッドの一覧を下記に示します。

名前	説明
<code>selectSmartLabelFile</code>	ラベルファイルの指定
<code>replaceSmartLabelTextData</code>	ラベルのテキストデータの置換
<code>replaceSmartLabelImageData</code>	ラベルのイメージデータの置換
<code>replaceSmartLabelBarcodeData</code>	ラベルのバーコードデータの置換

ラベルファイルを利用してデータを置き換えし、印字する手順例を下記に示します。



① 印字またはデータの置き換えをするラベルファイルを指定します。

```
[labelManager selectSmartLabelFile:filePath];
```

② テキストデータを置き換えます。

```
[labelManager replaceSmartLabelTextData:1 text:@"ABCDE"];
```

③ イメージデータを置き換えます。

```
[labelManager replaceSmartLabelImageData:1 image:SeasonImage];
```

④ バーコードデータを置き換えます。

```
[labelManager replaceSmartLabelBarcodeData:1 text:@"123456789"];
```

⑤ ラベルを印字します。

```
[printerManager printSmartLabelImageData:labelManager];
```

## (2) メソッド詳細

```
selectSmartLabelFile
```

## ラベルファイルの指定

ラベルファイル(\*.sl、\*.slex)を指定します。

構文

```
- (void)selectSmartLabelFile:(NSString *)fileName;
```

パラメータ	fileName	使用するラベルファイル(*.sl、*.slex)パス(*.slは非推奨) アプリで作成したラベルファイル(*.sl、*.slex)を指定してください。
-------	----------	--

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

説明 指定したラベルファイル(\*.sl,\*.slex)を内部で保持します。  
ラベルファイル指定後は、各オブジェクトのデータの置き換えができます。

使用できるラベルファイルには制限があります。制限については、「4.2.1 ラベルファイルの構造」を参照してください。

**注意** ラベルファイル(\*.sl)は、将来的に非サポートとなるラベルファイルです。  
SII Layout Editor(アプリバージョン1.5.0以降)で作成できるラベルファイル(\*.slex)をお使いください。

```
replaceSmartLabelTextData
```

## ラベルのテキストデータの置換

ラベルファイル(\*.sl、\*.slx)のテキストオブジェクトの値を置き換えます。

```
- (void)replaceSmartLabelTextData:(NSInteger)mapID
                                text:(NSString *)text;
```

パラメータ	mapID	テキストオブジェクトのID アプリのラベルファイル(*.sl、*.slex)に配置したテキストオブジェクトのIDを指定してください。テキストオブジェクトのIDはアプリのUI画面で確認できます。
-------	-------	---



## アプリのUI画面

text

置き換えるテキストデータ



ラベルファイル(\*.sl、\*.slex)のバーコードオブジェクトの値を置き換えます。

```
- (void)replaceSmartLabelBarcodeData:(NSInteger)mapID  
                                text:(NSString *)text;
```

パラメータ	mapID	<p>バーコードオブジェクトのID</p> <p>アプリのラベルファイル(*.sl、*.slex)に配置したバーコードオブジェクトのIDを指定してください。</p> <p>バーコードオブジェクトのIDはアプリのUI画面で確認できます。</p>
-------	-------	---



## アプリのUI画面

置き換えるテキストデータ  
置き換えるテキストデータが無効なバーコードデータの場合でも、エラーにはなりません。有効なバーコードデータをご確認の上、指定してください。

エラー      本メソッド呼び出し時にエラーが発生した場合は、`SIIPrinterException`をスローします。  
エラーについての詳細は、「[4.4.3 SIIPrinterExceptionクラス](#)」を参照してください。

---

## 5章 サンプルプログラム

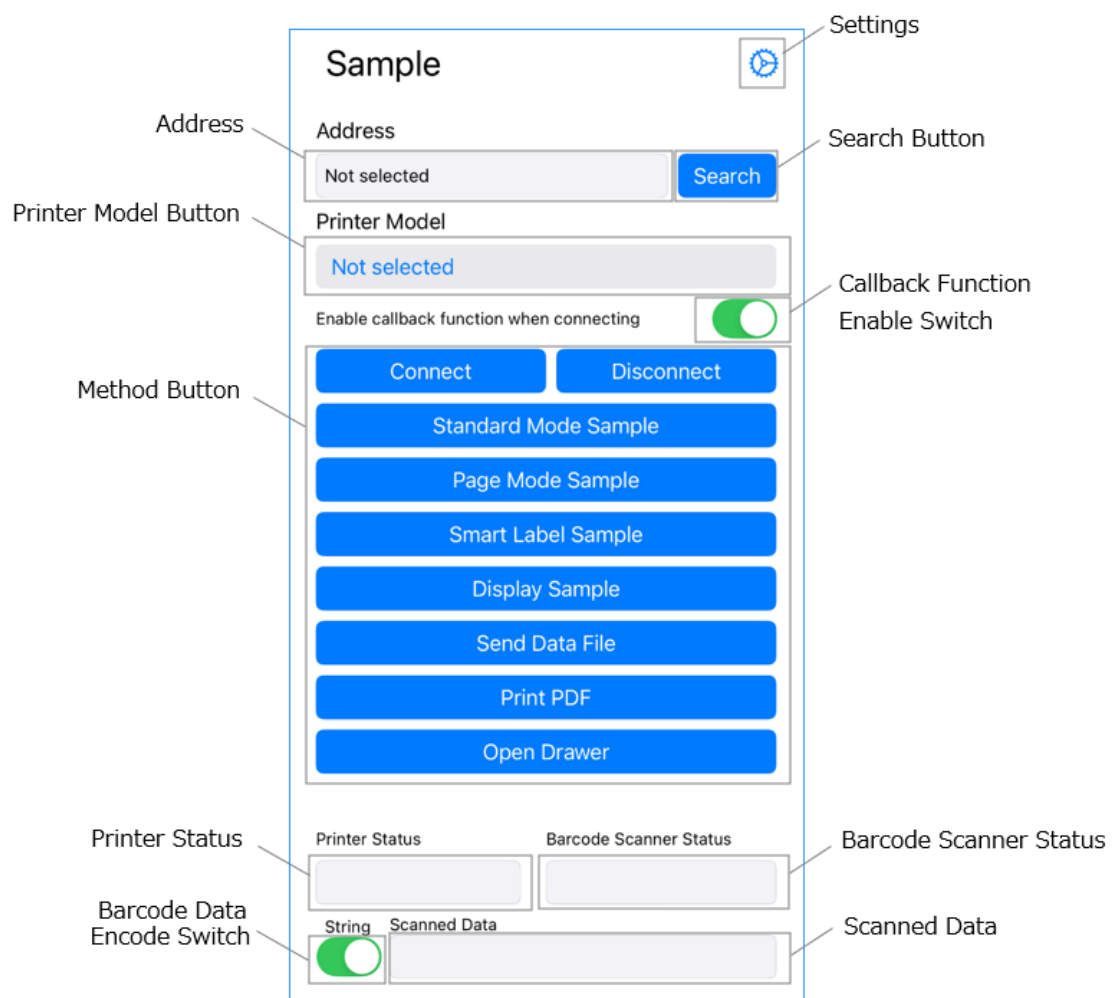
---

本章ではSIIプリントクラスライブラリで提供するサンプルプログラムについて説明します。

### 5.1 画面構成

SIIプリントクラスライブラリには、Xcodeプロジェクト形式のサンプルプログラムであるSiiLibSampleが含まれています。SiiLibSampleの画面について説明します。

#### 5.1.1 メイン画面





項目	説明
Settings	[Settings]ボタンをタップすると、機能設定画面が開きます。 メイン画面に戻る場合は、画面左上の[close]をタップしてください。
Address	選択したプリンターの情報を表示します。
Printer Model Button	プリンターモデルを指定します。 [Printer Model Button]をタップすると、プリンターモデルの一覧が表示されます。 一覧から選択することで、プリンターモデルの入力ができます。 プリンター探索画面からプリンターを選択した場合、プリンターモデルは自動的に表示されます。
Search Button	プリンターの探索を開始します。 プリンター探索画面に遷移します。探索されたプリンターは一覧に表示されます。探索済みのプリンターをタップするとプリンターが選択され、メイン画面に戻ります。
Callback Function Enable Switch	プリンターとの接続時にコールバック機能を有効にするか選択します。 On: 接続時にコールバックを開始します。 Off: コールバックは応答しません。
Method Button * <sup>1</sup>	<b>connect</b> 及び <b>disconnect</b> を行うメソッドボタンの他、各メソッドを組み合わせたサンプルの印字や周辺デバイスの動作確認ができます。
Printer Status	プリンターステータスを表示します。 [Callback Function Enable Switch]がOnの場合は、最新のステータスが表示されます。
Barcode Scanner Status	バーコードスキャナーの接続状態を表示します。 MP-B30/MP-B30Lは、バーコードスキャナーをサポートしていません。
Barcode Data Encode Switch	バーコードスキャナーで読み取ったバーコードデータの変換を選択します。 MP-B30/MP-B30Lは、バーコードスキャナーをサポートしていません。
Scanned Data	バーコードスキャナーで読み取ったバーコードデータを表示します。 MP-B30/MP-B30Lは、バーコードスキャナーをサポートしていません。

\*1: サポートする機能は機種により異なります。サポートしている機能以外は動作しません。

### 5.1.2 [Settings]画面

[Settings]では各種設定機能を表示します。

[close](#)

Send timeout(ms)	
10000	
Receive timeout(ms)	
10000	
Socket Keeping time(ms)	
300000	
Code page	
Codepage 1252	
International character	
USA	

## 5.2 注意事項

サンプルプログラムは予告なしに変更される場合があります。

サンプルプログラムに対しての動作保証及びサポートは行っておりません。

## 付録 A 文字セット

### A.1 コードページ表(文字コードテーブル)

国際文字セットで SII\_PM\_COUNTRY\_USA 設定時のコードページを下記に示します。  
設定する国際文字セットにより、特定の文字コードの印字結果が異なります。  
特定の文字コードについては「A.2 国際文字セット」を参照してください。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	à	å	ç	ê	ë	è	ï	î	ï	Ä	Å
90	É	æ	Æ	ô	ö	ò	û	ù	ÿ	Ö	Ü	φ	£	¥	℞	ƒ
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	ä	ö	ı	ı	½	¼	ı	《	》	
B0	▒	▒	▒													
C0	L	L	T	T	T	T	T	T	T	T	T	T	T	T	T	T
D0	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌
E0	α	β	Γ	π	Σ	σ	μ	τ	φ	θ	Ω	δ	∞	φ	ε	Π
F0	≡	±	≥	≤		J	÷	≈	°	•	•	√	n	2	■	

図 A-1 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_437 (USA, Standard Europe)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80																
90																
A0	。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ッ	
B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	ゝ	。
E0																
F0																

図 A-2 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_KATAKANA

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	à	å	ç	ê	ë	è	ï	î	ì	Ä	Å
90	É	æ	Æ	ô	ö	ò	û	ù	ÿ	Ö	Ü	ø	£	Ø	×	f
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	ä	ö	¿	®	¬	½	¼	¡	«	»
B0	☐	☐	☐			Á	Â	À	©	¶	¶	¶	¶	¶	¥	₱
C0	L	⊥	⊥	⊥	⊥	ã	Ã	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	α
D0	ð	Đ	Ê	Ë	È	Í	Î	Ï	⌋	⌋	■	■	■	■	■	■
E0	ó	β	ô	ò	õ	õ	μ	þ	þ	ú	û	ù	ý	ý	-	'
F0	-	±	=	¾	¶	§	÷	,	°	…	.	¹	³	²	■	

図 A-3 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_850 (Multilingual)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ã	à	Á	ç	ê	Ê	è	Í	Ô	ì	Ã	Â
90	É	À	È	ô	õ	ò	Ú	ù	Ì	Õ	Ü	¢	£	Ù	Þ	Ó
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	ä	ö	ï	ò	¬	½	¼	¡	«	»
B0	⌘	⌘	⌘													
C0	L	L	T		-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
D0	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
E0	α	β	Γ	π	Σ	σ	μ	τ	φ	θ	Ω	δ	∞	φ	ε	Π
F0	≡	±	≥	≤		J	÷	≈	°	•	•	√	n	2	■	

☒ A-4 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_860 (Portuguese)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	Â	à	¶	ç	ê	ë	è	ï	î	≡	À	§
90	É	È	Ê	ô	Ë	Ï	Ô	Ù	⌘	Ô	Ü	¢	£	Ù	Ù	f
A0		'	ó	ú	¨	³	-	î	¬	¬	½	¼	¾	«	»	
B0	⌘	⌘	⌘													
C0	L	L	T		-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
D0	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
E0	α	β	Γ	π	Σ	σ	μ	τ	φ	θ	Ω	δ	∞	φ	ε	Π
F0	≡	±	≥	≤		J	÷	≈	°	•	•	√	n	2	■	

☒ A-5 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_863 (Canadian-French)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	à	å	ç	ê	ë	è	ï	î	ì	Ä	Å
90	É	æ	Æ	ô	ö	ò	û	ù	ÿ	Ö	Ü	ø	£	Ø	Pt	f
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	ä	ö	¿	¬	½	¼	í	«	»	
B0	☐	☐	☐													
C0	L	L	T													
D0	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌
E0	α	β	Γ	π	Σ	σ	μ	τ	φ	θ	Ω	δ	∞	φ	ε	∩
F0	≡	±	≥	≤		J	÷	≈	°	.	.	√	n	2	■	

図 A-6 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_865 (Nordic)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	à	å	ç	ê	ë	è	ï	î	ì	Ä	Å
90	É	æ	Æ	ô	ö	ò	û	ù	ÿ	Ö	Ü	ø	£	Ø	Ş	ş
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	Ğ	ğ	¿	®	¬	½	¼	í	«	»
B0	☐	☐	☐			Á	Â	À	©							
C0	L	L	T			ã	Ã	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌	⌌
D0	o	a	Ê	Ë	È	Í	Î	Ï	J	Γ	■	■		Ì	■	
E0	ó	β	ô	ò	õ	Ö	μ	×	Ú	Û	Ü	ì	ÿ	-	'	
F0	-	±	¾	¶	§	÷	,	°	..	.	1	3	2	■		

図 A-7 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_857 (Turkish)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π
90	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ
A0	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	ς	τ	υ	φ	χ	ψ
B0	⋈	⋈	⋈		†	‡		π	‡			π			‡	‡
C0	L	⊥	T	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
D0	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥	⊥
E0	ω	ά	έ	ή	ϊ	ί	ό	ύ	ϋ	ώ	Ά	Έ	Ή	Ί	Ό	Υ
F0	Ω	±	≥	≤	İ	ÿ	÷	≈	°	.	.	√	n	2		

☒ A-8 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_737 (Greek)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	€	,	;	f	„	…	†	‡	^	‰	Š	<	Œ		Ž	
90						•	-	-	~	™	š	>	œ		ž	ÿ
A0	ı	¢	£	¤	¥	¦	§	¨	©	ª	«	¬	®	¯		
B0	°	±	²	³	´	µ	¶	·	¸	¹	º	»	¼	½	¾	¿
C0	À	Á	Â	Ã	Ä	Å	Æ	Ç	È	É	Ê	Ë	Ì	Í	Î	Ï
D0	Ð	Ñ	Ò	Ó	Ô	Õ	Ö	×	Ø	Ù	Ú	Û	Ü	Ý	Þ	ß
E0	à	á	â	ã	ä	å	æ	ç	è	é	ê	ë	ì	í	î	ï
F0	ð	ñ	ò	ó	ô	õ	ö	÷	ø	ù	ú	û	ü	ý	þ	ÿ

☒ A-9 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_1252 (Latin)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	А	Б	В	Г	Д	Е	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П
90	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я
A0	а	б	в	г	д	е	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п
B0	␣	␣	␣													
C0	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣
D0	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣	␣
E0	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я
F0	Ё	ё	Є	є	İ	ı	Ÿ	ÿ	°	•	•	√	№	¤	■	

☒ A-10 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_866 (Russian)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	û	ç	ł	ë	ő	ö	î	ž	Ä	Ć	
90	É	Í	í	ô	ö	Ĺ	ĺ	Š	š	Ö	Ü	ř	ť	Ł	×	č
A0	á	í	ó	ú	À	à	Ž	ž	Ę	ę	¬	ž	Č	š	«	»
B0	␣	␣	␣			Á	Â	Ě	Š					ž	ž	ı
C0	␣	␣	␣	␣	␣	Ä	ä	Ĺ	Ĺ	Ĺ	Ĺ	Ĺ	Ĺ	Ĺ	Ĺ	¤
D0	đ	Đ	Ď	Ě	ď	Ň	í	î	ě	ı	ı	ı	ı	ı	ı	ı
E0	ó	ß	ô	ń	ň	š	š	ř	ú	ř	ú	ý	ý	ı	ı	ı
F0	-	"	˘	˘	˘	§	÷	°	°	°	°	ü	ř	ř	■	

☒ A-11 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_852 (Eastern Europe)



	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	Ç	ü	é	â	ä	à	â	ç	ê	ë	è	ï	î	ì	Ä	Å
90	É	æ	Æ	ô	ö	ò	û	ü	Ö	Ü	ø	£	Ø	×	ƒ	
A0	á	í	ó	ú	ñ	Ñ	ä	ö	¿	®	¬	½	¼	¡	«	»
B0	⌘	⌘	⌘			Á	Â	Ã	©	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
C0	L	L	T	T	T	ã	Ã	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
D0	ð	Ð	Ê	Ë	È	€	Í	Î	Ï	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
E0	Ó	ß	Ô	Ò	Õ	Ö	µ	þ	Þ	Ú	Û	Ü	Ý	Ý	-	'
F0	-	±	=	¾	¶	§	÷	,	°	…	.	1	3	2		■

☒ A-12 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_858 (Euro)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	ђ	Ђ	ѓ	Ѓ	ё	Ё	є	Є	ѕ	Ѕ	і	І	ї	Ї	ј	Ј
90	љ	Љ	њ	Њ	ћ	Ћ	ќ	Ќ	џ	Џ	џ	џ	џ	џ	џ	џ
A0	а	А	б	Б	в	В	г	Г	д	Д	е	Е	ф	Ф	г	Г
B0	⌘	⌘	⌘			х	Х	и	И	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
C0	L	L	T	T	T	к	К	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
D0	л	Л	м	М	н	Н	о	О	п	П	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘
E0	я	Я	р	Р	с	С	т	Т	у	У	ж	Ж	в	В	ь	№
F0	-	ы	Ы	э	Э	ш	Ш	э	Э	щ	Щ	ч	Ч	§		■

☒ A-13 SII\_PM\_CODE\_PAGE\_855 (Cyrillic)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	°	•	√	☼	-		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
90	β	∞	φ	±	½	¼	≈	《	》	لَا	لَا	لَا	لَا	لَا	لَا	لَا
A0	-	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل	ل
B0	•	١	٢	٣	٤	٥	٦	٧	٨	٩	ف	س	س	س	س	س
C0	¢	ء	آ	أ	ؤ	ع	ئ	ب	ة	ث	ج	ح	خ	د	ذ	ذ
D0	ذ	ر	ز	س	ش	ص	ض	ط	ظ	ع	غ	ف	ق	ك	م	م
E0	-	ف	ق	ك	م	م	م	م	م	م	م	م	م	م	م	م
F0	-	ن	ه	و	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي	ي

☒ A-14 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_864 (Arabic)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	€	‘	’	“	”	•	-	-	™	š	Š	š	Š	š	Š	š
90	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘
A0	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘
B0	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘	˘
C0	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á	Á
D0	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ	Đ
E0	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř	ř
F0	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ	đ

☒ A-15 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_1250 (Central European)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	ђ	ѓ	;	ѓ	„	...	†	‡	€	‰	Љ	<	Њ	ќ	ћ	џ
90	ђ	‘	;	“	”	•	-	-	™	љ	>	њ	ќ	ћ	џ	
A0	ÿ	ÿ	Ј	Ѡ	Г	І	Š	Ě	©	€	«	¬	-	®	İ	
B0	°	±	İ	ı	г	μ	¶	·	ё	№	е	»	ј	Š	s	ı
C0	А	Б	В	Г	Д	Е	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П
D0	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я
E0	а	б	в	г	д	е	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п
F0	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я

☒ A-16 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_1251 (Cyrillic)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	€	‘	;	ƒ	„	...	†	‡	‰		<					
90		‘	;	“	”	•	-	-	™		>					
A0	“	À	£	¤	¥	¦	§	¨	©		«	¬	-	®	-	
B0	°	±	²	³	´	μ	¶	·	ˆ	˜	˘	»	¼	½	¾	Ω
C0	ı	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
D0	Π	Ρ		Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	İ	ÿ	ά	έ	ή	ί
E0	ύ	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
F0	π	ρ	ς	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	ï	ÿ	ό	ύ	ώ	

☒ A-17 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_1253 (Greek)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	^	_
60	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	
80	€	‘	’	“	”	…	†	‡	^	‰	Š	<	Œ			
90		‚	‚	„	„	•	-	-	~	™	š	>	œ			ÿ
A0	ı	¢	£	¤	¥	¦	§	¨	©	ª	«	¬	®	¯		
B0	°	±	²	³	´	µ	¶	·	¸	¹	º	»	¼	½	¾	¿
C0	À	Á	Â	Ã	Ä	Å	Æ	Ç	È	É	Ê	Ë	Ì	Í	Î	Ï
D0	Ğ	Ñ	Ò	Ó	Ô	Õ	Ö	×	Ø	Ù	Ú	Û	Ü	İ	Ş	ß
E0	à	á	â	ã	ä	å	æ	ç	è	é	ê	ë	ì	í	î	ï
F0	ğ	ñ	ò	ó	ô	õ	ö	÷	ø	ù	ú	û	ü	ı	ş	ÿ

图 A-18 SH\_PM\_CODE\_PAGE\_1254 (Turkish)

## A.2 国際文字セット

設定する国際文字セットにより、特定の文字コードの印字結果が異なります。

特定の文字コード、及びその印字結果を下記に示します。

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
COUNTRY_USA	#	\$	@	[	\	]	^	`	{		}	~
COUNTRY_FRANCE	#	\$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	..
COUNTRY_GERMANY	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
COUNTRY_ENGLAND	£	\$	@	[	\	]	^	`	{		}	~
COUNTRY_DENMARK_1	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
COUNTRY_SWEDEN	#	α	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
COUNTRY_ITALY	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
COUNTRY_SPAIN	Pt	\$	@	¡	Ñ	¿	^	`	..	ñ	}	~
COUNTRY_JAPAN	#	\$	@	[	¥	]	^	`	{		}	~
COUNTRY_NORWAY	#	α	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
COUNTRY_DENMARK_2	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
COUNTRY_SPAIN_2	#	\$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
COUNTRY_LATIN_AMERICA	#	\$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú
COUNTRY_ARABIA	#	\$	@	[	\	]	^	`	{		}	~

図 A-19 国際文字セット

# 付録 B     バーコードサイズ一覧

## B.1    バーコードサイズ一覧

### B.1.1    printBarcode, printPageModeBarcode



#### (1)    バーコードイメージの高さ

hriFont	hriPosition	バーコードの上端から 基準点までの長さ	バーコードイメージの高さ
SII_PM_FONT_A	SII_PM_HRI_NONE	moduleHeight	moduleHeight
	SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE	moduleHeight+32	moduleHeight+32
	SII_PM_HRI_POSITION_BELOW	moduleHeight	moduleHeight+32
	SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE_BELOW	moduleHeight+64	moduleHeight+64
SII_PM_FONT_B	SII_PM_HRI_NONE	moduleHeight	moduleHeight
	SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE	moduleHeight+24	moduleHeight+24
	SII_PM_HRI_POSITION_BELOW	moduleHeight	moduleHeight+24
	SII_PM_HRI_POSITION_ABOVE_BELOW	moduleHeight+48	moduleHeight+48

## (2) バーコードイメージの幅

barcodeSymbol	moduleSize	バーコードイメージの幅
SII_PM_BARCODE_UPC_A	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	190
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	285
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	380
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	475
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	570
SII_PM_BARCODE_UPC_E	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	102
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	153
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	204
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	255
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	306
SII_PM_BARCODE_EAN13	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	190
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	285
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	380
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	475
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	570
SII_PM_BARCODE_JAN13	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	190
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	285
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	380
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	475
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	570
SII_PM_BARCODE_EAN8	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	134
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	201
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	268
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	335
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	402
SII_PM_BARCODE_JAN8	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	134
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	201
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	268
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	335
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	402
SII_PM_BARCODE_CODE93	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	18×バーコードデータ数+56
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	27×バーコードデータ数+84
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	36×バーコードデータ数+112
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	45×バーコードデータ数+140
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	54×バーコードデータ数+168
SII_PM_BARCODE_CODE128	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	22×バーコードデータ数+26
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	33×バーコードデータ数+39
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	44×バーコードデータ数+52
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	55×バーコードデータ数+65

barcodeSymbol	moduleSize	バーコードイメージの幅
SII_PM_BARCODE_CODE128	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	66×バーコードデータ数+78
SII_PM_BARCODE_GS1_OMNI_DIRECTIONAL	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	192
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	288
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	384
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	480
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	576
SII_PM_BARCODE_GS1_TRUNCATED	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	192
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	288
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	384
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	480
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	576
SII_PM_BARCODE_GS1_LIMITED	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	158
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	237
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	316
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	395
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	474
SII_PM_BARCODE_GS1_EXPANDED*1	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	バーコードモジュール数×2
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	バーコードモジュール数×3
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	バーコードモジュール数×4
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	バーコードモジュール数×5
	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	バーコードモジュール数×6

\*1: バーコードモジュール数は指定するバーコードデータによって決まります。



barcodeSymbol	nwRatio	moduleSize	バーコードイメージの幅
SII_PM_BARCODE_CODE39	SII_PM_NWRATIO_1TO2	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	26×バーコードデータ数+50
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	39×バーコードデータ数+75
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	52×バーコードデータ数+100
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	65×バーコードデータ数+125
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	78×バーコードデータ数+150
	SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	29×バーコードデータ数+56
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	45×バーコードデータ数+87
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	58×バーコードデータ数+112
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	74×バーコードデータ数+143
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	87×バーコードデータ数+168
	SII_PM_NWRATIO_1TO3	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	32×バーコードデータ数+62
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	48×バーコードデータ数+93
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	64×バーコードデータ数+124
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	80×バーコードデータ数+155
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	96×バーコードデータ数+186
SII_PM_BARCODE_ITF	SII_PM_NWRATIO_1TO2	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	14×バーコードデータ数+16
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	21×バーコードデータ数+24
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	28×バーコードデータ数+32
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	35×バーコードデータ数+40
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	42×バーコードデータ数+48
	SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	16×バーコードデータ数+17
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	25×バーコードデータ数+26
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	32×バーコードデータ数+34
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	41×バーコードデータ数+43
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	48×バーコードデータ数+51

barcodeSymbol	nwRatio	moduleSize	バーコードイメージの幅
SII_PM_BARCODE_ITF	SII_PM_NWRATIO_1TO3	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	18×バーコードデータ数+18
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	27×バーコードデータ数+27
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	36×バーコードデータ数+36
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	45×バーコードデータ数+45
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	54×バーコードデータ数+54
SII_PM_BARCODE_CODABAR*1	SII_PM_NWRATIO_1TO2	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	20×データ数+2×(2+ワイドデータ数)-2
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	30×データ数+3×(2+ワイドデータ数)-3
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	40×データ数+4×(2+ワイドデータ数)-4
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	50×データ数+5×(2+ワイドデータ数)-5
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	60×データ数+6×(2+ワイドデータ数)-6
	SII_PM_NWRATIO_1TO2_5	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	22×データ数+3×(2+ワイドデータ数)-2
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	34×データ数+5×(2+ワイドデータ数)-3
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	44×データ数+6×(2+ワイドデータ数)-4
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	56×データ数+8×(2+ワイドデータ数)-5
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	66×データ数+9×(2+ワイドデータ数)-6
	SII_PM_NWRATIO_1TO3	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	24×データ数+4×(2+ワイドデータ数)-2
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	36×データ数+6×(2+ワイドデータ数)-3
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	48×データ数+8×(2+ワイドデータ数)-4
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	60×データ数+10×(2+ワイドデータ数)-5
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	72×データ数+12×(2+ワイドデータ数)-6

\*1: データ数はスタートキャラクタ、ストップキャラクタを除いた全てのキャラクタ数です。  
ワイドデータ数は「: / . +」の数です。

barcodeSymbol	データ数	moduleSize	バーコード イメージの幅
SII_PM_BARCODE_EAN13_ADDON	14または15	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	244
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	366
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	488
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	610
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	732
	17または18	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	298
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	447
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	596
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	745
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	894
SII_PM_BARCODE_JAN13_ADDON	14または15	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	244
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	366
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	488
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	610
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	732
	17または18	SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_2	298
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_3	447
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_4	596
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_5	745
		SII_PM_BARCODE_MODULE_WIDTH_6	894

B.1.2 printPDF417, printPageModePDF417



(1) バーコードイメージの高さ

バーコードイメージの高さ\*1 = moduleHeight × row\*2

- \*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ
- \*2: row≠0

(2) バーコードイメージの幅

pdf417Symbol が SII\_PM\_PDF417\_STANDARD の場合

バーコードイメージの幅 = (17 × column\*1 + 69) × モジュールサイズ値

- \*1: column≠0

pdf417Symbol が SII\_PM\_PDF417\_COMPACT の場合

バーコードイメージの幅 = (17 × column\*1 + 35) × モジュールサイズ値

- \*1: column≠0

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_2	2
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_3	3
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_4	4
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_5	5
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_6	6
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_7	7
SII_PM_PDF417_MODULE_WIDTH_8	8

B.1.3 printQRCode, printPageModeQRCode



(1) バーコードイメージの高さ及び幅

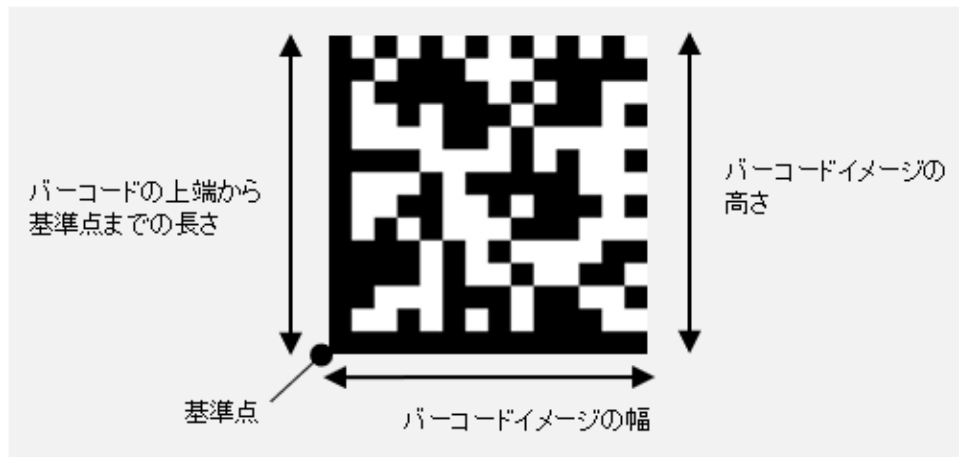
バーコードイメージの高さ\*1 及び幅 = (4 × バージョン\*2 + 17) × モジュールサイズ値

- \*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ
- \*2: バージョンはバーコードデータの内容及びエラー訂正レベルにより決まります。

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_QR_MODULE_SIZE_16	16

#### B.1.4 printDataMatrix, printPageModeDataMatrix



##### (1) バーコードイメージの高さ及び幅

バーコードイメージの高さ = 縦方向モジュール数 × モジュールサイズ値

バーコードイメージの幅 = 横方向モジュール数 × モジュールサイズ値

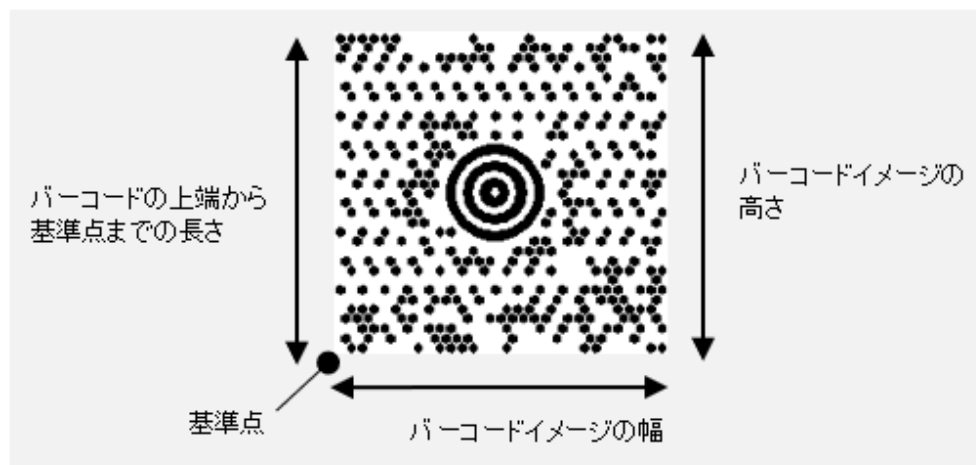
dataMatrixModule	縦方向モジュール数	横方向モジュール数
SII_PM_DATA_MATRIX_10_10	10	10
SII_PM_DATA_MATRIX_12_12	12	12
SII_PM_DATA_MATRIX_14_14	14	14
SII_PM_DATA_MATRIX_16_16	16	16
SII_PM_DATA_MATRIX_18_18	18	18
SII_PM_DATA_MATRIX_20_20	20	20
SII_PM_DATA_MATRIX_22_22	22	22
SII_PM_DATA_MATRIX_24_24	23	23
SII_PM_DATA_MATRIX_26_26	26	26
SII_PM_DATA_MATRIX_32_32	32	32
SII_PM_DATA_MATRIX_36_36	36	36
SII_PM_DATA_MATRIX_40_40	40	40
SII_PM_DATA_MATRIX_44_44	44	44
SII_PM_DATA_MATRIX_48_48	48	48
SII_PM_DATA_MATRIX_52_52	52	52
SII_PM_DATA_MATRIX_64_64	64	64
SII_PM_DATA_MATRIX_72_72	72	72
SII_PM_DATA_MATRIX_80_80	80	80
SII_PM_DATA_MATRIX_88_88	88	88
SII_PM_DATA_MATRIX_96_96	96	96
SII_PM_DATA_MATRIX_104_104	104	104

dataMatrixModule	縦方向モジュール数	横方向モジュール数
SII_PM_DATA_MATRIX_120_120	120	120
SII_PM_DATA_MATRIX_132_132	132	132
SII_PM_DATA_MATRIX_144_144	144	144
SII_PM_DATA_MATRIX_8_18	8	18
SII_PM_DATA_MATRIX_8_32	8	32
SII_PM_DATA_MATRIX_12_26	12	26
SII_PM_DATA_MATRIX_12_36	12	36
SII_PM_DATA_MATRIX_16_36	16	36
SII_PM_DATA_MATRIX_16_48	16	48

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_DATAMATRIX_MODULE_SIZE_16	16

### B.1.5 printMaxicode, printPageModeMaxicode



#### (1) バーコードイメージの高さ

$$\text{バーコードイメージの高さ}^{*1} = 200$$

\*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ

#### (2) バーコードイメージの幅

$$\text{バーコードイメージの幅} = 210$$



B.1.6 printGS1DataBarStacked, printPageModeGS1DataBarStacked



(1) バーコードイメージの高さ及び幅

バーコードイメージの高さ\*1 = 13 × モジュールサイズ値

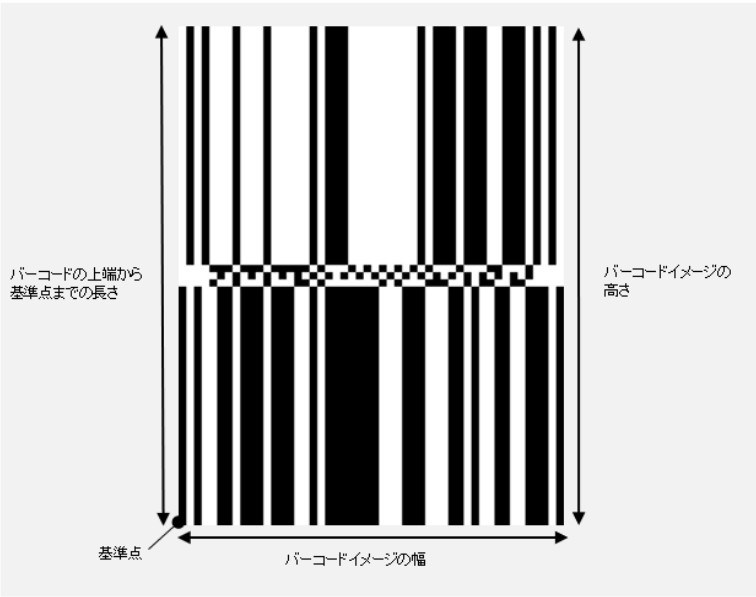
\*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ

バーコードイメージの幅 = 50 × モジュールサイズ値

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_16	16

B.1.7    `printGS1DataBarStackedOmnidirectional,`  
          `printPageModeGS1DataBarStackedOmnidirectional`



(1) バーコードイメージの高さ及び幅

バーコードイメージの高さ\*1 = (moduleHeight × 2 + 3) × モジュールサイズ値

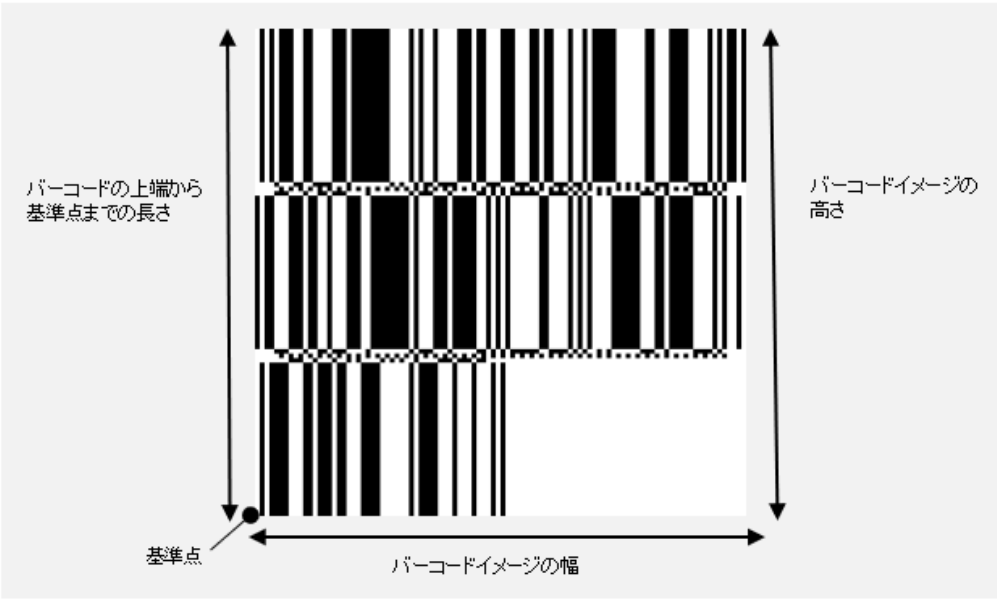
\*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ

バーコードイメージの幅 = 50 × モジュールサイズ値

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_16	16

B.1.8 printGS1DataBarExpandedStacked,  
printPageModeGS1DataBarExpandedStacked



(1) バーコードイメージの高さ及び幅

バーコードイメージの高さ\*1 = ((34 + 3) × 段数\*2 + 34) × モジュールサイズ値

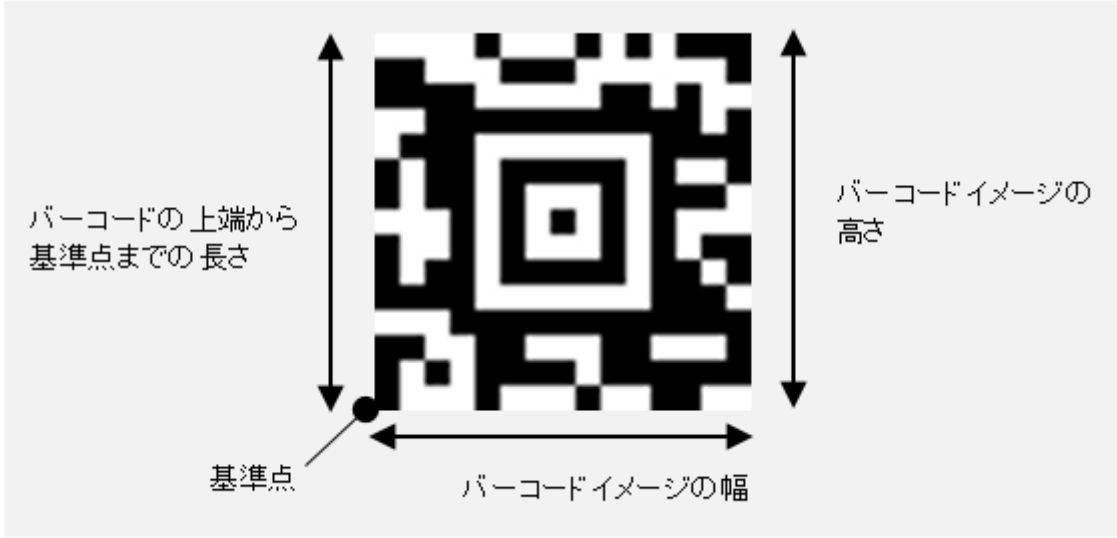
- \*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ  
\*2: 段数はバーコードデータによって決まります。

バーコードイメージの幅 = (4 + 49 × column / 2) × モジュールサイズ値

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_GS1DATABAR_MODULE_SIZE_16	16

B.1.9 printAztecCode, printPageModeAztecCode



(1) バーコードイメージの高さ及び幅

バーコードイメージの高さ\*1 及び幅 = モジュール数 × モジュールサイズ値

\*1: バーコードイメージの高さ = バーコードの上端から基準点までの長さ

例: aztecSymbol が **SHI\_PM\_AZTECCODE\_COMPACT**、layer が 1、moduleSize が **SHI\_PM\_AZTECCODE\_MODULE\_SIZE\_6** の場合

バーコードイメージの高さ及び幅 = 15 × 6 = 90

モジュール数

aztecSymbol	layer	モジュール数
SHI_PM_AZTECCODE_FULLRANGE	4	31
	5	37
	6	41
	7	45
	8	49
	9	53
	10	57
	11	61
	12	67
	13	71
	14	75
	15	79
	16	83
	17	87
	18	91

aztecSymbol	layer	モジュール数
SII_PM_AZTECCODE_FULLRANGE	19	95
	20	101
	21	105
	22	109
	23	113
	24	117
	25	121
	26	125
	27	131
	28	135
	29	139
	30	143
	31	147
	32	151
SII_PM_AZTECCODE_COMPACT	1	15
	2	19
	3	23
	4	27

モジュールサイズ値

moduleSize	モジュールサイズ値
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_2	2
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_3	3
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_4	4
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_5	5
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_6	6
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_7	7
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_8	8
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_9	9
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_10	10
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_11	11
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_12	12
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_13	13
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_14	14
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_15	15
SII_PM_AZTECCODE_MODULE_SIZE_16	16

---

## 付録 C    オープンソースソフトウェアライセンス

---

本章ではライブラリで使用しているオープンソースソフトウェアのライセンスを記載します。

### C.1 MIT License

- **SSZipArchive**

Copyright (c) 2010-2012 Sam Soffes

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

## C.2 Apache License 2.0

- **zxingify-objc**

Copyright 2012 ZXing authors

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.